

【別冊】 紹介状作成プログラム FOR 地域医療連携 MI_CAN 操作マニュアル追加機能説明 統合版

平成29年11月28日

公益社団法人 日本医師会

目次

はじめに	8
【1】 MI_CAN ver1.6.0 追加機能 (H27.09.12)	9
1-1 血液型の項目追加	9
1-2 CSV 出力項目追加	10
1-3 SS-MIX2 ver1.2 対応	12
1-3-1 MI_CAN TERMINAL の起動	12
1-4 XML 形式フォーマット出力対応	14
1-4-1 環境設定 (MI_CAN)	14
1-4-2 環境設定(MICAN_TERMINAL)	15
1-4-3 XML 形式の診療情報提供書作成	16
1-4-4 紹介状(XML)タブ	16
1-4-5 データ出力機能(MI_CAN TERMINAL)	20
1-5 アレルギーの取り扱い	20
1-6 患者情報の出力項目追加	22
【2】 MI_CAN ver1.6.5.2 追加機能 (H27.12.12)	23
2-1 DiedAi とは	23
2-1-1 DiedAi 連動	23
2-1-2 DiedAi 呼出	25
【3】 MI_CAN ver1.7.0 追加機能 (H27.12.12)	27
3-1 ラベル印刷機能	28
3-1-1 ラベル印刷設定	30
3-1-2 ラベル印刷	34

3-2 ORCAの禁忌薬剤表示機能	36
3-2-1 ORCA 禁忌薬剤	37
3-3 ORCAの文例取込機能	37
3-3-1 定型文編集	38
3-4 CSV 出力項目追加	39
3-5 クライアントからのオンラインアップデート	41
【4】MI_CAN ver1.8.0 追加機能 (H28.08.18)	42
4-1 MI_CANの追加機能	43
4-1-1 転記設定	43
4-1-2 病名に原疾患と合併症を追加	44
4-1-3 CSV 出力項目追加	45
4-1-4 バイタルに更新ボタンを追加	46
4-2 仕様変更	48
4-2-1 MI_CAN の仕様変更	48
4-2-1-1 診療行為の剤点数を取得	48
4-2-1-2 画像のコメントが長すぎる場合に警告メッセージを表示	48
4−2−2 MICAN_TERMINAL(MI_CAN データ出力機能)の仕様変更	49
4-2-2-1 院内、院外の判定	49
4-2-3 DataMonitor の仕様変更	49
4-2-3-1 取得中に表示される文言を変更	50
4-2-3-2 起動後及び設定変更後に待ち時間無しでデータ取得	50
4-3 補足	50
4-3-1 添付画像の削除	50
【5】 MI_CAN ver1.8.5 追加機能 (H28.10.20)	51

5-	1 M	I_CAN	の追加機能	. 52
Į	5-1-1	帳票	(PDF)出力時、URL とフォルダを同時に開く設定を追加	. 52
	5-1	-1-1	ユーザー管理の設定	. 52
	5-1	-1-2	MEDPost 連携フォルダの設定	. 53
	5-1	-1-3	MEDPost 連携ユーザーの帳票作成処理	. 55
Į	5-1-2	PDF	署名印影をユーザー毎に設定する機能を追加	.57
	5-1	-2-1	電子署名設定	. 57
	5-1	-2-2	SignedPDF Client ORCAの設定	. 58
	5-1	-2-3	ユーザー別帳票作成	.61
	5-1	-2-4	印影画像設定の注意点	.61
5-	2 仕	±様変	更	. 62
Į	5-2-1	MI_C	AN の仕様変更	. 62
	5-2	2-1-1	紹介先医療機関名のみの出力(PDF、CSV)	. 62
Į	5-2-2	Data	Monitor の仕様変更	.63
	5-2	2-2-1	データモニタの SQL 構文の修正	.63
5-	3 7	下具合	修正	.63
Į	5-3-1	MI_C	AN の不具合修正	.63
	5-3	8-1-1	病名転記時(日付なし)の半角スペースの削除	.63
	5-3	5-1-2	ネットワーク設定時、定型タブ内の内容が正常に表示されない不具合を修正	.64
	5-3	8-1-3	ランチャー設定のフォルダ指定時のエラー対策	.64
ľ	6】	MI_C	AN ver1.8.6 追加機能 (H28.12.24)	.65
6-	1 M	I_CAN	の追加機能	66
(5-1-1	検査	:結果の時系列表示を追加	.66
	6-1	-1-1	日付・依頼ごと表示と時系列表示の切り替え	. 66

6-1-1-2 検査結果の時系列表示	
6-1-1-3 複数の検査機関の対応	67
6-1-1-4 検査結果のコピー	67
6-1-2 紹介状、診断書作成時のテキストフォントの変更設定を追加	
6-1-2-1 帳票印刷設定	69
6-1-2-2 帳票作成	
6-2 仕様変更	
6-2-1 起動パラメータによる動作制御	
6-2-1-1 パラメータの設定	
6-2-1-2 使用例	
6-2-2 二重起動の抑止	
6-2-2-1 MI_CAN の起動	
6-2-3 DataMonitor によるデータ取込時の病名データ取得を追加	
6-3 不具合修正	
6-3-1 Windows10 で帳票作成時にウインドウの間に隙間ができる問題を修正	
【7】 MI_CAN ver2.0 追加機能 (H29.05.30)	72
7-1 MI_CANの追加機能	74
7−1−1 患者一覧(TOP)画面の表示設定機能を追加	74
7-1-1-1 リストの表示方法の設定	74
7-1-1-2 リストの項目表示順の設定	
7-1-2 患者一覧の表示項目に最終診療日を追加	77
7-1-3 検査結果の時系列表示を追加	
7-1-3-1 日付・依頼ごと表示と時系列表示の切り替え	
7-1-3-2 検査結果の時系列表示	

7-1-3-3	複数の検査機関の対応	79
7-1-3-4	検査結果のコピー	80
7-1-4 検ィ	資結果のグラフ表示を追加	82
7-1-4-1	検査結果のグラフ表示	82
7-1-4-2	表示方法の切り替え	84
7-1-4-3	表示期間の指定	86
7-1-4-4	年月反転	88
7-1-4-5	グラフ縦幅	88
7-1-4-6	グラフコピー	89
7-1-4-7	画面コピー	90
7-1-5 検ィ	を表示セット機能を追加	91
7-1-5-1	セット登録	91
7-1-5-2	セット編集	93
7-1-6 紹介	↑状、診断書作成時のテキストフォントの変更設定を追加	97
7-1-6-1	帳票印刷設定	97
7-1-6-2	帳票作成	98
7-1-7 紹介	↑状、診断書の画像編集機能を追加	98
7-1-7-1	ペン	100
7-1-7-2	マーカー	100
7-1-7-3	線の消去	100
7-1-7-4	ペンの色	100
7-1-7-5	ペンの幅	101
7-1-7-6	テキスト追加	101

7-1-7-8 全消去	103
7-1-7-9 設定適用	103
7-1-8 デフォルト定型文に対応	104
7-1-8-1 デフォルト定型文の指定	104
7-1-9 紹介先選択・禁忌情報のスクロール表示を追加	105
7-1-9-1 紹介先タブ	105
7-1-9-2 禁忌タブ	106
7-1-10 ラベル印刷の画像印刷対応	106
7-1-10-1 画像タブ	
7-2 仕様変更	
7-2-1 起動パラメータによる動作制御	
7-2-1-1 パラメータの設定	
7-2-1-2 使用例	110
7-2-2 二重起動の抑止	110
7-2-3 プロパティの名称変更	111
7-2-4 患者一覧表示ロジックの変更による高速化	111
7-3 不具合修正	111
7-3-1 Windows10 で帳票作成時にウインドウの間に隙間ができる問題を修正	111
7-3-2 頭書き取込の不具合修正	111
7-4 その他	111
7-4-1 DataMonitor によるデータ取込時の病名データ取得を追加(ver1.8.6)	111
【8】 MI_CAN ver2.0.1.0 追加機能 (H29.11.28)	112
8-1 MI_CANの追加機能	114
8-1-1 患者リスト表示設定に選択行の背景色と選択行の文字色の設定を追加	

8-1-1-1 選択行の背景色	
8-1-1-2 選択行の文字色	
8-1-2 帳票印刷設定に連携用出力の設定を追加	
8-1-3 患者情報編集画面に地域 ID 設定を追加	
8-1-3-1 日レセ連携	
8-1-3-2 連携 ID 追加	
8-1-3-3 連携 ID 更新	
8-1-3-4 連携 ID 削除	
8-1-4 起動時の更新チェック設定を追加	
8-2 MICAN_TERMINALの追加機能	
8-2-1 HumanBridge 対応を追加	
8-2-1-1 HumanBridge 準拠のデータ出力設定	
8-2-2 ID-Link 対応を追加	
8-2-2-1 ID-Link 準拠のデータ出力設定	
8-3 仕様変更	
8-3-1 患者基本情報の保険情報に本人家族区分を追加	
8-3-2 検査取込時に患者名が空文字の場合、カナ文字を使うように対応	
8-3-3 ORCA からのデーター括取得のスピードアップ	
8-4 不具合修正	
8-4-1 CSV 出力でデータが出力されない場合がある不具合を修正	

はじめに

本書は、MI_CAN 操作マニュアルで追加機能の説明用としてリリースされた「紹介状作成プログラム FOR 地域医療連携 MI_CAN 操作マニュアル追加機能説明」の統合版です。

MI_CAN ver1.6.0以降に追加された機能又は、仕様変更および不具合修正についてバージョン別にまとめています。 各章のバージョン番号の横に記載されている日付は、マニュアル作成当時の表紙の日付になります。

日本医師会 ORCA 管理機構

【1】 MI_CAN ver1.6.0 追加機能 (H27.09.12)

MI_CAN ver1.6.0 について説明します。 本バージョンでは、以下の機能が追加され、出力可能なフォーマットの種類が増えました。また、血液型のように、MI_CAN に患者情報として登録する項目の追加や最新の身長・体重が出力可能となるなど主に取り扱いデータに関する機能が追加されています。

なお、従来の機能に関する操作については、「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」を参照してください。

対応アプリ	追加項目	説明
MI_CAN	血液型の項目追加	〔患者情報編集〕画面に血液型の入力欄を追加
	CSV 出力項目追加	出力項目に介護番号、被保険者番号、要介護度を追加
MI_CAN TERMINAL	SS-MIX2 ver1.2b 対応	SS-MIX2 仕様書・ガイドライン ver1.2b に対応
		http://www.jami.jp/jamistd/docs/SS-MIX2-V1.2b_revised.zip
	XML 形式フォーマット出力	HB096 準拠
	対応	ヒューマンブリッジ(富士通株式会社)に対応したフォーマット
		でデータを出力する機能を追加
		対応バージョン:SS-MIX2 ver0.96
		※地域医療連携をおこなっている一部の地域で検証済み
	アレルギーの取り扱い	アレルギーを薬剤アレルギーとして出力するかどうかの設定を
		〔動作設定〕画面に追加
	患者情報の出力項目追加	出力する患者情報のデータに MI_CAN のバイタルに登録された最
		新の身長と体重を追加

1-1 血液型の項目追加

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の《DB メンテナンス》から〈患者情報編集〉をクリックして表示される〔患者情報編集〕画面に血液型の入力欄が追加されました。

🔴 患者情報編集							×
患者番号 000	002	ORCAから最新デ	一久取得				
基本情報		L		禁忌・アレルギー・	感染症		
カナ氏名	ジレイ ニ			禁忌1			
氏名	事例 二			禁忌2			
性別	男 •			アレルギー1	9B		
生年月日	1947/12/10	職業		アレルギー2			
血液型	B • RH +	-		感染症1			
				感染症2			
住用				コメント1			
郵便番号	120-0000			コメント2			
住所	東京都足立区			その他			
	123			入外区分	-	病棟	
電話番号	03-2222-2222			入院日		退院日	
携帯電話				基本入院料			
連絡先				地域連携ID			
名称				情報提供「	同意しない	•	
郵便番号				介護保険番号			
住所				被保険者番号		要介護度	-
				E] 死亡		
電話番号							_
携帯電話				削除		登録 終了	

血液型は〔患者情報編集〕画面の基本情報欄で登録することができます。登録はABO式とRH式の各入力欄で「▼」 をクリックして表示される候補から該当する項目を選択します。

ſ	基本	青報									
	t	け氏名	ジレイー	_]		
		氏名	事例 :	_]		
		性別	男	•]						
	生	年月日	1947/1	2/10				職業			
		血液型	В	•]	RH	Ŧ	-			
	住所						+				

登録した血液型は、データ出力時に他の項目と同様に出力することができます。

1	MSH ^~¥& MI_CAN_TERMINAL SEND GW RCV 20150910124840.106 ADT^A08^ADT
2	EVN 201509101248 SEND↓
3	PID 0001 000002^^^^PI 事例 ニ^^^^^L^L^デジレイ ニ^^^^^L^P 19471
- 4	PV1 0001 0 2^医師^太郎^^^^^L^^^^I ↓
- 5	DB1 1 PT ↓
6	OBX 1 NM 9N00100000000001^身長^JC10 172 cm^cm^ISO+ F↓
7	OBX 2 NM 9N006000000000001^体重^JC10 75.8 kg^kg^ISO+ F↓
8	OBX 3 CWE 5H010000009199911^血液型-ABO 式^JC10 B^B^JSHR002 F
9	OBX 4 CWE 5H02000001999911^血液型-Rh 式^JC10 +^+^JSHR002 F↓
10	IN1 1 009 協会 JHSD0001 20140411 20140411 20140411 ↓
11	IN1 2 060^国保^JHSD0001 20140422 20140422 20140422 ↓
12	[EOF]

1-2 CSV 出力項目追加

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の《データ出力》から〈CSV 出力設定〉をクリックすると〔CSV フォーマット作 成〕画面が表示されます。

🔴 CSVフォーマット作成		83
フォーマットタイトル		
	■ CSVの1行目に項目名を出力する	
呼出アプリケーション		参照
テンプレートファイル		参照
呼出パラメータ		
項目選択	出力項目	
 ● 考報者子子 ● 表書者子子名 ● 表書者子方名 ● 本書者子方名 ● 主年年齢 ● 成長 ● 大学 ● 支字 ● 大学 ● 大学 ● 大学 		▲ ▼

この画面では、MI_CAN に登録されたデータの中から任意の項目を CSV 形式のファイルで出力することができます。本 バージョンでは、介護保険番号、被保険者番号、要介護度が追加されています。

以下に MI_CAN で出力可能な項目名を記載します。

No	項目名	NO	項目名	No	項目名
1	患者番号	34	入院日(西暦)	67	拡張期血圧
2	患者名	35	退院日(和暦)	68	体温
3	患者カナ名	36	退院日(西暦)	69	喫煙
4	生年月日 (和暦)	37	入院料	70	1日当たりの喫煙本数
5	生年月日 (西暦)	38	主病名	71	SP02
6	年齢	39	主病名コード	72	自院コード
7	年齢(歳月)	4 0	主病開始日(和暦)	73	自院名称
8	性別(数字)	4 1	主病開始日(西暦)	74	自院郵便番号
9	性別(男女)	4 2	主病慢性区分	75	自院住所1
1 0	郵便番号	4 3	主病転帰区分	76	自院住所2
11	住所1	44	主病転帰日(和暦)	77	自院電話番号
1 2	住所 2	4 5	主病転帰日(西暦)	78	自院 FAX 番号
13	電話番号1	4 6	病棟	79	医師名
14	電話番号2	47	保険者番号	8 0	紹介先種別
15	連絡先郵便番号	48	保険種別	81	紹介先医療機関
16	連絡先住所1	49	保険名称	82	紹介先診療科
17	連絡先住所 2	50	保険記号	83	紹介先医師
18	連絡先電話番号1	51	保険番号	84	紹介先電話番号
19	連絡先電話番号2	52	適用開始年月日	85	紹介先 FAX 番号
2 0	禁忌1	53	適用終了年月日	86	紹介先メールアドレス
$2\ 1$	禁忌 2	54	公費名称	87	紹介先備考
2 2	アレルギー1	55	負担者番号	88	紹介先検査1
23	アレルギー2	56	受給者番号	89	紹介先検査2
24	感染症1	57	公費適用開始年月日	90	紹介先検査3
25	感染症 2	58	公費適用終了年月日	91	紹介先検査4
26	コメント1	59	介護保険番号	92	紹介先検查5
27	コメント2	60	被保険者番号		
28	フリー1	61	要介護度		
29	フリー2	62	バイタル登録日		
3 0	フリー3	63	身長		
3 1	フリー4	64	体重		
32	フリー5	65	腹囲		
33	入院日(和暦)	66	収縮期血圧		

1-3 SS-MIX2 ver1.2 対応

MI_CAN TERMINAL から出力される SS-MIX2 準拠のデータは、本バージョンで ver1.2 に対応しました。

MI_CAN の [データ出力ツール呼出] ボタンをクリックして表示される [MI_CAN データ出力] 画面の《メニュー》か ら〈動作設定〉を選択すると〔動作設定〕画面が表示されます。この〔動作設定〕画面で SS-MIX2 ver1.2b に準拠 したデータ出力の設定を行います。

1-3-1 MI_CAN TERMINAL の起動

MI_CAN TERMINAL は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の《データ出力》から〈HL7 準拠出力〉を選択してチェックを付けることで利用できるようになります。

e MI_CAN(メインメ	ニュー) [ログイン:ad	dmir	ן		
システム設定(S)	DBメンテナンス(D)	デ	-夕出力(0)	データ取込(G)	バージョン(V)
检动			XML出力設	定(X)	
1 天 术	_		CSV出力設定	定(C)	
患者番号	L	~	HL7進拠出;	力(H)	
			DataMonit	or起動(O)	

(HL7 準拠出力) にチェックすると、〔MI_CAN (メインメニュー)〕 画面の右下に [データ出力ツール呼出] ボタン が表示されます。



<チェックなし>

<チェックあり>

[データ出力ツール呼出] ボタンをクリックすると、MI_CAN TERMINAL が起動します。

🥴 MI_CAN データ出力	Ver1.1.0.0				
メニュー(M) マスタ	ッメンテナンス(S) ノ	バージョン(V)			
出力条件					
対象期間		•			
対象患者 ● ◎	すべて 同意患者のみ				
	出力対象患者リス	トの患者	出力対象患者	削スト確認	
		手動	ШЛ	自動出	力開始
出力対象のデータを選択	して下さい				.:

[MI_CAN データ出力] 画面の《メニュー》から〈動作設定〉を選択すると〔動作設定〕画面が表示されます。

6	🙁 MI_CAN データ出力 Ver1.1.0.0							
	メニュー(M) マスタ	タメンテナンス(S) バージョン(V)						
	動作設定(S)							
	終了(X)							
	対象期間	_						

データ出力設定欄で出力形式を選択する場合に「SS-MIX2 ver1.2 準拠」にチェックすることで「SS-MIX2 仕様書・ ガイドライン Ver.1.2b」に対応したデータを出力することができます。

🤔 動作設定		
データ出力設定		自動出力設定
出力形式 ○ JAHIS準拠 ○ SS-MIX2 Verl 2 準拠 ◎ HB096年施]	 ● 一定間隔で出力 出力間隔(3分~3600分) 180長分
 出力対象 患者基本情報 ADT-00 アレルギー等 ADT-61 ADT-62 ADT-61 ADT-61	参照	 指定時間に出力 時間指定(3つまで) 設定1 : 設定2 : 設定3 : 記動時に自動出力を開始する 患者番号で口処理 患者番号で口処理をおこなう 患者番号で白処理をおこなう 患者番号で加数 術 患者番号が指定桁未満の場合に付加する文字 ・ ゼロ ハイフン スペース その他 付加する位置 ・ 前に付加 ・ 後ろに付加
処理系統番号 41111		
医療施設ID 1234567890 診療科コード -		ОК ++>>セル

1-4 XML形式フォーマット出力対応

MI_CAN で作成した診療情報提供書は、印刷して紙媒体で利用する他、XML 形式で作成すると、地域医療連携等のシス テム上で電子的なデータとしてやりとりすることができます。ver1.6.0 ではヒューマンブリッジ対応のフォーマット でデータを出力できますが、MI_CAN 及び MI_CAN TERMINAL でそれぞれ環境設定が必要です。

1-4-1 環境設定 (MI_CAN)

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面の《データ出力》から〈XML 出力設定〉をクリックします。

🥚 м	II_CAN(メインメ	(ニュー) [ログイン:a	dmir	1]	
- Đ.	ステム設定(S)	DBメンテナンス(D)	Ŧ	<u>- 夕出力(0) データ取込(</u> G)	バージョン(V)
té	全态			XML出力設定(X)	
15	たった			CSV出力設定(C)	
見	息者番号		~	HL7準拠出力(H)	
				DataMonitor起動(O)	

[XML 出力設定] 画面が表示されますので「XML 作成時」のチェックボックスにチェックします。

● XML出力設定
出力先フォルダの設定
C.¥MICAN_DATA¥PDF_syoukai¥ 参照
XML作成時
■ XML作成時にブラウザを呼び出す
MICAN_TERMINAL設定」オルタにHB-type2形式、("出力
ОК ++>>セル

「XML作成時」のチェックボックスで設定できる項目の説明は以下のとおりです。

項目	説明
XML 作成時にブラウザを呼び出す	XML 紹介状を作成し、 [XML 作成] ボタンをクリックすると
	インターネットエクスプローラが起動し、作成した帳票の内
	容をブラウザで確認することができます。
MICAN_TERMINAL 設定フォルダに HB-type2 形式で出力	MI_CAN TERMINALの〔動作設定〕画面にある「データ出力先
	フォルダ設定」で出力先フォルダとして設定したフォルダに
	ヒューマンブリッジ対応のフォーマット形式でファイルが出
	力されます。

「MICAN_TERMINAL 設定フォルダに HB-type2 形式で出力」のチェックボックスにチェックすると「出力先フォルダの 設定欄が非活性になります。XML 作成時の設定が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

● XML出力設定
出力先フォルダの設定
C:¥MICAN_DATA¥PDF_syoukai¥ 参照
XML作成時
☑ XML作成時にブラウザを呼び出す
☑ MICAN_TERMINAL設定フォルダにHB-type2形式で出力
OK キャンセル
ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ

1-4-2 環境設定 (MICAN_TERMINAL)

MICAN_TERMINAL の〔動作設定〕画面を表示させ、データ出力設定の出力形式で「HB096 準拠」を選択します。出力対象とエンコード種別、改行コード種別およびメッセージ区切り文字<FS><CR>を連携するシステムの指定に従って設定します。

🥴 動作設定	×			
データ出力設定	自動出力設定			
出力形式 ○ JAHIS準拠 ○ SS-MIX2 Ver1 2 準拠	 ● 一定間隔で出力 出力間隔(3分~3600分) 180 ⇒ 分 			
出力対象 患者基本情報 ADT-00 アレルキー等 成日 アレルキー等 ADT-61 成日 第コメント) PPR-01 処方すの通知 0MP-01 辺方実施通知 0MP-11 注射すーダ 0MP-12 注射支施通知 0ML-01 検休検査結果通知 0ML-01 退院実施通知 ADT-03	 指定時間に出力 時間指定(3つまで) 設定1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
Iンコード種別 ○ Shift-JIS ○ UTF-8 ◎ JIS				
改行コード ● CR ● LF ● CR+LF ■ メッセージ区切り文字 <fs><or>を出力</or></fs>	 患者番号ゼロ処理 ☑ 患者番号のゼロ処理をおこなう 			
☑ アレルギーを薬剤アレルギーとして出力する				
データ出力先フォルダ設定	患者番号が指定桁未満の場合に付加する文字			
出力先フォルダ C.¥Users¥Desktop¥hl7 参照	 ● ゼロ ● ハイノン ● えバース ● その1他 ● 前に付加 ● 後ろに付加 			
□ 年月日(YYYYMMDD)のサブフォルダを作成				
✓ SS-MIX2準拠のフォルダ構成でフォルダ作成				
トランザクションストレージ構成でファイルおよびフォルダ作成 いたできたで見ていた。				
処理木机番号 41111 医療施設ID 1234567890 診療科コード -	OK キャンセル			

データ出力先フォルダ設定の出力先フォルダは [参照] ボタンをクリックして任意のフォルダを設定します。ここで 設定したフォルダにヒューマンブリッジ対応のフォーマットでファイルが出力されることになります。

データの出力形式、出力間隔、患者番号のゼロ処理等を設定後、 [OK] ボタンをクリックして設定が完了します。

1-4-3 XML形式の診療情報提供書作成

MI_CAN および MI_CAN TERMINAL の環境設定でそれぞれ設定を完了後、診療情報提供書を作成します。

※作成する XML 形式の診療情報提供書は、作成する文書の内容を MI_CAN の〔帳票作成〕画面で「紹介状(XML)」 タブを使って各項目別に入力する必要があります。

1-4-4 紹介状 (XML) タブ

MI_CAN で診療情報提供書を作成する患者を検索します。

e MI_CAN(メインメニュー	-) [ログイン : admi	n]								(-
システム設	定(S) DB>	メンテナンス(D) デ	ータ出力(0)	データ取込(G) バージョン	~(V)						
検索												
由 +/ 亚			+ 上 圧 ク			A.4	nu .	开厅				
忠右番	5		加成者			11	別	_ 土平,	ла		ゟ	玄
								•			17	214
a total tota	t	*	£	ね	t	* t	ĥ	b			ABC	ALL
		┥┝━━━┥┝										
đ	L	す	ť	£							一覧	クリア
No	同意	患者番号		患者名	1	7	リナ氏名			生年月日	年齢	性別
1	•	00001	事例	_		ジレイ	イチ		Н	15年05月05日	12歳	男
2	•	00009	事例	九		ジレイ	キュウ		S	53年05月23日	37歳	男
3	•	00005	事例	五		ジレイ	ゴ		S	20年06月15日	70歳	男
4	•	00003	事例	Ξ		ジレイ	サン		S	40年08月10日	50歳	女
5	•	00004	事例	四		ジレイ	シ		S	38年02月18日	52歳	男
6	•	00010	事例	+		ジレイ	ジュウ		S	22年10月12日	67歳	女
7	•	00011	事例	+-		ジレイ	ジュウイ	F	S	08年08月08日	82歳	男
8	•	00007	事例	Ł		ジレイ	ナナ		S	49年06月10日	41歳	男
9	•	00002	事例	_		ジレイ	_		S	22年12月10日	67歳	男
10	•	00008	事例	八		ジレイ	ハチ		S	44年07月03日	46歳	女
11		00006	事例	六		ジレイ	ロク		S	09年07月12日	81歳	女
*	終了 デーカ出力ツール呼出											
											, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	

検索結果から対象の患者を指定して、〔文書作成〕画面を表示します。

🔴 文書作成	×
作成対象	◎ 新規帳票作成 ◎ 帳票引用作成
文書フォーマット	 ● 紹介状 ○ 診断書 ○ 紹介状(XML)
タイトル	診療情報提供書
サブタイトル	•
文書発行日	2015年 8月30日 🛛 🖉
紹介先検索	検索
	作成キャンセル

文書フォーマット欄で「紹介状(XML)」にチェックすると「XML ファイルを添付」のチェックボックスが表示されま す。「XML ファイルを添付」にチェックすると PDF に XML ファイルを埋め込んだ形で文書が作成されます。

PDF 形式で文書を作成するとともに、その内容の XML 形式のデータが必要な場合にチェックします。また、タイトルおよびサブタイトルの編集は不可となります。

[作成] ボタンをクリックして「紹介状(XML)」を作成する〔帳票作成〕画面を表示します。

● 文書作成	*
作成対象	◎ 新規帳票作成 ◎ 帳票引用作成
文書フォーマット	◎ 紹介状 ◎ 診断書 💿 紹介状(XML) 🛛 XMLファイルを添付
タイトル	診療情報提供書
サブタイトル	•
文書発行日	2015年 8月30日 🔍
紹介先検索	検索
	作成キャンセル

〔帳票作成〕画面の紹介状(XML)タブで「傷病名」から「備考」まで項目別に入力後、 [XML 作成] ボタンをクリックします。

🔴 帳票作成		- (- ×
傷病名	紹介状 診断書 紹介状(XML)		
紹介目的	汤两名 18014/04/14 左前腕骨折 主病	*	
既往歴 家族歴			
症状経過 検査結果			
治療経過			
現在の処方			
備考			
			>
画像1			
画像2			
画像6		÷	
登録	PDF作成 XML作成		

XML 出力設定で、「XML 作成時にブラウザを呼び出す」にチェックしていると、インターネットエクスプローラが起動し、作成した文書の内容を確認することができます。

🔶 🕞 🗋 C:¥Use	ers¥ 💽 タマ C 🏉 診療情報提供書		×		 ŵ	■ × ☆ ‡
	診療情	報提	供書			
					2015 年 8 月	╡ 30 日
医療機関	地域医療支援病院	医療機	関名	医療法	人 日レセクリニック	
担当医	内科 藤吉 圭介 殿	所在地		〒113-	0021 東京都文京区本駒込2-28-16	
〒 TEL 03-XXXX-7701		電話番	号	03-394	12-6999	
		医師氏	名	admin		
患者氏名	事例一		生年	月日	2003 年 5 月 5 日	男
傷病名 (主訴、病名)	2014/04/14 左前腕骨折 主病					
紹介目的						

XML 形式のファイルを添付した PDF 文書を作成する場合は、〔文書作成〕画面で「XML ファイルを添付」にチェックをして XML 形式の紹介状を作成後、 [PDF 作成] ボタンをクリックします。

画像1		
画像2		
画像6		
登録	PDF作成	XML作成

ファイルが添付された PDF 形式の文書が作成されます。

7				
2015年09月02日00時03分12秒	_事例一紹介状.pdf - Adobe Acrob	at Pro		
ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	ウインドウ(W) ヘルフ(H)			×
🗁 開く 🛛 📆 作成 🗸	🎦 🚔 🖨	' 🖂 🏟 🦻 🈼 🗋	à 🗳 🔁	カスタマイズ 🔻
🖹 🌒 🌒 🗶 🚺 / 1	Ih 🖑 😑 🖶 🔟	* - 🗄 🖸 DD 👼	<u>ب</u>	ツール 入力と署名 注釈
■ 紹介先医療	機関等名	診療 <mark>情</mark> 報提供	書	た 27年9月2日
関東医	科大学病院 御中		175	
2 担当医	外科 進藤 一生 先生	E 御机下	紹介元医療機関の所在4 〒 113-0021 東京都文京区本駒込 2 - 医療法人 日レセクリニ TEL:03-3942-6933 F	b及び名称 - 2 8 − 1 6 - ック AX : 03-3942-6933
			医師氏名 admin	印
患者氏名: 患者住所: 電話番号: 生年月日	ジレイ イチ 事例 一様 性別 H 15年05月05日	(男) 年齢(12歳)	職業:	
保険者番号:13 記号・番号:1	8057 11·22222	公費負担者番号①: 公費受給者番号①:	公費負担者番号(2) 公費受給者番号(2)):):
[傷病名] 2014/04/14	↓ 左前腕骨折 主病			

添付ファイルのマークにカーソルを合わせるとファイル名が表示されます。



添付ファイルのマークをダブルクリックしてファイルを開くとブラウザが起動し、作成した文書の内容を確認するこ とができます。

C:¥Users¥Appl
 C:¥U

内容を確認後、〔登録〕ボタンをクリックして作成した文書を保存します。

画像1	
画像2	
画像6	
登録	PDF作成XML作成

1-4-5 データ出力機能 (MI_CAN TERMINAL)

MI_CAN に登録された患者基本情報や診療情報等のデータは、MI_CAN TERMINAL から XML 形式で出力することができます。データは、MI_CAN TERMINAL の対象患者リストに設定された患者を手動又は自動で出力します。

	MI_CAN デー	夕出力 Ver1.1.0.0									
	メニュー(M)	マスタメンテナンス(S) バ	(ージョン(V)								
	出力条件一										
	対象期間		-								
	対象患者	 ● すべて ● 同意患者のみ ○ 山土 対象 男 キリコト 									
		○ 出刀対象患者リ人「	「の思者	出力对家患者	皆リスト 0単82						
			手動	出力	自動出;	力開始					
堆	出力対象のデータを選択して下さい										

MI_CAN TERMINALの設定に従って出力されたデータは、予め指定していたフォルダに出力されます。

	 ✓ ◆ h17の検索 		م
整理 ▼ ライブラリに追加 ▼ 共有 ▼	新しいフォルダー	8=	0
⑤ 最近表示した場所 名前	更新日時~ 種類		サイズ
■ デスクトップ 000	2015/08/30 18:06 ファ	イル フォル…	
C 099 C ライブラリ	2015/08/30 18:06 ファー	イル フォル…	
ドキュメント			
■ ピクチャ			

1-5 アレルギーの取り扱い

MI_CAN TERMINALを使用して各種フォーマットのデータを出力する場合に、出力する項目のうち、登録されているア レルギーを薬剤アレルギーとして出力するかどうかの設定が追加されました。設定は MI_CAN TERMINAL の〔動作設 定〕画面でおこないます。

🥴 動作設定	
データ出力設定	自動出力設定
出力形式 ○ JAHIS準拠 ○ SS-MIX2 Ver1.2 準拠 ◎ HB096準拠	 ● 一定間隔で出力 出力間隔(3分~3600分) 180 ⊕ 分
出力対象 思考基本情報 ADT-00 取りします 毎 ADT-01 取る方 「「」」」 PPF-01 取る方案施通知 OHP-01 UP-01 運力学生 ジョント PPF-01 運力学生 ジョント OHP-01 運力学生 ジョント OHP-01 運力学生 ジョント OHP-01 運行学生 ジョント OHP-01 使体検査方子 ジョン OHL-01 投保美能通知 ADT-03	 指定時間に出力 時間指定(3)まで) 設定1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Iンコード種別 ○ Shift-JIS ○ UTF-8 ● JIS	□起動時に自動出力を開始9る
改行コード ● CR ○ LF ○ CR+LF	- 患者番号ゼロ処理
□ メッセージ区切り文字 <fs><cr>を出力</cr></fs>	✓ 患者番号のセロ処理をおこなう
☑ アレルギーを薬剤アレルギーとして出力する	患者番号桁数 6 桁
	患者番号が指定桁未満の場合に付加する文字
テーダ出力先リオルタ設定	◎ ゼロ ○ ハイフン ○ スペース ○ その他
	077 付加する位置
CI#Osers#Desktop#hi/	 ● 前に付加 ● 後ろに付加
 年月日(YYYYMMDD)のサブフォルダを作成 	
▼ SS-MIX2準拠のフォルダ構成でフォルダ作成	
□ トランザクションストレージ構成でファイルおよびフォルダ作成	
処理糸統番号 41111	
医療施設ID 1234567890 診療科コード -	OK ++>>12/1

アレルギーを薬剤アレルギーとして出力する場合は、〔動作設定〕画面の「データ出力設定」欄で「アレルギーを薬 剤アレルギーとして出力する」にチェックします。

データ出力設定一	
出力形式	○ JAHIS準拠 ○ SS-MIX2 Ver1.2 準拠 ◎ HB096準拠
出力対象	患者基本情報ADT-00アレルギー等ADT-61病名(連携コメント)PPR-01処方オーダOMP-01処方実施通知OMP-11注射す応通知OMP-12検体検査オーダOML-01検体検査結果通知OML-11入院実施通知ADT-01退院実施通知ADT-03
エンコード種別	● Shift-JIS ● UTF-8 ● JIS
改行コード	● CR ● LF ○ CR+LF
🔲 メッセージ区も	別文字 <fs><cr>を出力</cr></fs>
🔽 アレルギーを薄	§剤アレルギーとして 出力する

チェックしない場合とチェックする場合の設定別に MICAN_TERMINAL からデータを出力した結果は、以下のとおりです。

●「アレルギーを薬剤アレルギーとして出力する」にチェックしない場合

000002_-_ADT-61_9999999999999999920150910160755343_-_1 🛛 🕸
 Image: Contract of the second secon 2 EVN | 201509101607 | | | | SEND + <mark>8 PID|0001||000002^^^^PI||事例 ニ^^^^^L^I[~]ジレイ ニ^^^^^L^P|</mark>|1 4 IAM|1|MA^種々のアレルギー^HL70127|^卵^99R07|||A^追加^HL70323↓ 3 5 [EOF]

●「アレルギーを薬剤アレルギーとして出力する」にチェックした場合

00	0002	AD	T-61_9	999999	999999	999_2	20150	9101	53543	436_	1	8		
	Ε		10		20		30		40		50)		60
1	MSH	^~¥&	MI_CA	N_TERM	INAL	SEND	G₩ R	CV 20	01509	10153	3543.	436	ADT	^A60
2	EVN	2015	509101	535	SEN	D↓								
- 3	PID	0001	10000	92^^^^	PI 4	제	=^^	~~~~	<u>^I~</u>	71-1	<u> </u>	~~~^	<u> ^^L^</u>	A 1
4	IAM	1 DA'	薬剤フ	?レル=	₩—^Н	L7012	27 ^り	©^99₽	R07	A^追	3力o^H	L703	234	
Э	LEOP	1												

1-6 患者情報の出力項目追加

MI_CAN TERMINAL から出力されるデータに、MI_CAN のバイタルに登録されている最新の身長と体重の2項目を追加しました。

MI_CAN の〔診療情報〕画面の「バイタル」タブにバイタルの履歴が登録されている場合、登録されている最新の日付の身長と体重を出力します。

🔴 診療情報	睱											×
紹介先	病名	診療	投薬	検査	注射	禁忌	バイタル	定型	メモ1	XE2	データ出ナ	נ
測知	包日時			身長		体重	BMI	腹囲	目 血)	ΞH/L	体温	喫煙
201	5/09/1	10 12時	ŧ	172cm	75	5.8kg	25.62	80cn	n 159	9/105	36.3°C	あり(一日:
201	5/09/0	2 12時	与	173cm		76kg	25.39	80cn	n 156	6/110	36.5°C	あり(一日:



000002ADT-00_999999999999999999201509101701211671 🛛	
E	3^ADT 19471
4 FVT100011011112 医面扩入口 5 DB1111PT111↓ 6 OBX111NM19N00100000000001^身長^JC10 172 cm^cm^ISO+ F↓ 7 OBX121NM19N0060000000001^体重^JC10 75.8 kg^kg^ISO+ F↓	
8 OBX 3 CWE 5H0100000091999111血液型-ABO 式^JC10 B^B^JSHR002 9 OBX 4 CWE 5H0200000019999111血液型-Rh 式^JC10 +^++JSHR002 10 IN1 1 009^協会^JHSD0001 20140411 20140411 20140411 - 11 IN1 2 060^国保^JHSD0001 20140422 20140422 20140422 - 12 [EOF]	F↓ F↓ ↓

【2】 MI_CAN ver1.6.5.2 追加機能 (H27.12.12)

MI_CAN ver1.6.5.2 で追加された機能について説明します。 本バージョンでは、死亡診断書(死体検案書)作成ソフト 橙(DiedAi) との連動機能が追加されています。

なお、従来の機能に関する操作については、「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」を参照してください。

2-1 DiedAiとは

死亡診断書(死体検案書)作成ソフト 橙(DiedAi)は、「平成26年度厚生労働科学特別研究事業の高齢者社会に おける死因究明の在り方等に関する研究(以下本科研事業という)」において、「新たな様式案」を提案・作成する にあたり、その妥当性を検討するとともに、原死因の精度を上げるために、死亡診断書(死体検案書)の電子化を検 討するための手段として作成されたものです。現行バージョン(ver1.2.0.0)は、死亡診断書(死体検案書)を作成 する機能のみ有していますが、今後は、出生証明書や統計データの作成等についても検討されています。



本科研事業及び DiedAi の詳細については、日本医師会のホームページをご覧ください。

日本医師会ホームページ (http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/siin/003770.html)

◆日本医師会≫医師のみなさまへ≫医療安全・死因究明≫死因究明≫日本医師会 死因究明のとりくみ

2-1-1 DiedAi 連動

MI_CAN と DiedAi は、どちらも単独のソフトとして個別に使用することができますが、連動することで MI_CAN に登録 された自院の施設情報や患者基本情報を DiedAi に取り込むことができるようになります。取り込んだ情報は、 DiedAi で作成する帳票の所定の位置に印字することができます。また、MI_CAN に登録された患者情報を呼び出すこ とで、入力の手間を省いたりミスを軽減したりすることができるため、帳票作成作業の効率化を図ることもできま す。

2-1-1-1 連動する場合の注意点

① MI_CAN と DiedAi を連動して使用する場合は、予め両ソフトをインストールしておく必要があります。DiedAi の インストール方法及び操作方法については、前述の日本医師会ホームページでご確認ください。

- ② MI_CAN と DiedAi を連動すると、ログインの二重入力を省略するため、MI_CAN でログインしたユーザの情報が DiedAi に引き継がれます。一度 MI_CAN でログインした後に MI_CAN から DiedAi を起動すると、再度ログインユ ーザとパスワードを入力することなく DiedAi を起動することができます。
- ③ MI_CAN から DiedAi を起動すると、作成した帳票の氏名欄には MI_CAN でログインしたユーザの氏名が印字され ます。運用開始後に MI_CAN でログインユーザを新規に追加した場合には、DiedAi の〔システム設定(基本情報)〕 画面で [MI_CAN の登録情報を画面に反映] ボタンをクリックして DiedAi のユーザ情報も合わせて更新さ れることをお勧めします。

MI_CAN連動 ◎す	る ○しない				
MI_CAN.exeを指定	C:¥MICAN_BIN¥MI_CAN.exe		参照	自動検索	
MI_CANの登録情報を画面に反映					

④ MI_CAN を起動したまま、DiedAi で連動設定をおこなうと、MI_CAN に [DiedAi 呼出] ボタンが表示されません。
 そのような場合は、一度 MI_CAN を終了し、再起動してください。

MI_CAN	(メインメニュー	-) (ログイン : admin	1						
システム部	2定(S) D8>	ンデナンス(D) デー	-夕出力(O) データ取込(G) パージョン	(V)					
検索									
患者看	1号		カナ氏名		性別	生年月E	1		
						•		検	索
æ	ħ	đ	2 2 U	#	ф 6	b		ABC	ALL
								-9	わりア
No	同意	患者番号	患者名		カナ氏名		生年月日	年齢	性別
3	终了						DiedAi呼出		
		_				_			

2-1-1-2 連動設定

MI_CAN と DiedAi の連動設定方法について説明します。

DiedAi を起動してログインすると、〔メインメニュー〕画面が表示されます。〔メインメニュー〕画面の〔システム 設定〕ボタンをクリックします。

死 亡診断者(死体使業者	」作成ソフト
死亡診断書(死体検案書)作成	検索
死產証書(死胎検案書)作成	
出生证明書作成	
統計データ作成	システム設定
IN AL-ANALY ANALY INTERVENTION TO TATAL	終了

〔システム設定(基本情報)〕画面が表示されます。

データ出力設定	Ê	シス	ステム設定(基本情報)		連	動設定
医療機関設定	医麻糖開名						
	佳 〒	-					
		TEL:			FAX:		
admin	•		٠				
削除						ŧ¥.	追加
削除 MI_CAN達動	• する • し1	ຣເາ			E	王集	追加
削除 MI_CAN達動 MI_CANexeを指	● する ● した	ຣເາ				· 集 参照	追 加 自動検索
削除 MI_CAN速動 MI_CANexeを指	● する ● し ¹ 定	au i			a I_CANの登録	¥ 参照 結情報を画	途 加 自動検索 面に反映

「MI_CAN 連動」を「する」にチェックし、「MI_CAN. exe を指定」で MI_CAN がインストールされているフォルダにある MI_CAN の exe ファイルを指定します。MI_CAN. exe は [参照] ボタンから指定できますが、MI_CAN と DiedAi が同 じ端末にインストールされている場合は、 [自動検索] ボタンをクリックすると、自動で MI_CAN の exe ファイルが 指定されます。

exe ファイルを指定後、[MI_CAN の登録情報を画面に反映]ボタンをクリックして MI_CAN に登録されているユーザ のログイン ID・パスワードや自院の施設情報を DiedAi に取込みます。



その他の設定項目で必要な内容の入力が完了したら、[OK] ボタンまたは[適用] ボタンをクリックして設定を反映 させます。

2-1-2 DiedAi 呼出

MI_CAN と DiedAi の連動設定が完了すると、MI_CAN の〔MI_CAN (メインメニュー)〕 画面に [DiedAi 呼出] ボタンが 追加されます。

 MI_CAN(メインメニュー) [ログイン: admin システム設定(S) DBメンテナンス(D) デ 	n] ーク出力(0) デーク数込(G) パージョン(V)			
検索				
患者番号	力ナ氏名	性別 生年 -	月日	検索
a b e	t to the st	ま や ら わ		ABC ALL 一覧クリア
No 同意 患者皆号	患者名	力ナ氏名	生年月日	年齡 性別
終了			DiedAi呼出	

DiedAi を使って帳票を作成する患者を検索し、該当の患者を選択後 [DiedAi 呼出] ボタンをクリックします。

出去云	-H		カナ氏名		性別	生年月日		
	-		01 04 0		have a	•	検	索
æ	b	đ	t i	5 U	まやら	b	ABC	ALI
No		出主张只		建主々	力十氏名	生年日日	一第	わりア
1		志有留与	事例	志有石	ジレイ イチ	エエー月日 日 15年05月05日	12歳	111.01
2	ě	00009	事例	h .	ジレイ キョウ	S 53年05月23日	37歳	男
3	ě	00005	事例	五		S 20年06月15日	70歳	男
4	÷	00003	事例	Ξ	ジレイ サン	S 40年08月10日	50歳	女
5	٠	00004	事例	μ	ジレイ シ	S 38年02月18日	52歳	男
6	•	00010	事例	+	ジレイ ジュウ	S 22年10月12日	68歳	女
7	•	00011	事例	+	ジレイ ジュウイ	チ S 08年08月08日	82歳	男
8	•	00007	事例	t	ジレイ ナナ	S 49年06月10日	41歳	男
9		00002	事例	_	ジレイ ニ	S 22年12月10日	67歳	男
10	•	00008	事例	八	ジレイ ハチ	S 44年07月03日	46歳	女
11		00006	事例	六	ジレイ ロク	S 09年07月12日	81歳	女
12		99998	練習	花海	レンシュワ ハナ	·ミ H 10年01月01日	1/蔵	女

DiedAi のスプラッシュウインドウが表示され DiedAi が起動します。



DiedAi の〔メインメニュー〕画面が表示されますので、作成する帳票を選択します。

死亡診断書(死体検案書)作成ソフト
死亡診断書(死体検案書)作成	検索
死產証書(死胎検案書)作成	
出生证明者作成	
統計データ作成	システム設定
厚生労働科学特別研究事業 死因交明等推進計画	終了

〔死亡患者の基本情報〕画面まで進むと、MI_CANから引き継いだ患者情報が入力されています。

死亡者の基本情報				×
死	亡者の基本情報	R		HELP
氏名 事例 十一 カナ ジレイ ジュウイチ	性別 男 年齢 82		生年月日 誕生時間	昭和8年8月8日
 氏名あよびカナは氏と名をスペースで区切って入力がださい。 〒 123-0841 東京都足立区西新井 12 ・			生まれてから30日以 力してください。 生年月日を、「h2700 うに入力します。時間 力します。	内に死亡したときは生まれた時刻も入 31」「H270331」または「4270331」のよ は「1830」のように24時間表記で入

DiedAi で帳票が作成済みの場合は、MI_CAN で該当する患者を検索すると、検索結果のリストで「同意」欄に死亡を 表す「★」印が表示されます。

No	同意	患者番号		患者名	
1	•	00001	事例		
2	•	00009	事例	九	
3	•	00005	事例	五	
4	•	00003	事例	Ξ	
5	•	00004	事例	79	
6		00010	車 例	+	
7	Ť	00011	事例	+-	
8	•	00007	事例	Ł	

また、MI_CANのDBメンテナンスから〔患者情報編集〕画面を開くと、「その他」の死亡欄にチェックが入っています。

介護保険番号 被保険者番号	☑ 死亡	要介護度	
削除		登録	終了

【3】 MI_CAN ver1.7.0 追加機能 (H27.12.12)

MI_CAN ver1.7.0 で追加された機能について説明します。本バージョンでは、以下の機能が追加されています。

No	追加機能	説明
1	ラベル印刷機能	MI_CAN の「ラベル印刷」タブに入力した内容を市販のラベルに印
		刷することができます。ラベルのフォーマットも複数登録するこ
		とができ、ラベルの印刷位置を指定して出力することも可能で
		す。
2	ORCA の禁忌薬剤表示機能	ORCAの患者登録画面で、「禁忌薬剤(Shift+F12)」に登録した
		内容を MI_CAN の禁忌タブに表示します。
		ORCA 禁忌薬剤は、ORCA と連携している場合にのみ表示されま
		す。
3	ORCA の文例表示機能	ORCAの会計照会画面で、「コメント (Shift+F4)」に文例とし
		て登録されている内容を MI_CAN の定型タブに表示します。
		ORCA から取り込んだ文例は、MI_CAN の定型文として青文字で表
		示されます。また、〔定型文編集〕画面では、ORCA の文例を随時
		取得することができます。
4	CSV 出力項目追加	CSV 出力機能で出力できる項目が追加されました。
5	クライアントからのオンラ	サーバ/クライアント接続で MI_CAN を使用している場合は、クラ
	インアップデート機能	イアントの端末からもオンラインアップデートを実施することが
		可能です。

3-1 ラベル印刷機能

ラベル印刷機能を使用する場合は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面のシステム設定から「ラベル印刷設定」を選択します。また、使用するラベルフォーマットの設定・登録をおこないます。

🔴 MI_CAN(メインメ	ニュー) [ログイン:adı		
システム設定(S)	DBメンテナンス(D)		
ORCA接続設定	:(0)		
ネットワーク設定(N)			
電子署名設定(A)			
ランチャー設定(L)			
自院情報設定(H)			
帳票印刷設定(P)		
ラベル印刷設定	E(R)		

ラベル印刷設定を選択すると、〔ラベル印刷設定〕画面が表示されますので、「ラベル印刷をおこなう」のチェック ボックスにチェックします。

● ラベル印刷設定	—
☑ ラベル印刷をおこなう	
設定名称: デフォルト・・・	レイアウトイメージ
用紙サイス: 🗚 縦 🕞	
ラベルの数: 横 2 🚊 🛛 縦 6 🚊	
余白: 上 22 mm 左 20 mm	
ラベルサイズ:幅 84 mm 高さ 42 mm	
ラベル間隔:幅 2 mm 高さ 0 mm	
ラベルごとの印字開始位置:	
上 0 mm 左 0 mm	
フォント: MS ゴシック	
フォントサイズ: 9	
Aul Be 7ァ車半 変更 使用するプリンタ: Microsoft XPS	Document Writer 🔹
追加更新削除	閉じる

[閉じる]ボタンをクリックして画面を閉じると、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面に[ラベル印刷]ボタンが追加されます。

 MI_CAN(メインメニコ システム設定(S) DE 	Lー) [ログイン:admin] メンテナンス(D) データ	7出力(0) データ数込(G) パーション(V)			
検索					
患者番号		カナ氏名	性別 5	主年月日	検索
as b	č	t t t	t V S	b	ABC ALL 一覧クリア
No 同意	患者番号	患者名	カナ氏名	生年月日	年齡 性别
終了			ラベル印刷		

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面でラベルを印刷する患者を選択し、[ラベル印刷] ボタンをクリックします。

急者番!	 ₹		力ナ氏名		性知	1 生年	三月日		検	索
ð	Þ	č	£	ta da	4 £	6 1			ABC	
lo	同意	患者番号		患者名	t	ナ氏名		牛年月日	年齢	件別
1	•	00001	事例		ジレイ	イチ	Н	15年05月05日	12歳	男
2	•	00009	事例	九	ジレイ	キュウ	S	53年05月23日	37歳	男
3	٠	00005	事例	五	ジレイ	ц.	S	20年06月15日	70歳	男
4	•	00003	事例	Ξ.	ジレイ	サン	S	40年08月10日	50歳	女
5	•	00004	事例	29	ジレイ	シー	S	38年02月18日	52歳	男
6	•	00010	事例	+	ジレイ	ジュウ	S	22年10月12日	68歳	女
7	•	00011	事例	+-	ジレイ	ジュウイチ	S	08年08月08日	82歳	男
8	•	00007	事例	t	ジレイ	ナナ	S	49年06月10日	41歳	男
9		00002	事例	=	ジレイ	-	S	22年12月10日	67歳	男
10	•	00008	事例	八	ジレイ	ハチ	S	44年07月03日	46歳	女
11		00006	事例	六	ジレイ	ロク	S	09年07月12日	81歳	女

〔帳票作成〕画面の「ラベル印刷」タブが表示された状態で開きます。「ラベル印刷」タブの「ラベル印字内容」欄 に入力した内容がラベルに印字されます。

● 城景作成		
		(20, 20, 00)
	2 (MH) 1134	
ラベル印刷	テキスト入力	展る

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面では、設定により[ラベル印刷] [DiedAi 呼出]および[データ出力ツール呼出]の各ボタンを追加することができます。

HI_CAN(メインメニュ	ー) [ログイン:admir	1			
ステム設定(S) DB	×ンテナンス(D) デ・	ータ出力(0) データ取込(G) パージョン(n		
					
患者番号		カナ氏名	性別 生年	月日	1A ±
			•		使来
あ か	t	たなは	まやられ	>	ABC A
					一般内国
					-34,555
0 同意	患者番号	患者名	カナ氏名	生年月日	年齢 性
終了			ラベル印刷	DiedAi呼出	データ出力ツール呼

[ラベル印刷設定] 画面は、〔帳票作成〕画面の「ラベル印刷」タブにある[ラベル印刷設定] ボタンからも表示す ることができます。



3-1-1 ラベル印刷設定

〔ラベル印刷設定〕画面では、印刷するラベルのフォーマットやフォント、使用するプリンタの指定等をおこないま す。設定する項目は以下のとおりです。

No	項目	説明
1	ラベル印刷をおこなう	ラベル印刷をおこなう場合にチェックします。
2	設定名称	ラベルのフォーマットを登録します。デフォルトとして横2枚×縦6
		枚のラベルフォーマットが登録されています。フォーマットは [追
		加]ボタンで複数のフォーマットを登録することができます。
3	用紙サイズ	A4 サイズの横と縦のみ指定できます。
4	ラベルの数	横と縦のラベルの枚数を入力欄の「▲▼」をクリックして指定しま
		す。また、入力欄に直接数字を入力することもできます。
5	余白	用紙の余白を 🖿 単位で指定します。上と左のそれぞれの入力欄に空
		けたい余白の数値を直接入力します。
6	ラベルサイズ	1 枚のラベルの幅と高さ(mm単位)を指定します。
7	ラベル間隔	幅と高さを直接入力してラベルとラベルの間隔を指定します。
8	ラベルごとの印字開始位置	ラベル内の印字開始の位置を上と左から mm 単位で指定します
9	常に1枚目のラベルから印字	ラベルを、常に1枚目のラベルから印字する場合にチェックします。
	をおこなう	
10	フォント・フォントサイズ	ラベルを印字する場合のフォントの種類やフォントサイズを設定しま
		す。設定するフォントのイメージとして表示されている文字の横にあ
		る[変更]ボタンからおこないます。フォントは、「フォント」、文
		字の「スタイル」および「フォントサイズ」が指定できます。
11	レイアウトイメージ	用紙サイズとラベルの数を指定するとレイアウトイメージが表示され
		ます。
12	使用するプリンタ	ラベルを印字するプリンタを指定します。プリンタは、登録するフォ
		ーマット毎に指定することができます。

3-1-1-1 ラベルフォーマットの追加

ラベルフォーマットを追加する場合は、〔ラベル印刷設定〕画面の各項目欄に追加したいラベルの情報を入力し、設 定名称を登録します。用紙サイズの向きやラベルの数等フォーマット毎に調整が可能です。初期値として「デフォル ト」という名称のフォーマットが登録されています。

 ラベル印刷設定 	.
🗹 ラペル 印刷をおこなう	
設定を称・デフォルト	
BXC:0197 7 20771	レイアウトイメージ
用紙サイズ: A4 縦 🔷	
ラベルの数: 横 2 🚊 🛛 縦 6 🚊	
余白: 上 22 mm 左 20 mm	
ラベルサイズ:幅 84 mm 高さ 42 mm	
ラベル間隔:幅 2 mm 高さ 0 mm	
ラベルごとの印字開始位置:	
上 0 mm 左 0 mm	
フォント: MS ゴシック	
フォントサイズ: 9	
(地面あアア重字) 変更 (世用するプリング)	S:
Microsoft XP3	S Document writer •
追加 更新 削除	閉じる

ラベルの数を変更すると画面右側のレイアウトイメージが、入力した数値に合わせて変更されますので、イメージを 確認しながら必要な枚数を入力します。

設定名称: デフォルト ・ レイアウトイメージ	設定名称: デフォルト レイアウトイメージ
用紙サイズ: A4 縦 🔹	用紙サイズ: A4 縦 ・
ラベルの数:横2 🗄 縦6 🚔	ラベルの数: 横 3 🗄 縦 8 🗄
余白: 上 22 mm 左 20 mm	余白: 上 22 mm 左 20 mm
ラベルサイズ:幅 84 mm 高さ 42 mm	ラベルサイズ:幅 84 mm 高さ 42 mm
ラベル間隔:幅 2 mm 高さ 0 mm	ラベル間隔:幅 2 mm 高さ 0 mm
ラベルごとの印字開始位置:	ラベルごとの印字開始位置:
上 0 mm 左 0 mm	上 0 mm 左 0 mm
フォント: MS ゴシック	フォント: MS ゴシック
フォントサイズ: 9	フォントサイズ: 9

<ラベルの数2枚×6枚>

<ラベルの数3枚×8枚>

フォントは[変更]ボタンをクリックすると〔フォント〕画面が表示されますので、スタイルや文字のサイズを設定 します。



使用するプリンタには、MI_CAN がインストールされている端末に登録されたプリンタが表示されますので、ラベルを 印刷するプリンタを選択します。

使用するプリンタ:	
Microsoft XPS Document Writer 🔹	
Microsoft XPS Document Writer MDC Printer2 Fax Adobe PDF	

登録するラベルの情報をすべて入力したら、[追加]ボタンをクリックします。

フォントサイズ: 9						
Aaあぁア	Aaあぁアァ亜宇 変更					
	_					
追加	追加 更新 削					
追加		更新	削	除		

[ラベル印刷設定 設定追加] 画面が表示されます。追加するフォーマットの名称を入力して [OK] ボタンをクリックします。

5~	ル印刷設定 設定追加	x
	現在の設定を新しい設定名称で新規登録します。	
	設定名称を入力してください。	
	※言語1875/187王メ和2601王メ和1818/1943年755、 ラベル3×8	
	OK +++++++	

確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



設定名称欄にフォーマットが追加されます。



既に登録済みのフォーマットを修正する場合は、設定名称から修正するフォーマットを選択します。フォーマットの 内容が表示されますので、修正する箇所を編集します。

修正が完了したら、 [更新] ボタンをクリックします。

追加	更新	削除	閉じる

確認メッセージが表示されますので、[はい]ボタンをクリックします。



更新の確認メッセージが表示されますので、 [OK] ボタンをクリックします。

更新しました
ок

ラベルのフォーマットは施設内で共通のフォーマットとなります。また、「設定名称」欄の並び順は、直前に印刷さ れたフォーマットが最上段に表示されます。ラベルを1枚印刷する毎に、前回印刷したラベルの次に印刷される予定 のラベルが選択された状態になります。

クライアント/サーバ接続の場合は、次のような動作になります。

例えば、一方の端末で2×6のラベルフォーマットの5番目まで印刷して、他方の端末で同じ2×6のラベルフォーマットを指定して印刷すると、自動で6番目のラベルが選択された状態になっています。

ラベルの印刷開始位置は、印刷したいラベルをマウスでクリックすることで任意の場所から開始することもできます。

3-1-1-2 ラベル余白の調整

ラベルの余白は、使用するプリンタによって異なります。事前に試し印刷で微調整をおこなうようにしてください。 ラベル印刷設定の「余白」は下図の A 点からの余白となります。



ラベルの印刷は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面で患者を選択後、[ラベル印刷]ボタンをクリックして開始します。



〔帳票作成〕画面の「ラベル印刷」タブが表示されたら、印刷する内容を「ラベル印字内容」欄に入力し、 [ラベル 印刷設定] ボタンをクリックします。

● 帳票作成		
	紹介状 診断書 紹介状(XML) ラベル印刷	
	ラベル印字内容	
	〒170-0044 第19日間日本2015日 第19日 第19日 〒111日 第19日 〒111日 〒11日 〒11日 〒11日 〒11日 〒11日 〒11日	
54JLEORI	テキストンプ ラペルの単語法	展る

〔ラベル印刷設定〕画面が表示されますので、「設定名称」で印刷するラベルのフォーマットを選択します。設定が 完了したら、[閉じる]ボタンで元の画面に戻ります。

•	ラベル印刷設定	
	🗹 ラベル 印刷をおこなう	
	設定名称: ラベル3×8	
	用紙サイス ^デ フォルト 2 × 6_MicrosoftXPS Document Write	

「ラベル印字内容」欄に入力した内容に問題がなければ[ラベル印刷]ボタンをクリックします。

ラベルビロ刷	テキスト入力

「ラベル印刷」タブに選択したフォーマットの情報が表示されます。初回印刷時は、ラベルの1枚目が選択された状態になっています。

紹 介 状 診 断 書 紹介状(XML) ラベル印刷 印刷開始位置を選択して印刷ボタンを押してください					
				現在のEU 設定名称 用紙サイズ ラベル数 余白 ラベル時隔 開始位置 フォント フォント フィン 使用するブ Microsoft	調定定 ラベル3×8 A4縦 横3 縦8 上22mm 左20mm 幅24mm 高さ42mm 幅2mm 高さ42mm 上0mm 左0mm 人0mm 左0mm りック 9 シンタ (PS Document Writer ・

印刷するプリンタはこの画面から変更することも可能です。 [ラベル印刷] ボタンをクリックして印刷を開始しま す。

> 使用するプリンタ Microsoft XPS Document Writer 🔹

印刷が完了すると確認メッセージが表示されます。 [OK] ボタンをクリックします。



元の画面に戻ると、ラベルの2枚目が選択された状態になっています。ラベルを印刷すると、最後に印刷した次の位 置のラベルが自動で選択されます。

紹 介 状 診 断 書 紹介状(XML) ラベル印刷			
印刷開始位置を選択して印刷ボタンを押してください			
	現在の印刷設定 設定名称 ラベル3×8 用紙サイズ A4縦 ラベル数 横3 縦8 余日 上22mm 左20mm ラベルサイズ 幅級4mm 高さ42mm ラベル間隔 幅22mm 高さ42mm 開始位置 上00mm 左0mm 万本ナ MS ゴシック フェンサイズ 9		
	使用するプリンタ Microsoft XPS Document Writer 🔹		
印刷したいラベルをマウスでクリックすると、任意の位置で印刷することも可能です。

紹介状 診断書 紹介状(XML) ラベル印刷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
	現在の印刷設定 設定名称 ラベル3×8 用紙サイズ A4縦 ラベル数 模3 縦8 余日 上22mm 左20mm ラベルサイズ 幅84mm 高さ42mm うベル増7隔 幅20mm 高さ42mm 同始位置 上00mm 左0mm 747 MB 昭20m た0mm 747 MS ゴシック 74 かサイズ 9 使用するブリンタ Microsoft XPS Document Writer ・					

ラベルに印字する文言等の内容を変更したい場合は、[テキスト入力]ボタンをクリックして入力画面に戻り編集を 行います。

ラベルビロ刷	テキスト入力	

3-2 ORCA の禁忌薬剤表示機能

本バージョンでは、ORCAの「12 登録」で「禁忌薬剤(Shift+F12)」の「禁忌薬剤一覧」に登録された薬剤が、 MI_CANの「薬剤」タブに表示されるようになりました。この機能は ORCA と連携している場合のみ表示されます。

戻る F2 クリア F3 削除 F6 前頁 F7 次頁 F8 検索・登録	F12 登録			R 3
選択番号 薬剤コード	投与開始日 萘忌開始日			
		- OROA来意思 薬財名 ■ インプラか	府) 發T Omg	有功於了日 禁忌開始 99999999
番号 コード 入力CD 案約名称 有効終了日 品名料行 投与開始 1 612120016 インデラル錠10mg 99999999	禁忌開始			
就忌薬剤一覧	:			
○ (02Y)表示世報-第旦基刊世報		■ フリー入力		
		-711-2.4		
		1000		
		LI (SPHEAL		
		日成治疗		
		□ アレルギー	7904	
		□ 禁忌	降圧薬·抗不整脈薬(β遮断薬)	
		思者亲忌情報	1	

<ORCA 禁忌薬剤一覧>

<MI_CAN 薬剤タブ>

紹介先 病名 診療 投業 検査 注射 ^蔡忌 バイタル 定型 メモ1 メモ2 データ出力

MI_CANの「禁忌」タブに取り込んだ禁忌薬剤は、「ORCA 禁忌薬剤」欄で薬剤名の先頭のチェックボックスにチェックした後、〔帳票作成〕画面の入力欄内でマウスをクリックすると簡単にコピーすることができます。



3-3 ORCAの文例取込機能

ORCAの「24 会計照会」で[コメント(Shift+F4)]ボタンをクリックして表示される<文例>の画面で「文例選 択」に登録されている文例が、MI_CANの「定型」タブに表示されるようになりました。ORCAで登録した文例を、 MI_CANで取り込むと青文字で表示され、MI_CANの定型文と区別されます。

🧧 🗇 💿 (C501)コメントス	力-文例入力			
香号		文	例	
1 ORCA定形了	לו			
2 ORCA定形了	22			
1				
1				
濯祝悉号	1			
REP. CO.	EA TO DIBUTE	E6 20 70	E7 治西	E11 28 th E12 08 th
灰金	F4 文例削除	FO 别貝	F/ 沃貝	FII 追加 FI2 直探

<ORCA コメント入力-文例入力画面>



<MI_CAN 定型タブ>

「定型」タブに取り込んだ ORCA の文例は、コピーしたい文例を選択した後、〔帳票作成〕画面の入力欄内でマウス をクリックすると簡単にコピーすることができます。

🔴 診療情	報											X
紹介先	病名	診療	投薬	検査	注射	禁忌	バイタル	定型	メモ1	メモ2	データ出力	
■ 傷病 ORCA ORCA	语: 定形文: 定形文:	1 2		•	·			J				
🔴 帳票作	成											- • •
		紹介	状	診断	書紹	3介状((XML)	ラベルE	印刷			
			留介内 IRCA定F IRCA定F	容								

3-3-1 定型文編集

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の「DB メンテナンス」から「各種データ管理」へ進み「定型文」を選択します。

● MI_CAN(メインメニュー) [ログイン:admin]								
システム設定(S)	DBメンテナンス(D) データ出力(O) データ取込(G) パージョン(V)							
検索	マスタCSV取込(C) 単者信部編集(P)							
患者番号	ORCA基本情報一括取得(A) 性別 文書書写(M)							
	各種データ管理(V) 定型文(F)							
æ	DB初期化(1) DBリストア(R) か さ た な は ま や ら							

〔定型文編集〕画面が表示されます。本バージョンから新しく [ORCA から取得]ボタンが追加されました。〔定型文編集画面は、「定型」タブで[編集]ボタンをクリックした場合にも表示されます。

● 定型文編集	×
■ 億病名: ORCA定形文1 ORCA定形文2	
	削除
	編集
	迫加
	CSV取込
	CSV出力
	ORCAから取得
	ок
۲ ۲	キャンセル

[ORCA から取得]ボタンをクリックすると、ORCA に登録されている文例が〔定型文編集〕画面に取り込まれます。 取り込んだ文例は青文字で表示され、MI_CAN で作成した定型文と区別されます。



3-4 CSV 出力項目追加

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の《データ出力》から〈CSV 出力設定〉をクリックすると〔CSV フォーマット作 成〕画面が表示されます。

● CSVフォーマット作成		8
フォーマットタイトル		
	■ CSVの1行目に項目名を出力する	
呼出アプリケーション		参照
テンプレートファイル		参照
呼出パラメータ		0
項目選択	出力項目	
 ● 者番名 ● 本者がた名 ● 本者がた名 ● 本者がた名 ● 本書がたる ● 本書があた。 ● 本部が必要素 ● はいか ● 本部が必要素 ● はいか ● こ ● こ ○ こ ○ ○ こ ○ ○<	 ▲ ▲	

この画面では、MI_CAN に登録されたデータの中から任意の項目を CSV 形式のファイルで出力することができます。本 バージョンでは、職業、禁忌薬剤名、禁忌有効終了日(和暦)、禁忌有効終了日(西暦)、禁忌開始日(和暦)、禁 忌開始日(西暦)が追加されています。

以下に MI_CAN で出力可能な項目名を記載します。

No	項目名	NO	項目名	No	項目名	No	項目名
1	患者番号	26	感染症2	51	主病転帰日(西暦)	76	1日当たりの喫煙本数
2	患者名	27	コメント1	52	病棟	77	SP02
3	患者カナ名	28	コメント2	53	保険者番号	78	自院コード
4	生年月日(和暦)	29	フリー1	54	保険種別	79	自院名称
5	生年月日(西暦)	30	フリー2	55	保険名称	80	自院郵便番号
6	年齢	31	フリー3	56	保険記号	81	自院住所1
7	年齢(歳月)	32	フリー4	57	保険番号	82	自院住所2
8	性別(数字)	33	フリー5	58	適用開始年月日	83	自院電話番号
9	性別(男女)	34	禁忌薬剤名	59	適用終了年月日	84	自院 FAX 番号
10	郵便番号	35	禁忌有効終了日(和暦)	60	公費名称	85	医師名
11	住所1	36	禁忌有効終了日(西暦)	61	負担者番号	86	紹介先種別
12	住所 2	37	禁忌開始日(和暦)	62	受給者番号	87	紹介先医療機関
13	電話番号1	38	禁忌開始日(西暦)	63	公費適用開始年月日	88	紹介先診療科
14	電話番号2	39	入院日(和暦)	64	公費適用終了年月日	89	紹介先医師
15	連絡先郵便番号	40	入院日(西暦)	65	介護保険番号	90	紹介先電話番号
16	連絡先住所1	41	退院日(和暦)	66	被保険者番号	91	紹介先 FAX 番号
17	連絡先住所 2	42	退院日(西暦)	67	要介護度	92	紹介先メールアドレス
18	連絡先電話番号1	43	入院料	68	バイタル登録日	93	紹介先備考
19	連絡先電話番号2	44	主病名	69	身長	94	紹介先検查1
20	職業	45	主病名コード	70	体重	95	紹介先検查2
21	禁忌1	46	主病開始日(和暦)	71	腹囲	96	紹介先検査3
22	禁忌 2	47	主病開始日(西暦)	72	収縮期血圧	97	紹介先検查4
23	アレルギー1	48	主病慢性区分	73	拡張期血圧	98	紹介先検査5
24	アレルギー2	49	主病転帰区分	74	体温		
25	感染症1	50	主病転帰日(和暦)	75	喫煙		

3-5 クライアントからのオンラインアップデート

サーバ/クライアント接続で MI_CAN を使用している場合は、それぞれの端末でアップデートをおこなってください。インターネットに接続可能な環境であれば、オンラインアップデートが可能です。

バージョンアップが必要かどうかは、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面で「バージョン」から「更新チェック」 を選択します。

, ● MI_CAN(メインメニュー) [ログイン:admin]								
システム設定(S)	DBメンテナンス(D)	デ	-夕出力(0)	データ取込(G)	バージョン(V)			
检索					バージョン情報(A)			
197.7%					更新チェック(U)			
患者番号		bナ氏名 ¹			ŧ別			

バージョンアップが可能な場合はメッセージが表示されます。 [アップデートをおこなう] ボタンをクリックします。



アップデートが完了すると MI_CAN が再起動します。再度ログインしてバージョン情報を確認します。



【4】MI_CAN ver1.8.0 追加機能 (H28.08.18)

MI_CAN ver1.8.0 で追加された機能について説明します。

本バージョンでは、MI_CAN の機能追加の他、MI_CAN、MICAN_TERMINAL (MI_CAN データ出力機能)及び DataMonitor の仕様が若干変更されています。

なお、従来の機能に関する操作については、「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」を参照してください。

【追加された主な機能】

項目	No	追加機能	説明
MI_CAN	1	メニューに「転記設定」を追	病名の転記時に開始日の日付を付加するかどうかの設
	1	加	定を追加しました。
		病名に原疾患と合併症を追加	日医標準レセプトソフト(以下「日レセ」という)か
	2		らの病名取得項目に主病原疾患と主病合併症の項目を
			追加しました。
	2	CSV 出力に原疾患と合併症を	取得した主病原疾患と主病合併症を CSV 出力の項目に
	З	追加	追加してデータを出力できるようにしました。
	4	バイタルに更新機能を追加	既に登録済みのバイタルの内容を修正又は追記するた
	4		めの[更新]ボタンを追加しました。

【仕様変更項目】

項目	No	仕様変更	説明
MI_CAN	1	診療行為の剤点数を取得	日レセ又はレセ電ファイルからのデータ取得時に、診
	1		療行為の剤点数を取得するようにしました。
	9	画像のコメントが長すぎる場	画像のコメント欄に入力するコメントが長すぎる場合
	Δ	合に警告メッセージを表示	に警告メッセージを表示するようにしました。
MICAN_TERMINAL		院内、院外の判定を剤点数で	院内処方と院外処方の判定を取得した剤点数で判定す
(MI_CAN データ出	3	判定するように変更	るように変更しました。
力機能)			
DataMonitor		取得中に表示される文言を変	DataMonitorを使って日レセ又はレセ電ファイルから
	4	更	定期的にデータを自動取得する際に表示していた文言
			を変更しました。
		起動後および設定変更後に待	DataMonitorの起動時、又はDataMonitorの〔設定〕
	5	ち時間無しで取得をおこなう	画面で設定内容を変更後、直ちにデータの取得を実行
		ように変更	するように変更しました。

4-1 MI_CANの追加機能

MI_CAN で追加された項目を機能別に説明します。

4-1-1 転記設定

帳票作成時に傷病名を転記する場合、開始日も合わせて転記するかどうかを設定する機能を追加しました。

〔MI_CAN (メインメニュー)〕 画面のシステム設定から「転記設定」を選択します。



〔転記設定〕画面が表示されます。帳票作成時に傷病名の開始日を転記しない場合は、「病名転記時に日付を付加しない」のチェックボックスにチェックして[OK]ボタンをクリックします。開始日も合わせて転記する場合は、チェックボックスにチェックしない状態で[OK]ボタンをクリックして登録を反映するか、もしくは[キャンセル]ボタンをクリックして元の画面に戻ります。

※「すべての転記時に最終行の改行を付加しない」のチェックボックスは現在使用できません。

• 転記	設定
	■ 病名転記時に日付を付加しない
	■ すべての転記時に最終行の改行を付加しない

帳票を作成する画面では、「病名」タブに表示された傷病名には開始日が付加されています。〔帳票作成〕画面に転 記すると、〔転記設定〕画面のチェックボックスの状態が転記内容に反映されます。



4-1-2 病名に原疾患と合併症を追加

日レセの「22 病名」に登録された「原疾患区分」と「合併症区分」を取得して MI_CAN の「病名」タブに表示する機能を追加しました。

入外区分	⇒ 保険適用						
レセプト表示	: レセプト表示期間 係	除病名					
退院証明書記載	: 原疾患区分 01 原疾患	ア : 合併症区分 01 ア	の合併症 😫				
	セット登録 入力CD コメン	ト 手術歴	削除一覧				
戻る クリア	前回患者 入力CD検索 病名検	索 前頁 次頁	削除				
● 診療情報							
紹介先 病名 診療 投薬	検査 注射 禁忌 パイタル 定型	メモ1 メモ2 データ出力					
表示転帰 📝 治癒 📝 中止	🗹 死亡 📝 移行						
No 主 病名	疑開始日 転帰 転帰日	日 原疾患	合併症				
1 不整脈	2014/04/07						
1 不整脈 2 急性咽頭炎	2014/04/07 2014/04/15						
1 不整脈 2 急性咽頭炎 3 ● 2型糖尿病	2014/04/07 2014/04/15 2014/02/03	7					
1 不整脈 2 急性咽頭炎 3 ● 2型糖尿病 4 糖尿病網膜症	2014/04/07 2014/04/15 2014/02/03 2014/03/09	ም ア	アの合併症				
1 不整脈 2 急性咽頭炎 3 ● 2型糖尿病 4 糖尿病網膜症 5 高血圧症	2014/04/07 2014/04/15 2014/02/03 2014/03/09 2014/02/03	7' 7'	アの合併症				

4-1-3 CSV 出力項目追加

MI_CAN で出力可能な項目を追加しました。 [MI_CAN (メインメニュー)] 画面の《データ出力》から〈CSV 出力設定〉をクリックすると [CSV フォーマット作成] 画面が表示されます。

😑 CSVフォーマット作成		
フォーマットタイトル		
	■ CSVØ1行目に項目名を出力する	
呼出アプリケーション		飘零
テンプレートファイル		翻
呼出パラメータ		0
項目選択	出力項目	
 ●表書子書子 ●表書子書子 ●表書子書子 ●(1) ●(1)<th></th><th></th>		
	登録 キャ	7211

この画面で作成したフォーマットに設定された任意の項目データを CSV 形式のファイルとして出力することができま す。データの出力は、〔診療情報〕画面の「データ出力」タブから実行します。本バージョンでは、これまでの出力 可能項目に加え、主病原疾患、主病合併症の2項目が追加されています。

🔴 診療情報	緩											
紹介先	病名	診療	投薬	検査	注射	禁忌	バイタル	定型	メモ1	メモ2	データ出力	
フォーマ 原疾患 全項目	yh 選扔	ł										

出力した CSV ファイルは、初期値として MI_CAN のインストールフォルダの以下のフォルダに出力されます。

【MI_CAN インストールフォルダ】 <u>C:¥MICAN_DATA¥csv</u>

	 ③ ● ● ● → コンピューター → 当理 ● ライブラリに追加 ● ★ 方式に入り ◆ Dropbox ⑤ Sontiseap Folder ● ダウンロード ● ダウンロード ● デストップ ※ 創造表示した場所 	ローカル ラ 共有 ▼ ▲	F<スク(C) + MICAN_DATA + csv 新しいフォルダー 名前 ① 要求意 csv ② 主発展.csv	更新日時 2016/07/16 14:52 2016/07/16 14:47		○ 第 ・ [サイズ 1 KB 2 KB		
▲ 原疾患.csv ※ Ⅰ 患者番号,患者 2 00006,事例 3 [EOF]	<u>20</u> 1011日 101日 101日 101日 101日 101日 101日 1	<u></u> 生年 ,193-	0	<u>_50</u> 势女),主称 型糖尿病	60 「名,主病」 、糖尿病	 原疾患 網膜症	70 主病 ア、	8090 合併症→ ア ,、アの合併症→

【MI_CAN: CSV 出力データ全項目】

No	項目名	NO	項目名	No	項目名	No	項目名
1	患者番号	26	感染症 2	51	主病転帰日(西暦)	76	体温
2	患者名	27	コメント1	52	主病原疾患	77	喫煙
3	患者カナ名	28	コメント2	53	主病合併症	78	1日当たりの喫煙本数
4	生年月日(和暦)	29	フリー1	54	病棟	79	SP02
5	生年月日(西暦)	30	フリー2	55	保険者番号	80	自院コード
6	年齢	31	フリー3	56	保険種別	81	自院名称
7	年齢(歳月)	32	フリー4	57	保険名称	82	自院郵便番号
8	性別(数字)	33	フリー5	58	保険記号	83	自院住所1
9	性別(男女)	34	禁忌薬剤名	59	保険番号	84	自院住所 2
10	郵便番号	35	禁忌有効終了日(和暦)	60	適用開始年月日	85	自院電話番号
11	住所 1	36	禁忌有効終了日(西暦)	61	適用終了年月日	86	自院 FAX 番号
12	住所 2	37	禁忌開始日(和暦)	62	公費名称	87	医師名
13	電話番号1	38	禁忌開始日(西暦)	63	負担者番号	88	紹介先種別
14	電話番号2	39	入院日(和暦)	64	受給者番号	89	紹介先医療機関
15	連絡先郵便番号	40	入院日(西暦)	65	公費適用開始年月日	90	紹介先診療科
16	連絡先住所1	41	退院日(和暦)	66	公費適用終了年月日	91	紹介先医師
17	連絡先住所 2	42	退院日(西暦)	67	介護保険番号	92	紹介先電話番号
18	連絡先電話番号1	43	入院料	68	被保険者番号	93	紹介先 FAX 番号
19	連絡先電話番号2	44	主病名	69	要介護度	94	紹介先メールアドレス
20	職業	45	主病名コード	70	バイタル登録日	95	紹介先備考
21	禁忌 1	46	主病開始日(和暦)	71	身長	96	紹介先検査1
22	禁忌 2	47	主病開始日(西暦)	72	体重	97	紹介先検査2
23	アレルギー1	48	主病慢性区分	73	腹囲	98	紹介先検査3
24	アレルギー2	49	主病転帰区分	74	収縮期血圧	99	紹介先検査4
25	感染症1	50	主病転帰日(和暦)	75	拡張期血圧	100	紹介先検査5

※赤文字が新規追加項目

4-1-4 バイタルに更新ボタンを追加

既に登録済みのバイタルデータの修正や内容を追加するための[更新]ボタンが追加されました。[更新]ボタン は、〔診療情報〕画面の「バイタル」タブに追加されています。

🔴 診療情報	服							_				
紹介先	病名	診療	投薬	検査	注射	禁忌	バイタル	定型	メモ1	メモ2	データ出力	
測题	包日時			身長		体重	BMI	腹囲	۱ ش ا	ΞΗ/L	体温(喫煙

バイタルの修正や内容を追加する場合は、「バイタル」タブ右下にある[更新]ボタンから行います。

バイタルの更新処理を行う場合は、修正又は内容を追加したいバイタルをマウスでクリックします。

 診療情報 												
紹介先	病名	診療	投薬	検査	注射	禁忌	バイタル	定型	メモ1	メモ2	データ出力	J
測知	定日時			身長		体重	BMI	腹囲	1 血〔	ΞΗ/L	体温	喫煙
201	6/07/1	15 098	ŧ	158cm		45 kg	18.03					なし

青く反転された状態で [更新] ボタンをクリックします。

削除	更新	追加
		戻る

選択したバイタルデータが表示されますので内容を更新し、[登録]ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



「バイタル」タブで該当データのチェックボックスにチェックして表示される画面では、内容の修正ができませんので注意してください。

		パイタル参照 図 測定日時 2016/07/15 08時 - 人力できた 身長 150 cm 人力できた
● 診療情報		作業 45 kg BM(1803) 原題 cm
紹介先 病名 診療 投薬	検査	■庄 H/L / / / / / / / / / / / / / / / / / /
測定日時	身長	本款一日 本 SP02 % 讀
2016/07/15 09時	158cm	Mus

(

4-2 仕様変更

本バージョンでは、MI_CANの機能が追加された他に、仕様も若干変更されています。

仕様は、MI_CAN、MICAN_TERMINAL(MI_CAN データ出力機能)及び DataMonitor でそれぞれ変更となっています。

4-2-1 MI_CAN の仕様変更

MI_CAN で変更された仕様について説明します。

4-2-1-1 診療行為の剤点数を取得

MI_CANの内部的な仕様変更に伴い、日レセからのデータ取得、又は電子レセプトファイルからのデータ取得時に診療 行為の剤点数を取得するようにしました。

4-2-1-2 画像のコメントが長すぎる場合に警告メッセージを表示

画像のコメント欄に入力するコメントが長すぎる場合に警告メッセージを表示するようにしました。コメント欄に入 力できるコメントの文字数の制限は画像1、画像2、画像6でそれぞれ異なります。

入力可能な文字数の目安は以下のとおりです。フォントサイズを変更すると、入力可能な文字数が変わります。

【フォント: MS ゴシック、フォントサイズ:全角12ポイントの場合】

画像	入力可能な文字数	表示され	れる警告メッセージ
画像 1 MICAN	440文字、10行まで	コメントが切れる可能性があります。フォントサイズ帯を摂登してください。 OK	コメントが切れる可能性があります。フ ォントサイズ等を調整してください。
画像 2	上下とも88文字、2行 まで	また 2枚回の運搬またはコメントが切れる可能性があります。フォントサイズ等を調 型してください。 OK	2 枚目の画像またはコメントが切れる可 能性があります。フォントサイズ等を調 整してください。
画像 6	308文字、7行まで	コメントが切れる可能性があります。フォントサイズ等を見望してください。 OK	コメントが切れる可能性があります。フ ォントサイズ等を調整してください。

フォントサイズの変更は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の「システム設定」から「帳票印刷設定」を選択し紹 介状のフォントで[変更]ボタンをクリックして表示される画面からサイズを変更します。MI_CAN で作成する帳票全 体に反映されますのでご注意ください。

— MI_CAN(メインメニュー) [ログイン:a	c	
システム設定(S) DBメンテナンス(D) ORCA接続設定(O) ネットワーク設定(N) 電子署名設定(A) ランチャー設定(L) 自院情報設定(H) 帳票印刷設定(P) ラベル印刷設定(R) ユーザー管理(U)		 ・ ・ 振印刷設定 お介状 タイトル 診療情報提供書 フォント 選択中のフォント MS ゴシック サイズ 9 Aaあぁアァ亜宇 変更

4-2-2 MICAN_TERMINAL (MI_CAN データ出力機能)の仕様変更

MICAN_TERMINAL (MI_CAN データ出力機能) で変更された仕様について説明します。

🙁 MI_CAN デー	夕出力 Ver1.1.8.0				- • •
メニュー(M)	マスタメンテナンス(S)	バージョン(V)			
- 出力条件—					
対象期間		•			
対象患者	 ● すべて ○ 同意患者のみ 				
	○ 出力対象患者リン	ストの患者	出力対象患者	ヨリスト 確認	
		手動	出力	自動出	力開始
出力対象のデータ	を選択して下さい				

4-2-2-1 院内、院外の判定

MICAN_TERMINAL(MI_CAN データ出力機能)から処方データを出力する場合に、院内処方もしくは院外処方を判定する ために、MI_CAN の仕様変更で本バージョンから取得するようになった剤点数で判定するようにしました。

4-2-3 DataMonitor の仕様変更

DataMonitor で変更された仕様について説明します。

😃 DataMonitor 📃 🗉 🖾
メニュー(M) バージョン(V)
待機中
データ取得まで 残り2分18秒

4-2-3-1 取得中に表示される文言を変更

DataMonitor を起動後、日レセ又は電子レセプトファイルから定期的にデータの自動取得を行う場合に表示されていたメッセージの文言を変更しました。

🐣 DataMonitor 💼 📼	🐣 DataMonitor 📃 🗉 🔤
メニュー(M) バージョン(V)	メニュー(M) バージョン(V)
患者頭書き情報取得中(全患者) 取得対象データ数:12 10件目の取込処理中 データ取得まで 残り 0秒	診療行為データ取得中 チェック対象患者数:12 5件目のチェック中 データ取得まで残り 0秒

<DataMonitor メッセージ 表示例>

4-2-3-2 起動後及び設定変更後に待ち時間無しでデータ取得

DataMonitor の〔設定〕画面で日レセ又は電子レセプトファイルからデータを取得するように設定している場合に、 DataMonitor を起動、もしくは設定内容を変更した直後に監視対象データを取得するよう変更しました。



4-3 補足

「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」に記載されていない操作について補足します。

4-3-1 添付画像の削除

MI_CAN に添付した画像の削除方法について説明します。

画像貼付欄に貼付した画像を削除する場合は、削除したい画像をクリックし、キーボードの [De1] キー又は [Backspace] キーを押下します。



【5】 MI_CAN ver1.8.5 追加機能 (H28.10.20)

MI_CAN ver1.8.5 で追加された機能について説明します。

本バージョンでは、MI_CANの機能追加の他、仕様変更及び不具合の修正が行われています。なお、従来の機能に関する操作については、「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」を参照してください。

【追加された主な機能】

項目	No	追加機能	説明
MI_CAN		帳票(PDF)出力時、URL とフォ	MEDPost(文書交換サービス)連携時に、MI_CAN で帳
		ルダを同時に開く設定を追加	票(PDF)出力後、MEDPostの医師資格証確認画面と
		(MEDPost 連携設定)	PDF 出力先フォルダを同時に表示させる。
	1		※本機能を使用する場合は、インターネットに接続可
			能な環境が必要です。
			※MEDPost は、インターネットエクスプローラ(IE)
			で動作します。
	0	PDF 署名印影をユーザー毎に	SignedPDF Client ORCA ^{※1} により実施した PDF 署名の印
	Δ	設定する機能を追加	影をログインユーザー毎に変更可能とする。

【仕様変更項目】

項目	No	仕様変更	説明
MI_CAN	1	紹介先医療機関名のみの出力	紹介状作成で医師が選択されていない場合は、紹介先
	1	(PDF、CSV)	医療機関名のみ出力する(PDF、CSV)。
DataMonitor	9	データモニタの SQL 構文の修	ORCA のクラウド化に合わせて ORCA データベースへ発
	Δ	正	行する SQL 構文を修正。

【不具合修正】

項目	No	不具合修正	説明
MI_CAN		病名転記時(日付なし)の半角	「転記設定」で「病名転記時に日付を付加しない」の
	1	スペースの削除	チェックボックスにチェックしている場合に、転記後
	1		の病名の後ろに半角スペースが入っていた不具合を修
			正。
		ネットワーク設定時、定型タ	「ネットワーク設定」でクライアント・サーバ環境を
	9	ブ内の内容が正常に表示され	設定している場合に、サーバ側で設定した定型文が、
	Δ	ない不具合を修正	クライアント側の端末に反映されず、都度更新が必要
			となる不具合を修正。
	2	ランチャー設定のフォルダ指	ランチャー設定時、実行ファイル欄にフォルダを指定
	3	定時のエラー対策	するとエラーとなる不具合を修正。

※1) SignedPDF Client ORCA は、MI_CAN で出力した帳票(PDF) に医師資格証を用いてタイムスタンプ付き電子署名
 を付与することができる有料のソフトウェアです。(販売元/問合せ先:日本医師会 ORCA 管理機構株式会社)

5-1 MI_CANの追加機能

MI_CAN で追加された機能を説明します。本バージョンより日本医師会 ORCA 管理機構の「MEDPost (文書交換サービス) (以下 MEDPost という)」と MI_CAN を連携する機能が追加されています。

5-1-1 帳票(PDF)出力時、URLとフォルダを同時に開く設定を追加

MI_CAN と MEDPost を連携すると、MI_CAN を使って作成した電子署名付きの帳票(PDF)出力後に、MEDPost のサイト と出力ファイルの保存先フォルダを同時に表示することができます。この機能を使うことにより MI_CAN で作成した 帳票(PDF)を一連の操作で連携先施設へ送信することができるようになります。設定は、〔MI_CAN(メインメニュ 一)〕画面のシステム設定にある「ユーザー管理」と「MEDPost 連携フォルダ設定」で行います。

5-1-1-1 ユーザー管理の設定

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面のシステム設定から「ユーザー管理」を選択します。ユーザー管理では、 MEDPost 連携を、ユーザー毎に設定します。

● MI_CAN(メイン:	メニュー) [ログイン:a	dmin]	
システム設定(S)	DBメンテナンス(D)	デー	-夕出力(0)	データ取込(
ORCA接続設	定(O)			
ネットワーク	設定(N)			
電子署名設定	(A)		力十氏条	2
ランチャー設	定(L)	Н		J
自院情報設定	(H)	μ		
帳票印刷設定	(P)			
ラベル印刷設	定(R)			
ユーザー管理	(U)		t	な
バックアップ	フォルダ設定(B)			.0.

「ユーザー管理」を選択すると、〔ユーザー管理〕画面が表示されます。連携設定を行うユーザーを選択して[編集]ボタンをクリックするか、未登録のユーザーを新規に登録して連携設定を行う場合は、[新規]ボタンをクリックします。

ログインID	管理者	バックアップ	医師	医師名	診療科	非表示	MEDPost連携	
admin	•	•					•	
#6+0	河体	WIRe						227

〔ユーザー更新〕画面又は新規登録の場合は、〔ユーザー登録〕画面が表示されます。必要な項目が入力されている ことを確認後、「MEDPost 連携ユーザ」のチェックボックスにチェックして〔更新〕ボタン又は〔登録〕ボタンをク リックします。

▶ ユーザー更新		● ユーザー登録	
ログインID admin		ログインID admin	
<u>パスワ−ド</u> ●●●●●		/177 − ド ●●●●●	
パスワード (確認のため再入力) ●●●●●		パスワード (確認のため再入力) ●●●●●	
■ パスワード表示		示表ギーワズパョ	
権限設定		権限設定	
☑ 管理者		☑ 管理者 □ バックアップユーザ □ 非表	示
図 医師である 医師名 テスト 医師		図 医師である 医師名 テスト 医師	
診療科内科		診療科内科	
☑ MEDPosti連携ユーザ		☑ MEDPosti連携ユーザ	
連携にMを入れるとPDF1FRX後にIEが起動し、 署名されたファイルを保存したフォルダを開きます		連携に図を入れるとPDF作成後にIEが起動し、 署名されたファイルを保存したフォル以を開きます	
※フォルダの設定は「MEDPosti連携フォルダ設定」で設定し	してください	※フォルダの設定は「MEDPosti連携フォルダ設定」で	設定してくださし
更新キャンセル		登録 キャンセル	

<ユーザー更新画面>

<ユーザー登録画面>

確認メッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。MEDPost 連携を利用するユーザーは、すべて同様の設定を行います。

設定完了後は、〔ユーザー管理〕画面で MEDPost 連携の設定状況を確認することができます。

ログインID 管理者 バックアップ 医師 医師名 診療科 非表示 MEDPost admin テスト 医師 内科	理者 バックアップ 医師 医師名 診療科 非表示 MEDPost連携 テスト 医師 内科 美柑 花子 内科 美柑 大郎 整形外科
admin	
	 ● 美柑 花子 内科 ● 美柑 太郎 整形外科
1111 ● 美柑 花子 内科 ●	● 美柑 太郎 整形外科
2222 ● 美柑 太郎 整形外科	

5-1-1-2 MEDPost 連携フォルダの設定

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面のシステム設定から「MEDPost 連携フォルダ設定」を選択します。



[MEDPost 連携フォルダ設定] 画面が表示されます。

● MEDPost連携フォルダ設定
フォルダ 参照
「SignedPDF Client ORCAJの[設定]→[自動化設定]で指定した 出力先フォルダを指定してください
※MEDPost連携はログインユーザごとに有効・無効が設定できます。 TOP画面のメニューから「ユーザー管理」を選択して MEDPost連携をおこなうユーザを設定してください。
ОК * ヤンセル

〔MEDPost 連携フォルダ設定〕画面の「フォルダ」欄には Signed PDF Client ORCA の〔設定〕画面で、 [自動化設 定] ボタンをクリックして表示される〔自動化設定〕画面の「出力先フォルダ」欄に入力したフォルダを指定しま す。

フォルダの指定は、「フォルダ」欄の右側にある[参照]ボタンをクリックして表示される〔フォルダーの参照〕画 面から行います。

	1 自動化設定
	署名の自動処理
	▶ ファイルを選択すると自動的に署名を実行する
 MEDPost連携フォルダ設定 	■ 署名済ファイルの出力先設定
フォルダ	○ 毎回指定 ○ 出力先フォルダ固定 ○ 入力ファイルと同じ場所
C:¥MICAN_DAT A¥signed_pdf 参照	出力ファイル名への付加文字:"入力ファイル名 +sign pdf"
「SignedPDF Client ORCAJの[設定]→[自動化設定]で指定した 出力先フォルダを指定してください	出力先フォルダ 参照(A)
※ MEDPost連携はログインユーザごとに有効・無効が設定できます。 TOP画面のメニューから「ユーザー管理」を弾択して	C#MICAN_DATA¥signed_pdf
MEDPost連携をおごなうユーザを設定してください。	□ 同一ファイル名の上書きチェックを行わない
ОК ++>>セル	OK キャンセル

<MI_CAN MEDPost 連携フォルダ設定画面>

<SignedPDF Client ORCA 自動化設定画面>

入力が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

5-1-1-3 MEDPost 連携ユーザーの帳票作成処理

MEDPost 連携ユーザーが MI_CAN で帳票を作成する場合について説明します。

MI_CANの帳票作成画面で [PDF 作成] ボタンをクリックすると、通常通りに自動で SignedPDF Client ORCA が起動し パスワードを入力する 〔署名〕画面が表示されます。4 桁の暗証番号を入力し [OK] ボタンをクリックします。

「新自己は400%17121440000月時間」並び後の) 「「夏日月」 日本語 (11)1111111111111111111111111111111111				
診療情報提供書				
平成 28年9月27日 紹介先医療機関等名				
みかんクリニック 御中 担当医 内科美柑 花子先生御机下				
間7元を放後回りが在地及び名か 「 割 署名				
署名を行います。バスワードを入力してください 33 FAX 0 年29 2-3933				
B者氏名:事例 一様				
患者住所:東京都豊島区池袋1234 電話番号:03-1111-0000				
生年月日:H 15年05月05日 年齡(13歲) 職業: 保険者番号:138057 公費負担者番号①: 公費負担者番号②:				
試券:番号:111:22222 公賞受給者番号②: W02:HBC::tts:				

作成した PDF に電子署名が付与されます。

8 (20109-009-27021-9410)0095 [56: _K/PH_styn.pd]					00
Gat Mon Xat					
BATAN, TATOSENWET			States CAL	10Fを書き出し	~
	診病情報担併	聿		😁 FOF RHE	~
	iシ1泉 月 FK1足 ア			- IOF 2001	~
纪介生医病感明生名		十成 20年9月27日		💬 注釈	
				🦈 ファイルを結合	~
みかんクリニック 御中			1	🔏 入力と審査	
担当医 内科 美柑 花子 5	6生 御机下	切ん二度赤椋明の正ち始れてなな		🚣 著名用に送信	
		和17元医療1歳回の501仕地及び名称 〒 113-0021		→ 送信とトラック	
		東京都文京区本駒込2-28,700 医療法人 日レセクリニック TEL:03-3942-6933 FA 医師氏名 admin	ip .		
ジレイ イチ 串者氏名:車例 一 様 性別	(里)				
患者住所:東京都豊島区池袋1	234				
電話番号:03-1111-0000					
生年月日:H 15年05月05日	年齢(13歳)	職業:			
保険者番号:138057	公費負担者番号①:	公费負担者番号(2):			
記号·番号:111・22222	公費受給者番号①:	公費受給者番号(2):			
左前額部切創].	Decement Good T 37-4/A	NAMEL2271A
Lato.					

PDFを閉じると、MEDPostのサイト(文書交換サービス)と MI_CAN で指定した PDF 出力先フォルダが同時に表示されます。MEDPost のサイトでは、医師資格証の確認画面が表示されますので [OK] ボタンをクリックします。



PINを入力する [PIN] 画面が表示されます。MI_CANの署名時に入力したパスワードと同じ4桁の暗証番号を入力して [OK] ボタンをクリックします。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	標準編 G. Connia à 由子研研かみ-	
	PIN ×	
	IZIEをします。 PINを入力してださい。 PIN(P): OK キャンセル	
auth.pki.med.orjp からの応募を持っています		4,100% -

文書交換サービスの画面が表示されます。

文書交換 サービス			日本 一 お知らせ 認定 ログアウ
文書交換 送受信ボックス	受信ボックス		最初へ 新へ 北バージ 次へ 音致へ
新規作成 送受信題歴 7代2% 送信先設定 受信相手設定	□ 1952-0-11 単出人 □ 済 [医師]日向 夏	件名 test	受信日時 第1777년。 数 サイズ 2016/09/16 11:14 2016年07月11日14… 1 238KB
	送信ボックス 1929 日 秋園 売先	作各	1件中 1-1件表示 <u>日か、 お</u> へ 1/1 ページ <u>か</u> へ <u>日か</u> へ 送信日時 ÷ 気付2p+/4 散 サイズ
			18551812/60;204.

文書交換サービスの利用方法及び操作等の詳細は、別途日本医師会 ORCA 管理機構から提供される文書交換サービスの案内及び操作マニュアルを参照してください。

5-1-2 PDF署名印影をユーザー毎に設定する機能を追加

MI_CAN と SignedPDF Client ORCA を連携して、MI_CAN で作成した帳票(PDF) に電子署名を付与すると指定の位置に 印影が表示されます。

本バージョンでは、この印影のデザインをユーザー毎に変更して設定できる機能を追加しました。本機能を利用する 場合は、MI_CAN と SignedPDF Client ORCA の両方に設定が必要です。また使用する印影の画像データを予め用意し、 任意のフォルダに保存しておきます。

SignedPDF Client ORCA は単独で起動することができません。必ず〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面のシステム設 定から「電子署名設定」を選択して表示される〔電子署名設定〕画面で連携設定を行っておいてください。

•	電子署名設定		×
	PDF作成時 図 PDF作成時にアプリケー	ションを呼び出す	
	C:¥Program Files (x86)¥3	SignedPDF Client ORCA¥bin¥SignedPDF Client ORCAe 変更を行う	参照
	紹介状作成時パラメータ	紹介状 	
	診断書作成時パラメータ	診断書	
		OK ++	Pンセル

5-1-2-1 電子署名設定

電子署名をユーザー毎に変更する場合の設定を説明します。

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面のシステム設定から「電子署名設定」を選択します。



〔電子署名設定〕画面が表示されます。

● 電子署名設定		×
PDF作成時 ☑ PDF作成時にアプリケー:	ションを呼び出す	
C:¥Program Files (x86)¥S	SignedPDF Client ORCA¥bin¥SignedPDF Client ORCA。 参照	
🔲 マルチユーザによる印影 🛙	 変更を行う	
紹介状作成時パラメータ	紹介状	
診断書作成時パラメータ	診断書	
	OK キャンセル	

「マルチユーザによる印影変更を行う」のチェックボックスにチェックして [OK] ボタンをクリックします。



5-1-2-2 SignedPDF Client ORCAの設定

SignedPDF Client ORCA 側の設定について説明します。

ユーザー毎に印影を設定するために、まず MI_CAN の帳票作成画面で帳票を作成して SignedPDF Client ORCA を起動 します。このとき、帳票の内容は特に記載する必要はありません。また、設定には医師資格証は使用しません。

MI_CAN の〔帳票作成〕画面で [PDF 作成] ボタンをクリックします。

画像1	
画像2	
画像6	
登録	PDF作成

紹介先が選択されていない旨のメッセージや、ファイルの添付を行うかの確認メッセージが表示される場合がありま すが、そのまま PDF が表示されるまで処理を進めます。医師資格証をタッチするよう促すメッセージが表示される場 合は [OK] ボタンを、医師資格証をカードリーダーにセットしていて、パスワードを入力する画面が表示される場合 は、 [キャンセル] ボタンをそれぞれクリックします。

SignedPDF Client ORCA	×
医師資格証が検出できません。正しく挿入またはタッチして	「ください。
	ОК

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	X	
署名を行います。バスワードを入力してください		
ОК	キャンセル	

<医師資格証をセットしていない場合>

<医師資格証をセットしている場合>

PDF が表示されたら、画面上部のメニューから「設定」をクリックします。



SignedPDF Client ORCA の〔設定〕画面が表示されます。画像印影情報の「ユーザ別印影」のチェックボックスにチェックされていることを確認します。

設定		23		
「署名用ICカード		署名時の既定値		
ICカードの種類	t. P16-20	署名者情報設定(S)		
		印影情報設定(T)		
	証明書情報(C)	印影位置設定(P)		
	パスワード変更(1)	自動化設定(R)		
画像印 <mark>行時役</mark> マユーザ別印泉(W) admin_(未設定) を駅(B) C¥Program Files (x86)¥SignedPDF Client ORCA¥data¥nic				
(* AX1寺 9 つ		19101		
ログ設定(L) ログファイルパス 参照(M) C*Program Files (x86)%SignedPDF Client ORCA¥Log¥SLo ログ削除(D) パフォーマンスが低下しますので、 必要時以外パログを取らないで下さい				
		OK キャンセル		

「ユーザ別印影」のチェックボックスにチェックされている場合は、現在ログインしているユーザーのログインユー ザー名が表示されています。チェックを外すとログインユーザー名は非表示になります。

ログインユーザー名の右側が「(未設定)」となっている場合は、印影は設定されていません。「印影ファイルパス」右側の[参照]ボタンをクリックして印影の画像が保存されているフォルダを開きます。



<チェックあり>

🛛 🔨 🗔 ユーザ別印影(W)		
		参照(B)
C:¥Program Files (x86)¥	SignedPDF Client O	RCA¥data¥nic

<チェックなし>

使用する印影の画像ファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。設定可能な画像ファイルは、「.bmp」 「.jpg」「.jpeg」及び「.png」のいずれかの形式のファイルです。



「画像印影情報」の画像が指定した印影に変更されます。このままでは、設定が反映されていませんので、[OK] ボ タンをクリックします。

● 「● 「● 「● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	呪(W) admin_(未設定) ス s (x86)¥SignedPDF Client	参照(B) ORCA¥data¥adı
ータイムスタンプ情報 ・ 取得する	○ 取得しない	詳細設定(U)
 ログ設定(L)		
ログファイルハ	な	参照(M)
C:¥Program File	es (x86)¥SignedPDF Clien	t ORCA¥Log¥SLo
□ ログを取得	する(G)	ログ削除(D)
パフォーマ) 必要時以外	ンスが低下しますので、 Nはログを取らないで下さい	1
	ОК	キャンセル

確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックします。

登録確認	×
② 設定を反映します。よろし	いですか?
(tu)(Y)	いいえ(N)

〔設定〕画面を再度表示すると「ユーザー別印影」欄のログインユーザー名の右側に表示されていた「(未設定)」 が消え、ログインユーザー名のみ表示された状態になります。



設定は以上です。印影を変更して使用するユーザー毎に、一旦 MI_CAN を終了し再起動後、ログインユーザーを変更 して、同様に印影を設定します。

5-1-2-3 ユーザー別帳票作成

ユーザー別に印影の設定が完了したら医師資格証を使用して、通常通りに帳票を作成します。

作成された帳票には、ログインユーザー毎に設定した印影が表示されます。



紹介元医療機関の所在地及び名称
〒 113-0021
東京都文京区本駒込2-28-16 医療法人 日レセクリニック
TEL : 03-3942-6933 FAX : 03-3942-6933
「村」
医師氏名 美柑 花子 印

5-1-2-4 印影画像設定の注意点

ご自身で印影の画像を用意する場合の注意点です。

設定した印影で電子署名を付与すると、印影の一部が黒く表示される場合があります。このような場合の対応方法で す。



作成した印影の画像データで、黒く表示される部分が透過処理されている場合に起こる現象です。このような場合 は、背景を白色に設定して透過しないようにして画像データを作成してください。特に丸印の場合は、背景を白色の 四角で作成し、その上に丸印のデザインを配置するようにしてください。



5-2 仕様変更

本バージョンでは、MI_CANの機能が追加された他に、仕様も一部変更されています。

5-2-1 MI_CAN の仕様変更

MI_CAN で変更された仕様について説明します。

5-2-1-1 紹介先医療機関名のみの出力(PDF、CSV)

紹介状作成時に医療機関名のみ選択して医師名が選択されていない場合に、出力する PDF や CSV データも紹介先医療機関名のみ出力するように変更しました。但し、PDF の医師名欄には、医師名ではなく「担当医」と記載されます。

	診療情報提供	書	
紹介先医療機関等名 みかんクリニック 御中 担当医先生 御机下			平成 28年9月27日
	_	紹介元医 〒 113-(東京都文 医療法人 TEL:03-	療機関の所在地及び名称 1021 京区本駒込2 - 2 8 - 日レセクリニック 3942-6933 FAX 67 3940-603
		医師氏彳	名 admin 「日本 ED
ジレイ イチ 患者氏名:事例 一 様 性別 患者住所:東京都豊島区池袋12	(男) 34		
電話番号:03-1111-0000 生年月日:H 15年05月05日	年齡(13歳)	職業:	
保険者番号:138057 記号・番号:1111・22222	公費負担者番号①: 公費受給者番号①:		公費負担者番号(2): 公費受給者番号(2):

<PDF 作成時>

<CSV 出力時>

5-2-2 DataMonitor の仕様変更

DataMonitor で変更された仕様について説明します。

5-2-2-1 データモニタの SQL 構文の修正

ORCA のクラウド化に合わせて ORCA データベースへ発行する SQL 構文を修正しました。

5-3 不具合修正

本バージョンでは前バージョン以降に発生したいくつかの不具合が修正されています。

5-3-1 MI_CAN の不具合修正

MI_CAN で修正された不具合について説明します。

5-3-1-1 病名転記時(日付なし)の半角スペースの削除

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の「システム設定」にある「転記設定」で「病名転記時に日付を付加しない」の チェックボックスにチェックしている場合に、転記後の病名の後ろに半角スペースが入っていた不具合を修正しました。



5-3-1-2 ネットワーク設定時、定型タブ内の内容が正常に表示されない不具合を修正

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の「システム設定」にある「ネットワーク設定」でクライアント・サーバ環境を 設定している場合に、サーバ側で設定した定型文が、クライアント側の端末に反映されず、都度更新が必要となる不 具合を修正しました。

● 定型文編集	×
■ 傷病名: いつもお世話になっております。 御高診のほどよろしくお難い申し上げます。	T L
	削除
	編集
	追加
	CSV取込
	csv出力
	ORCA协ら取得
	ОК
۲ <u> </u>	キャンセル

5-3-1-3 ランチャー設定のフォルダ指定時のエラー対策

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の「システム設定」にある「ランチャー設定」で、実行ファイル欄に直接連携ア プリケーションの実行ファイルが保存されているフォルダを指定した場合にエラーとなる不具合を修正しました。

● ランチャー設定					.
☑ 帳票作成時にランチャーを呼び出す					
アプリケーション1 タイトル	略称		アプリケーション6 タイトル	略称	
実行ファイル		参照	実行ファイル		参照
アプリケーション2 タイトル	略称		アプリケーション7 タイトル	略称	
実行ファイル		参照	実行ファイル		参照
アプリケーション3 タイトル	略称		アプリケーション8 タイトル	略称	
実行ファイル		参照	実行ファイル		参照
アプリケーション4 タイトル	88秋5		アプリケーション9 タイトル	略称	
実行ファイル		参照	実行ファイル		参照
アプリケーション5 タイトル	略称		アプリケーション10 タイトル	略称	
実行ファイル		参照	実行ファイル		参照
				OK **	ンセル

【6】 MI_CAN ver1.8.6 追加機能 (H28.12.24)

MI_CAN ver1.8.6 で追加された機能について説明します。

本バージョンでは、MI_CANの機能追加の他、仕様変更及び不具合の修正が行われています。なお、従来の機能に関する操作については、「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」を参照してください。

【追加された主な機能】

項目	No	追加機能	説明		
MI_CAN		検査結果の時系列表示を追加	〔検査結果〕画面で時系列表示が可能になりました。		
	1		時系列で表示される検査結果は、テキストや画像とし		
	1		て帳票作成に利用することができます。また、コピー		
			したデータを EXCEL に貼り付けることも可能です。		
		紹介状、診断書作成時のテキ	帳票作成時のテキストボックスのフォントを、印刷時		
	2	ストフォントの変更設定を追	と同じフォントを使用するようにしました。		
		加			

【仕様変更項目】

項目	No	仕様変更	説明
MI_CAN	1	起動パラメータによる動作制	MI_CAN を起動する際にパラメータを与えることによっ
	1	御	て、自動的に処理を行うように変更しました。
	0	二重起動の抑止	起動パラメータによる動作制御に合わせて、MI_CAN を
	2		複数起動できないように変更しました。
DataMonitor	9	DataMonitor によるデータ取	DataMonitor によるデータ取込時に病名データも取得
	J	込時の病名データ取得を追加	するように変更しました。

【不具合修正】

項目	No	不具合修正	説明
MI_CAN		Windows10 で帳票作成時にウ	Windows10の環境で MI_CAN を起動させると、帳票作成
	1	インドウの間に隙間ができる	時に隙間ができる問題を修正しました。
		問題を修正	

6-1 MI_CAN の追加機能

MI_CAN で追加された機能を説明します。

6-1-1 検査結果の時系列表示を追加

「検査タブ」の [検査結果参照] ボタンをクリックして表示される 〔検査結果〕画面の表示形式に時系列表示を追加 しました。複数の検査機関の結果データを取り込んでいる場合は、それぞれの検査機関を選択して表示します。

6-1-1-1 日付・依頼ごと表示と時系列表示の切り替え

〔検査結果〕画面に、 [時系列表示] ボタンと [日付・依頼ごと表示] ボタンが追加され、選択した検査日の検査結 果のみ表示する場合と、時系列で表示する場合の表示形式を切り替えることが可能になりました。



検査結果の画面表示はボタンをクリックする毎に切り替わります。画面を再表示する場合は、前回画面を閉じるとき に表示されていた形式で表示されます。

6-1-1-2 検査結果の時系列表示

検査結果の時系列表示では、最新10件までの検査結果が表示されますが、日付の左側が直近の検査日で、右側へ行 くほど過去の検査日になります。

	e t	検査結果						- • ×	
検査センター 🔹 (最新10件まで)									
		項目名	基準値	単位		2016/11/30		2016/09/28	
		総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	Ν	6.8	Ν	7.8	
		アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	н	6.9	н	6.5	

6-1-1-3 複数の検査機関の対応

複数の検査機関の結果データを取り込んでいる場合は、「検査センター」欄の「▼」をクリックして表示される検査 機関から対象の機関を選択します。

			 検査結果 検査センター 項[総蛋白(TP) 	検査センターB 検査会社A ▼・・・・・・
 検査結果 				
検査センター検査会社	A	- (8	新10件まで)	
項日名	基進信	単位	2016/11/30	2016/09/28
総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	N 6.8	N 7.8
] アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	H 6.9	H 6.5
3 蛋白分画				
ALB	60.2 - 71.4	%	N 60.6	N 60.6
α1-ゲロフリン	1.9 - 3.2	%	N 2.9	N 2.5
α2-δ'07'リン	5.8 - 9.6	%	N 6.8	N 6.3
β - δ'α τ'υ ν	7 - 10.5	%	N 8.2	N 9.7
<u> </u>	10.6 - 20.5	%	N 11.7	N 122
□ A/G	1.5 - 2.5	%	N 1.6	N 1.8
日付・依頼ごと表示				閉じる

6-1-1-4 検査結果のコピー

時系列表示の検査結果は、項目毎にコピーすることができます。

MI_CAN の〔帳票作成〕画面でテキストボックスを選択すると「テキスト」として、画像を選択すると「画像」として 貼り付けることができます。また、EXCEL上で「貼り付け」の操作を行うと、データを EXCEL のセル毎に貼り付ける ことも可能です。

6-1-1-4-1 テキストボックスヘコピーする

テキストボックスにコピーする場合は、時系列表示でコピーしたい項目をマウスでクリックして選択します。そのま まの状態で〔帳票作成〕画面のテキストボックス内で再度クリックします。選択した項目が貼り付けられます。

Shift キーやCtrl キーを使うことにより、項目を複数選択することができます。



6-1-1-4-2 画像ヘコピーする

画像としてコピーする場合は、時系列表示でコピーしたい項目をマウスでクリックして選択します。そのままの状態 で〔帳票作成〕画面の画像内で再度クリックします。選択した項目が画像として貼り付けられます。

¥查結果			 紹介状診	診断書 紹介:	犬(XML)	
査センター 検査センターB	• (最;	新10件まで)				
項目名 表	基準値 単位	2015/04/04	24150			
骨塩定量(CXD法)						
1-BMD	mmAl	2.43				
YAM%	%	87.5				
			項目: 骨塩定量(CXD法)	名基準値	単位	2015/04/0
			m-BMD		mmAl	2.43
			YAM%		96	87.5
			同年齢%		96	108.8

6-1-1-4-3 EXCEL ヘコピーする

EXCEL ヘコピーする場合は、時系列表示でコピーしたい項目をマウスでクリックして選択します。そのままの状態で EXCEL のセル内で右クリックして表示されたメニューから貼り付けの操作をします。選択した項目が貼り付けられま す。

	會有結里					ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校園 表示 アドイン	ATOK拡張ツ
検	査センター 検査会社A		• (最新	f10件まで)			デ 折り返し
	項目名	基準値	単位	2016/11/30	2016/09/28		三日 セルを結
	総蛋白(TP)	6.7 = 8.3	g/dL	N 6.8	N 7.8	クルプポード ら フォント ら	配置
		3.8 = 5.2	g/dL	H 6.9	H 6.5		
	蛋白分画						
	ALB	60.2 = 71.4	8	N 60.6	N 60.6	A B C D E F G	н
	α1-5 [°] ロプリン	1.9 - 3.2	8	N 2.9	N 2.5	1 項目名 基準値 単位 2016/11/30 2016/9/2	8
	a2-ヴロブリン	5.8 - 9.6	8	N 6.8	N 6.3	2 総蛋白(TP 6.7 - 8.3 g/dL N 6.8 N 7	.8
E	<i>8 - </i> グロフリン	7 - 105	8	N 82	N 97	3 アルブミン(3.8-5.2 g/dL H 6.9 H 6	.5
	~ _b'no'll'y	106 - 205	9K	N 11.7	N 122	4 ALB 60.2 - 71.4% N 60.6 N 60	.6
	1 7 47 77	15 05	~	N 1157	N 122	5 A/G 1.5-2.5 % N 1.6 N 1	.8
	A/G	1.5 = 2.5	2	N 1.0	N 1.8	6	

6-1-2 紹介状、診断書作成時のテキストフォントの変更設定を追加

紹介状や診断書を作成する時のテキストボックスのフォントを、印刷時と同じフォントで表示するようにしました。

6-1-2-1 帳票印刷設定

〔MI_CAN (メインメニュー)〕 画面の「システム設定」から「帳票印刷設定」を選択します。



〔帳票印刷設定〕画面でフォントの[変更]ボタンから印刷時に使用するフォントへ変更して[OK]ボタンをクリックします。

● 帳票印刷設定	
紹介状 <u> タイトル</u> 診療情報提供書	診断者 9-(トル - 診断者
フォント 連択中のフォント HG丸ゴシックM-PRO サイズ 16	フォント 選択中のフォント MSゴジック サイズ 12
Aaあぁアァ亜宇 ge	Aaあぁア 7 亜宇 変更
医療機関数件 御中 医前数件 先生朝礼下 27イル浩村 ※ する ○ しない 保存先214点グ	
C VIIICAN DATAN PDF. syoulaal	9 Jan 1990 Jan Vetall 運用のロックス・MS 15ック サイズ 12 Asあ 5.7 7至中 夏東
	ОК * +>/±//

6-1-2-2 帳票作成

〔帳票作成〕画面を表示させ、テキストボックスに入力すると、設定したフォントで表示されます。また、PDF出力 も設定したフォントで作成されます。

😑 帳票作成		
	紹介状 診断書 紹介状(XML)	
	紹介内容	
	■傷病名:	^

	診療情報提供	書		
紹介先医療機関等名 御中			平成 28年12月24日	
担当医先生 御机下		昭介元医療機関の所在地及び名称 〒113-0021 東京都文宗区本期込2-8-16 医療法人 0月CAクリニッグ TEL:03-3942-6958X:03-3942-69		
		医師氏名	5 admin E0	
ジレイ イチ 患者氏名:事例 一様 性別	(男) 234			
電話番号03-1111-0000 生年月日:S 35年01月01日	年齡(56歲)	眼棠:		

本バージョンでは、仕様も一部変更されています。MI_CAN で変更された仕様について説明します。

6-2-1 起動パラメータによる動作制御

MI_CAN を起動する際に、パラメータを設定することによって自動的に処理を行うようにしました。パラメータを設定 することで、MI_CAN と連携したアプリケーション等から、MI_CAN を別途起動することなく、指定した患者の紹介状 作成画面を表示する、指定した処理を行う等の操作が可能になります。

6-2-1-1 パラメータの設定

パラメータの記述方法は次のとおりです。スペースで区切って指定してください。

MI_CAN. exe -c [ログイン ID] [パスワード] [患者番号] [処理コード]

「-c」は制御開始文字です。パラメータによる制御を行う際は、必ず一番目に記述してください。

項目	説明
ログイン ID	ログインするユーザのログイン ID を指定します。
パスワード	ログインするユーザのパスワードを指定します。
患者番号	処理対象の患者番号を指定します。
処理コード	実施したい処理の処理コードを指定します。
	現状は紹介状の作成と診断書の作成のみです。
	紹介状作成:syokai
	診断書作成:sindan
	空の場合はデフォルトとして紹介状作成になります。

6-2-1-2 使用例

例えば、MI_CANを起動し、adminでログインし、患者番号「00001」の紹介状画面を開く場合は以下のように記述します。

MI_CAN.exe -c admin admin 00001 syokai

既に MI_CAN が起動中の場合は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面だけが表示されている場合のみ実行されます。 別の画面が表示されている場合は、メッセージを表示して命令を破棄します。

6-2-2 二重起動の抑止

MI_CAN で変更された仕様について説明します。

6-2-2-1 MI_CANの起動

前述のパラメータによる処理の対応追加に伴って、MI_CAN が複数起動されないように仕様を変更しました。

6-2-3 DataMonitor によるデータ取込時の病名データ取得を追加

DataMonitor によるデータ取込時に、病名データも取得するように仕様を変更しました。

6-3 不具合修正

本バージョンでは前バージョン以降に発生した不具合が修正されています。

6-3-1 Windows10 で帳票作成時にウインドウの間に隙間ができる問題を修正

Windows10 で MI_CAN を動作させると帳票作成時に〔患者基本情報〕画面と〔診療情報〕画面、及び〔帳票作成〕画面の間に隙間ができる不具合を修正しました。
【7】 MI_CAN ver2.0 追加機能 (H29.05.30)

MI_CAN ver2.0 で追加された機能について説明します。

本バージョンでは、MI_CANの機能追加の他、仕様変更及び不具合の修正が行われています。なお、従来の機能に関する操作については、「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」を参照してください。

「追加	ち	ħ	t	主	tr	柈	能
	<u> </u>	AU	10		់ភ	1/24	

項目	No	追加機能	説明
MI_CAN		患者一覧 (TOP) 画面の表	〔MI_CAN(メインメニュー)〕 画面で、患
	1	示設定機能を追加	者一覧の表示方法の変更設定が可能となり
			ました。
		患者一覧の表示項目に最	〔MI_CAN (メインメニュー)〕 画面で、日
	2	終診療日を追加	レセに登録された「最終診療日」を表示す
			るようにしました。
		検査結果の時系列表示を	〔検査結果〕画面で時系列表示が可能にな
		追加	りました。時系列で表示される検査結果
	0		は、テキストや画像として帳票作成に利用
	3		することができます。また、コピーしたデ
			ータを EXCEL に貼り付けることも可能で
			す。
		検査結果のグラフ表示を	〔検査結果〕画面でグラフ表示が可能にな
	4	追加	りました。グラフと併せて、病名や処方の
			履歴を確認することが可能です。
	F	検査表示セット機能を追	任意の検査セットを登録して表示すること
	5	加	が可能となりました。
		紹介状、診断書作成時の	帳票作成時のテキストボックスのフォント
	6	テキストフォントの変更	を、印刷時と同じフォントを使用するよう
		設定を追加	にしました。
	7	紹介状、診断書の画像編	添付した画像にテキストを追加する、線を
	1	集機能を追加	引く等の編集ができるようになりました。
	0	デフォルト定型文に対応	追加した定型文をデフォルト定型文として
	0		登録することが可能になりました。
	0	紹介先選択・禁忌情報の	紹介先タブ、及び禁忌タブにスクロールバ
	θ	スクロール表示を追加	ーを追加しました。
	10	ラベル印刷の画像印刷対	ラベル印刷時、画像を印刷する機能を追加
	10	応	しました。

【仕様変更項目】

項目	No	仕様変更	説明
MI_CAN		起動パラメータによる動	MI_CAN を起動する際にパラメータを与える
	1	作制御	ことによって、自動的に処理を行うように
			変更しました。
		二重起動の抑止	起動パラメータによる動作制御に合わせ
	2		て、MI_CAN を複数起動できないように変更
			しました。
		プロパティの名称変更	インストーラ及び EXE ファイルのプロパテ
	3		ィを日本医師会 ORCA 管理機構に変更しま
			した。
		患者一覧表示ロジックの	患者一覧を表示する際のロジックを見直
	4	変更による高速化	し、一覧表示が完了するまでのスピードを
			高速化しました。

【不具合修正】

項目	No	不具合修正	説明
MI_CAN		Windows10 で帳票作成時に	Windows10 の環境で MI_CAN を起動させる
	1	ウインドウの間に隙間が	と、帳票作成時に隙間ができる問題を修正
		できる問題を修正	しました。
	0	頭書き取込の不具合修正	頭書き取込時、正しく取り込めなかった不
	Ζ		具合を修正しました。

【その他】

(ver1.8.6 にて対応済み)

項目	No	不具合修正	説明
DataMonitor	1	DataMonitor によるデータ 取込時の病名データ取得	DataMonitor によるデータ取込時に病名デ ータも取得するように変更しました。
		を追加	

7-1 MI_CANの追加機能

MI_CAN で追加された機能を説明します。

7-1-1 患者一覧 (TOP) 画面の表示設定機能を追加

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の患者一覧リストの表示方法を変更する機能を追加しました。リストの表示方法の設定、リストの項目表示順の設定が可能です。

7-1-1-1 リストの表示方法の設定

患者一覧の表示方法の変更は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面のシステム設定から「患者リスト表示設定」を選 択して設定します。



「患者リスト表示設定」を選択すると、〔患者リスト表示設定〕画面が表示されます。

「表示方法の設定」欄で表示方法を設定します。

 ● 患者リスト表示設定
表示方法の設定
□ 一行ごとに背景色を変更 ●の選択
生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ◎ yy.mm.dd
項目表示順の設定
同意 患者番号 患者名 カナ氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日
※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください
※Noは左端固定です
0K ++++++++++++++++++++++++++++++++++++

設定する内容は以下のとおりです。

項目	説明
1行ごとに背景色を変更	表示されている患者リストの背景色を1行ごとに変更し
	ます。背景色は、任意の色を設定することができます。
生年月日の表示形式	生年月日の表示を変更します。表示方法は2種類です。
	【例】
	yy年mm月dd日 → H 15年05月05日
	yy.mm.dd → H15.05.05

1行ごとに背景色を変更する場合は、「1行ごとに背景色を変更」のチェックボックスにチェックします。[色の選 択]ボタンが有効になります。

表示方法の設定	表示方法の設定	
■ 一行ごとに背景色を変更 ● ●の選択	☑ 一行ごとに背景色を変更	色の選択

[色の選択] ボタンをクリックすると〔色の設定〕画面が表示されます。任意の色を選択して[OK] ボタンをクリックします。

色の設定		×
基本色(B):		
	-	•
		`
作成した色(C):		
	色合い(E): 40 赤(R): 255	
	鮮やかざ(S): 240 緑(G): 255	5
色の作成(D) >>	色 純色(O) 明るさ(L): 120 青(U): 0	1
OK キャンセル	色の追加(A)	

元の画面に戻ると、背景色の表示の色が変更されています。 [OK] ボタンをクリックします。

 ● 患者リスト表示設定
表示方法の設定
☑ 一行ごとに背景色を変更 ● ●の選択
生年月日の表示形式 💿 yy年mm月dd日 💿 yy.mm.dd
項目表示順の設定
同意 患者番号 患者名 力ナ氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日
※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください ※Noは左端固定です
OK キャンセル

[MI_CAN (メインメニュー) 〕 画面の患者リストでは、1 行ごとに背景色が設定されています。

患者番号		カナ氏	名	15	別 生年月	Β	
					•		検索
a	b	ð	たな	t s	the b	b	ABC ALL
							一覧クリア
No	同意	患者番号	患者名	カナ氏名	生年月日	年齢 性	別 最終診療日
	*			ジレイ	н 15年05	14歳 男	5 H28.08.09
2	•	00009	事例 九	ジレイ	S 53年05	39歳 月	8
3	•	00005	事例 五	ジレイ ゴ	S 20年06	71歳 月	5
4	•	00003	事例 三	ジレイ	S 40年08	51歳 3	z 🛛
5	•	00004	事例 四	ジレイ シ	S 38年02	54歳 男	5
6	•	00010	事例 十	ジレイ	S 22年10	69歳 5	z 🛛
7	•	00011	事例 十一	ジレイ	S 08年08	83歳 男	5
	•	00007	事例 七	ジレイ	S 49年06	42歳 月	号
8		00002	事例 二	ジレイ ニ	S 22年12	69歳 月	<u>B</u>
<mark>8</mark> 9		00008	事例 八	ジレイ	S 44年07	47歳 す	z 🛛
8 9 10	•		1 1001	251.2	S 09年07	82歳 5	z
8 9 10 11	•	00006	事例 六	201			

生年月日の表示形式は、「yy 年 mm 月 dd 日」又は「yy. mm. dd」のどちらかを選択することで、患者リストの「生年月日」欄に表示する形式を設定することができます。

↓ ↓	生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ◎ yy.	mm.dd
	Ļ	
生年月日 生年月日	生年月日	生年月日
H 15年05月05日 H15.05.05	日 15年05月05日	H15.05.05
S 53年05月23日 S53.05.23	<u>S 53年05月23日</u>	<mark>\$53.05.23</mark>
S 20年06月15日 S20.06.15	S 20年06月15日	S20.06.15

7-1-1-2 リストの項目表示順の設定

〔患者リスト表示設定〕画面の「項目表示順の設定」では、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の患者リストの項目 を並び替えることができます。

項目の並べ替えは、「項目表示順の設定」欄で表示の順番を移動したい項目をマウスで選択後、任意の位置にドラッグして行います。この時、左端にある「No」の位置を変更することは出来ません。

 患者リスト表示設定 		
表示方法の設定		
🗹 一行ごとに背景色を変更 📃 🙆の選択		
生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ◎ yy.mm.dd		
項目表示順の設定	マウスでドラッグ	
同意 患者番号 患者名 力ナ氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日	項目表示順の設定	項目表示順の設定
※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください	ynsmining	
※Noは左端固定です	同意 患者番号 患者名	患者番号 同意 患者*
	- induced and the second second	
OK = ++521	※表示順を変更したい項	※表示順を変更したい

項目の並べ替えが完了したら、 [OK] ボタンをクリックします。

 患者リスト表示設定 									
表示方法の設定									
☑ 一行ごとに背景色を変更 ● ●の選択									
生年月日の表示形式 🛛 🧕 yy年mm月dd日 💿 yy.mm.dd									
項目表示順の設定									
患者番号 同意 患者名 かた名 生年月日 年齢 性別 最終診療日									
※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください									
※Noは左端固定です									
OK キャンセル									

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面の患者リストの項目表示順が、設定した順番に反映されます。

No	同意	患者番号	患者名	No	患者番号	同意	患者名
1	•	00001	事例 一	1	00001		事例 一
2	•	00009	事例 九	2	00009	•	事例 九
3		00005	事例 五	3	00005	•	事例 五

7-1-2 患者一覧の表示項目に最終診療日を追加

〔MI_CAN (メインメニュー)〕 画面の患者リストの項目に日レセから取得した「最終診療日」が追加されました。

患者番号	}	カナ日	絕	19	3別 生年月	8	検 索
æ	tr i	ž	t t	lt #	Þ 6	b	ABC AL 一覧クリア
No	患者番号	同意	患者名	カナ氏名	生年月日	年齢 性別	引 最終診療日
		*	事例 一	ジレイ	Н 15年05	14歳 男	H28.08.09
2	00009	•	事例 九	ジレイ	S 53年05	39歳 男	
3	00005	•	事例 五	ジレイ ゴ	S 20年06	71歳 男)
4	00003	•	事例 三	ジレイ	S 40年08	51歳 女	
5	00004	•	事例 四	ジレイ シ	S 38年02	54歳 男)
6	00010	•	事例 十	ジレイ	S 22年10	69歳 女	
7	00011	•	事例 十一	ジレイ	S 08年08	83歳 男)
8	00007	•	事例 七	ジレイ	S 49年06	42歳 男	
9	00002		事例 二	ジレイ ニ	S 22年12	69歳 男	
10	80000	•	事例 八	ジレイ	S 44年07	47歳 女	
11	00006	•	事例 六	ジレイ	S 09年07	82歳 女	:
	45617			テフト	0 12年01	70 余 里	

思表	リスト表示設定 ■ 下方法の設定
	☑ 一行ごとに背景色を変更 色の選択
	生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ○ yy.mm.dd
Iĝ	目表示順の設定
	患者番号 同意 患者名 対氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日
>	
×	Noは左端固定です

7-1-3 検査結果の時系列表示を追加

「検査」タブの [検査結果参照] ボタンをクリックして表示される 〔検査結果〕 画面の表示形式に時系列表示を追加 しました。複数の検査機関の結果データを取り込んでいる場合は、それぞれの検査機関を選択して表示できます。

7-1-3-1 日付・依頼ごと表示と時系列表示の切り替え

〔検査結果〕画面に、 [時系列表示] ボタンと [日付・依頼ごと表示] ボタンが追加され、選択した検査日の検査結 果のみ表示する場合と、時系列で表示する場合の表示形式を切り替えることが可能になりました。また、「時系列表 示」の場合は、新たに追加された [グラフ表示] ボタンをクリックすると、検査結果項目をグラフ化して表示するこ とができます。



検査結果の画面表示はボタンをクリックする毎に切り替わります。一旦閉じた画面を再表示する場合は、前回画面を 閉じるときに表示されていた形式で表示されます。

7-1-3-2 検査結果の時系列表示

検査結果の時系列表示では、最新10件までの検査結果が表示されますが、日付の左側が直近の検査日で、右側へ行 くほど過去の検査日になります。

	● 検査結果								- • ×
	検査センター 表示セット		• (• t	最寐 Zット	新10件まで) 登録 2ット 新	扁集	E		
L	項目名	基準値	単位	:	2016/11/30	:	2016/09/28	:	2015/04/04
L	総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	Ν	6.8	Ν	7.8		
	アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	н	6.9	н	6.5		

7-1-3-3 複数の検査機関の対応

複数の検査機関の結果データを取り込んでいる場合は、「検査センター」欄の「▼」をクリックして表示される検査 機関のリストから対象の機関を選択します。

選択した検査機関の結果データがそれぞれ表示されます。

##面報 ● 使加度 株式レメー 様式会社A (使約10年ま) 取りたい (使約10年ま) (使約10年ま) 取りたい (使約10年ま) (使約10年ま) (使約10年ま) 運行(12) <
Bate Control C
株式ビクト 後気合力 (長知の侍き) (長知の侍き) (日本の自然) (
WEUDA- WEUDA- WEUDA- UBMORRO RUE UDABI
RECT C/CS
株式日(17) 67-83 (Ad. N 66 N 78 F/L2)(Ab.) 38-52 (Ad. N 66 N 78 F/L2)(Ab.) 38-52 (Ad. N 66 N 65 F/L2)(Ab.) 38-52 (Ad. N 66 N 66 F/L2)(Ab.) 48 (Ad. N 66 F/L2)(Ab.) 48 (Ad. N 66 F/L2)(Ad.) 48 (Ad. N 66 F/L2)(Ad.) 48 (Ad.)
PU/D2://Ab 38 - 52 g/a H 69 M ALB 002 - 71.4 S N 000 N AL9 102 - 71.4 S N 000 N 2-70779 19 - 32 S N 0.25 22-70779 58 - 9.6 S N 0.6 9.7 -70799 106 - 20.5 S N 117 N 122 VG 15 - 2.5 S N 1.6 N 1.8
■日方の 山田 002-714 S N 000 N 000 ロージロブン 19-32 S N 22 N 25 コージロブン 19-32 S N 28 N 22 N 37 ラージロブン 7-105 S N 62 N 63 → 2071/2 706-205 S N 157 N 122 VG 15-25 S N 15 N 18 N 18
ALL A TATATY A A TATATY A A TATATY A A TATATY A
22-70279/ 58-96 8 N 6.6 3-70279/ 7-105 S N 82,N 97 3-70279/ 7-105 S N 82,N 97 -70279/ 106-205 S N 82,N 97 VG 15-25 S N 1.6 N 1.8
8-70279/2 72-005 K N 82 N 87 -70279/2 108-2005 K N 117 N 122 VG 15-25 K N 18 N 18
<i>ν−³Ό2³)ν</i> 10.8−20.5 <u>k</u> <u>N</u> 11.7 <u>N</u> 12.2 WG 15−2.5 <u>k</u> <u>N 1.6 N 1.8</u>
VG [15-25 S N 18 N 18]

「検査センター」欄で検査機関を選択せず、空欄としている場合は、〔検査結果〕画面で、それぞれの検査機関の検 査項目を統合して表示します。

	🔴 検査結果							- • •
	検査センター		- (最新	新10件まで)			
	表示セット		• [t	2ット	登録 セット	涌升		
_	項目名	基準値	単位	Ι	2016/11/30		2016/09/28	2015/04/04
	総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	N	6.8	N	7.8	
	アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	н	6.9	н	6.5	
	蛋白分画							
	ALB	60.2 - 71.4	%	Ν	60.6	Ν	60.6	
硬	α1-ヴロブリン	1.9 - 3.2	%	Ν	2.9	Ν	2.5	
	α2-ウ゚ロプリン	5.8 - 9.6	%	Ν	6.8	Ν	6.3	
	β ーケロブリン	7 - 10.5	%	Ν	8.2	Ν	9.7	
	γ −9 [*] ロフ [*] リン	10.6 - 20.5	%	Ν	11.7	Ν	12.2	
	A/G	1.5 - 2.5	%	Ν	1.6	Ν	1.8	
	骨塩定量(CXD法)							
	m-BMD		mmAl					2.43
検査センターB	YAM%		%					87.5
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	同年齡%		%					1.08.8
	日付・依頼ごと表示	t Ø574	表示					MU3

表示されている検査結果データは、グラフ化することができますが、検査項目によってはグラフ化出来ない場合があります。

7-1-3-4 検査結果のコピー

時系列表示の検査結果は、項目毎にコピーすることができます。

MI_CANの〔帳票作成〕画面でテキストボックスを選択すると「テキスト」として、画像を選択すると「画像」として 貼り付けることができます。また、EXCEL上で「貼り付け」の操作を行うと、データを EXCEL のセル毎に貼り付ける ことも可能です。

7-1-3-4-1 テキストボックスヘコピーする

帳票作成時、検査結果データを〔帳票作成〕画面のテキストボックスにコピーする場合は、時系列表示でコピーした い項目をマウスでクリックして選択します。そのままの状態で〔帳票作成〕画面のテキストボックス内で再度クリッ クします。選択した項目が貼り付けられます。

Shift キーやCtrl キーを使うことにより、項目を複数選択することができます。



7-1-3-4-2 画像貼付欄ヘコピーする

画像としてコピーする場合は、時系列表示でコピーしたい項目をマウスでクリックします。複数の項目は、Shift キーや Ctrl キーを使って選択します。そのままの状態で〔帳票作成〕画面の画像貼付欄で再度クリックします。選択した項目が画像として貼り付けられます。



[PDF 作成] ボタンをクリックすると、画像の分割数に合わせて、検査結果が表として帳票内に作成されます。



7-1-3-4-3 EXCEL ヘコピーする

EXCEL ヘコピーする場合は、時系列表示でコピーしたい項目をマウスでクリックして選択します。そのままの状態で EXCEL のセル内で右クリックして表示されたメニューから貼り付けの操作をします。選択した項目が貼り付けられま す。

🔴 検査結果						- • ×
検査センター検査会	ł±Α	•	(最親	f10件まで)		
表示セット		•	セット	登録 セット 新	幕集	
項目名	基準値	単位	:	2016/11/30	2	016/09/28
総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	N	6.8	Ν	7.8
アルブミン(AIb)	3.8 = 5.2	g/dL	н	6.9	н	6.5
蛋白分画						
ALB	60.2 = 71.4	%	N	60.6	Ν	60.6
α1-ウ゚ロプリン	1.9 - 3.2	%	N	2.9	N	2.5
α2-ウ゚ロブリン	5.8 - 9.6	%	N	6.8	N	6.3
/3 ークロブリン	7 - 10.5	%	N	8.2	N	9.7
γ -ウ ^ˆ ロブリン	10.6 - 20.5	%	N	11.7	N	12.2
A/G	1.5 - 2.5	%	N	1.6	N	1.8

7-1-4 検査結果のグラフ表示を追加

「検査」タブの [検査結果参照] ボタンをクリックして表示される 〔検査結果〕 画面の表示形式にグラフ表示を追加 しました。

グラフ表示の他、病名や投薬情報も並べて表示することができ、それぞれの関連性や治療方針を検討する際の参考と することができます。

7-1-4-1 検査結果のグラフ表示

グラフは、〔検査結果〕画面で、検査項目を選択して表示します。複数選択する場合は、Shift キーや Ctrl キーを使って選択します。

項目を選択後、 [グラフ表示] ボタンをクリックします。



〔検査結果グラフ〕画面が表示されます。

 検索結果グラフ 																												
No 主 扌	病名			疑	開始日			転帰	÷.	帰日			原類	突患		ŕ	合併症									_	_	
1 🔶	左前腕骨折				2014/0	4/14																						
2 • 1	島皿 上荘 た約2550000000				2016/0	2/01																						
4 7	生前1988年9月8月 左手沓部擦過創				2014/0	4/14																						
5 5	頃部打撲				2014/0	4/14																						
1 1		_	_	_		201	7/02	_	_	_	_	201	7/03	_	_	_	_	2013	7/04	_	_	_	_	201	7/05	_	_	_
制 区分	処方名称·内容	数	量 単(1 6	11	15	21	26	1	6	11	16	21	26	1	6	11	16	21	26	1	6	11	16	21	26	
	検査項目	マーク 美	大値													ear o	(TP)									_	_	
:蛋白(TP)		٠		0																								
1-50792		•		0																								
12-70792																												
-70792		^	-	-																								
/0		÷	<u></u>	0	-	-	-		-		-	-	-					-									-	
		-		0	_																							
				Ť																								
				0																								
				0	_																						_	
				0	_																							
				° C																								
				0	-		-		-			-	-															
				0	_																					\vdash	-	
				0																								
				1	6	201	16 7/02	21	26	11	6	201	16 7/03	21	26	1	6	2017	16 7/04	21	26	1	6	2017	16	21	26	·
s∓ (#-2.+3	0茶,检查结果 。 如日約	m	12第05日	l n	L AL BR	-	日年日		5-2814	e de .											- H=		- 10	it da	¥-		間にる	_
21 14:50+4	3.第十18月16年 半 年月前	m 150	11-+-00/9	15 //*	9 (97)/181	-	1470	ound c	57481	- (1) ·	0											-		en/00-	a		in Ob	

グラフとして一度に表示可能な項目数は最大6件までとなります。検査項目を6件以上選択すると以下の動作になります。例として、検査項目を7件選択します。

🔴 検査結果									
検査センター		- (最新10件ま	:e)					
表示セット		▼ t	ット登録	セット翁	聶集				
項目名	基準値	単位	2016/1	1/30	20	016/09/28			
総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	N	6.8	N	7.8			
アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	н	6.9	н	6.5			
蛋白分画									
ALB	60.2 = 71.4	8	N	60.6	N	60.6			
α1-0 ¹ 07 ⁹ 92	1.9 - 3.2	%	N	2.9	N	2.5			
α 2-5 [°] ロプリン	5.8 = 9.6	8	Ν	6.8	N	6.3			
<i> </i> 3 ーク'ロフ'リン	7 = 10.5	%	N	8.2	N	9.7			
<u> </u>	10.6 - 20.5	%	N	11.7	N	12.2			
A/G	1.5 - 2.5	%	N	1.6	N	1.8			
骨塭定量(C×D法)									
m-BMD		mmAl							
YAM%		%			\vdash				
可冲翻%		%							
日付・依頼ごと表示	・ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								

確認メッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。



〔検査結果グラフ〕画面が表示されますが、表示される項目は6件です。前画面で選択した項目の上から6件までが 表示されます。



7-1-4-2 表示方法の切り替え

〔検査結果グラフ〕画面では、検査結果の他に病名や、投薬の情報も合わせて表示することができます。表示方法の 変更は、「表示」欄の「▼」をクリックして表示されるリストから選択します。



選択可能な表示方法は以下の通りです。

表示方法	説明	画面
病名+投薬+検査結果	1 画面内に、病名と投薬、及び 検査結果を表示します。	
投薬+検査結果	1 画面内に、投薬と検査結果を 表示します。	
病名+検査結果	1 画面内に、病名と検査結果を 表示します。	
検査結果のみ	1 画面内に検査結果のみ表示し ます。	

選択した表示方法で上手く画面表示が出来ない場合は、それぞれの表示枠の大きさを調整することで表示できるよう になります。枠のサイズ調整は、それぞれの枠にマウスを合わせてカーソルの形が変わったところで、任意のサイズ にドラッグして調整します。



7-1-4-2-1 病名欄

MI_CAN に登録されている病名が表示されます。

No	±	病名	疑	開始日	転帰	転帰日	原疾患	合併症
1	٠	左前腕骨折		2014/04/14				
2	٠	高血圧症		2016/02/01				
3		左前額部切創		2014/04/14				
- 4		左手背部擦過創		2014/04/14				
5		頭部打撲		2014/04/14				

7-1-4-2-2 投薬欄

MI_CAN に登録されている処方内容が表示されます。検査結果の日付と同じ間隔のカレンダー表示になっています。投 薬欄では、登録されている薬剤の名称や服用方法、1日分の総量が分かります。また、カレンダー上に表示されたカ プセルのマークで処方された時期を表しています。何日分処方されたのかといった処方日数は、表示しません。

21	D A	加士之称。由帝	≭r EL	半 /六	20)16/	06	20	16/	07	21	016/	08	20	16/	09	20)16/	10	20	016/	11	20	16/	12
<u>Я</u> 1		题为:石桥"内谷	奴里	1 [#] ¹⁰	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21
0	内服	ケフラール細粒小児用100mg	3	g																					
		1日3回毎食後に																							
0	頓服	カロナール錠200 200mg	1	錠																					
		痛む時に																							

7-1-4-2-3 検査結果欄

前画面で選択した検査項目(6種類)の結果がグラフ表示されます。グラフ上で背景色が変わっている箇所が基準値 の範囲になります。

televite vitility (C)	7-6	79.18	1																									-	-	-
铁盘项目	1-1	90.00	-																		- 1	14	Ð	(TF	9					
総動目(11)	•		12.8							-				-				-				-	T		-					
a 1-9/11792	•		11.5	⊢		-		-		-		-	-	-		-	-	-		-		⊢	+	+	⊢	+				-
a2-970792			10.7	⊢		-		-		-	-	-	-	-		-	-	-		-		-	+	+	⊢	+		H		-
\$-7079>			9.5	⊢					H	⊢	H	-	\vdash	-	H		-	-		-	\vdash	⊢	t	H	⊢	+		H		H
7-90792	*	1	9.1	\vdash																		\vdash	t	t	t	t				
A/G	*		8.2												•		-				٠			t						
			1 43																		٨			Г	Г					
			50																		P									
			51																											
			4.5																											
			3.5	⊢								_												1	⊢	-				
			2.7																					1		-				
				1	11	21	1	11.	21	11	11.	21	1	11	21	1	11.	21	11	11.	21	11	11	21	1	11.	21	117	11	21

検査を1項目選択し青く反転させると、グラフ表示のタイトルが選択した項目名称に変わり、縦軸の数値が選択した 検査項目に対応した目盛に変更されます。また、「数値」欄のチェックボックスにチェックすると、チェックした項 目の結果値がグラフに表示されます。



グラフ上で、検査項目のマークをクリックすると、選択したマークの検査日や結果値等詳細な情報がポップアップさ れます。



7-1-4-3 表示期間の指定

過去の状態を確認する場合等、表示する期間を変更することができます。

表示期間の変更は、「年月範囲」欄の「▲ ▶」又は[○○年○○月] ボタンをクリックして表示されるカレンダーで 対象の年月を選択して変更します。



年月を選択後、「期間」を選択します。期間は、表示期間のボタンにある「▼」をクリックして表示されるリストから選択します。

選択できる期間は、指定した年月から「1ヵ月分」、「4ヵ月前」まで、「6ヵ月前」まで及び「12ヵ月前」までの4 種類の期間です。

表示 病名+投藥+検査結果 ▼ 年月範囲 4 2017年05月 ▶ から	6 4ヵ月前 〒 年月反転 グラフ縦幅 中 ▼ 1ヵ月分
	6ヵ月前 12ヵ月前

選択した表示期間により、グラフのカレンダーの目盛の間隔が変更されます。

指定した年月から	説明	画面
1 ヵ月分	グラフを1ヵ月分表示します。 グラフの目盛りの間隔は、1日間 です。	
4ヵ月前	グラフを4ヵ月分表示します。 グラフの目盛りの間隔は、5日間 です。	お子子(1TP)
6 ヵ月前	グラフを6ヵ月分表示します。 グラフの目盛りの間隔は、6日間 です。	Big Big Control Contro Control Contro
12 ヵ月前	グラフを12ヵ月分表示します。 グラフの目盛りの間隔は10日間 です。	

7-1-4-4 年月反転

表示されているグラフは、画面の右に行くにつれて過去から現在の日付になるような並び順になっています。この並び順を逆にしたい場合は、「年月反転」のチェックボックスにチェックをします。この並び順は、同時に処方のカレ ンダーにも反映されます。



7-1-4-5 グラフ縦幅

グラフに記載された結果値の差が小さくて変化がわかりにくい場合は、グラフの縦幅を変更することができます。縦 幅の変更は、「グラフ縦幅」欄の「▼」をクリックして表示されるリストの中から選択します。選択できるグラフの 幅は、「極小」「小」「中」及び「大」の4種類です。



選択したサイズによって、グラフの縦幅が変更されます。



7-1-4-6 グラフコピー

表示しているグラフを〔帳票作成〕画面の「画像」欄にコピーすることができます。

コピーしたいグラフを表示させたまま、画面下の[グラフコピー]ボタンをクリックします。



その後、MI_CAN の〔帳票作成〕画面へ移動し、〔画像 1〕ボタン~〔画像 6〕ボタンの何れかをクリックして表示された画面の「画像貼付」欄でクリックします。検査結果グラフのみ画像としてコピーされます。



[PDF 作成] ボタンをクリックして帳票を作成すると、2ページ目以降に検査結果のグラフがコピーされています。

B0-555000000000000000000000000000000000	診療情報提供書		
###X:: ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ###### ##### ######	紹介先医療機関等名 御中 1917年1月11日	〒 Ⅲ 29年3月27日	タイトル:
●市市名: 第4 「「「 市市名: 第4 「「」 ●市市名: 第4 「「」 ●市市名: 第4 「」 ●市市名: 「」 ●市市名: ●市市3: ●市前3: ●市1: ●市1: ●市1: ●市1: ●市1: ●市1: ●市1: ●市1	但回货元生 仰私下	医療機関の所在地及び名称 -0021 文京区本駒込2816 人 ORCAクリニック -3942-6933 FAX:03-3942-6933 冬 原稿 太郎 印	
########2: ########2: ####################################	患者氏名:奉何 ← # 性別(男) 患者往所:東京都豊島区池段1234 電話番号:00-1111-0000 生年月日:H15495月55日 年齢(14歳) 職業:	10 BOAA 14040 - 14	
■単合: <u> 」 </u>	保険者番号:133557	公費負担者番号2: 公費受給者番号2:	*****
	■傷病名:		v
	■使作目中: ■使性: 事換題: ■使性: : 申查結題: = : = : = : = : = : = : = : =		4486

7-1-4-7 画面コピー

表示している〔検査結果グラフ〕画面全体を〔帳票作成〕画面の「画像」欄にコピーすることができます。コピーし たい内容を表示させたまま、[画面コピー]ボタンをクリックします。



その後、MI_CAN の〔帳票作成〕画面へ移動し、〔画像 1〕ボタン~〔画像 6〕ボタンの何れかをクリックして表示された画面の「画像貼付」欄でクリックします。〔検査結果グラフ〕画面が画像としてコピーされます。



[PDF 作成] ボタンをクリックして帳票を作成すると、2ページ目以降に〔検査結果グラフ〕画面がコピーされています。

診療情報	是供書 	
紹介先張療機開等名 御中 担当舊先生 御机下	TRL 27年0月21日 最介元原慶機関の所在地点び名称 〒113-0021 東京都文理家務込 2一巻一16 医療法人 のドCAクリニック TRL 01-0482-0303 FRL 20-0482-6823	2 € 1 6 : • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	医棘氏名 医棘 太郎 印	
●者氏名:半約「一 ⁴ 7相 性別(男) 書句氏形:東形意義良活法(234 電話書(30-3111-0000 生年月日:H15年95月05日 年齢(144) 編集書書:185年95月05日 年齢(144) 国務書書:195705日 日本書書:111-22222 日本書書:111-22222	8) 数第: ○成素用有単句(): ○成素用有単句(): ○成素用有単句():	
■傷病名:		
■經介目的:		
■既往歴·家族歴:		
■症状經過:		3×>+
■検査結果:		
■治療経過:		
■現在の処方:		
■道考:		
1/2		2/2

表示する検査項目のセットを登録して、検査表示セット別に表示する機能を追加しました。

7-1-5-1 セット登録

検査表示セットは、〔検査結果〕画面で登録します。

🔴 検査結果							
検査センター		•	(最新	新10件まで)			
表示セット		•	セット	登録 セット 約	福井	-	
項目名	基準値	単位	Т	2016/11/30	:	2016/09/28	2015/04/04
総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	N	6.8	Ν	7.8	
アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	Н	6.9	н	6.5	
蛋白分画							
ALB	60.2 - 71.4	%	N	60.6	Ν	60.6	
α1-5°07′02	1.9 - 3.2	%	N	2.9	Ν	2.5	
α2-0'07'V	5.8 - 9.6	%	N	6.8	N	6.3	
β -ヴロブリン	7 - 10.5	%	Ν	8.2	N	9.7	
アークロブリン	10.6 - 20.5	%	N	11.7	Ν	12.2	
A/G	1.5 - 2.5	%	N	1.6	Ν	1.8	
骨塩定量(CXD法)							
m-BMD		mmAl					2.43
YAM%		%					87.5
同年齡%		%	Γ				108.8
同年齡%		%					108
日付・依頼ごと表示	<i>0</i> 574	表示					閉じる

〔検査結果〕画面でセット登録したい検査項目を選択し、〔セット登録〕ボタンをクリックします。

🔴 検査結果							
検査センター		• (最精	昕10件まで)			
表示セット		• t	ミット	登録 セット	漏芽	6	
項目名	基準値	単位	Г	2016/11/30		2016/09/28	2015/04/04
総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	Ν		N	7.8	
アルプミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	н	6.9	н	6.5	
蛋白分画							
ALB	60.2 = 71.4	x	Ν	60.6	N	60.6	
α1-2/02/02	1.9 = 3.2	x	Ν	2.9	Ν	2.5	
α2-5'07'92	5.8 - 9.6	8	Ν	6.8	Ν	6.3	
β - ケロブリン	7 - 105	x	Ν	8.2	Ν	9.7	
<u> アークロプリン</u>	10.6 - 20.5	8	Ν	11.7	N	12.2	
A/G	1.5 - 2.5	5	Ν	1.6	Ν	1.8	
骨塭定量(CXD法)			-				
m-BMD		mmAl	-				2.43
YAM%		%	+-				87.5
同年部%		%					108.8
日付・依頼ごと表示	ガラフ碁	表示					閉じる

〔検査表示セット登録〕画面が表示されます。

🔴 検査表示セット豊	绿		×
選択された以下の	D検査項目を表示セットとし	て登録します。	
検査会社	検査項目名	検査コード	
検査会社A	総蛋白(TP)	1010200	
検査会社A	ALB	4260201	
検査会社A	α1-5°07'リン	4260202	
検査会社A	α2-5°07°リン	4260203	
検査会社A	<i>β</i> ークロフリン	4260204	
検査会社A		4260205	
登録表示セットキ	3		_
			-
		登録 キャンセ.	IV .

表示されている検査項目を確認後、「登録表示セット名」欄にセット名称を入力して[登録]ボタンをクリックしま す。

食査会社	検査項目名	検査コード
) 食査会社A	総蛋白(TP)	1 01 02 00
) 食査会社A	ALB	4260201
検査会社A	α1-ヴロブリン	4260202
検査会社A	α2-ヴロブリン	4260203
検査会社A	β −グロブリン	4260204
(R'IE' IS↑IA	7-91799	4260205
全録表示セット	名	
∓機能セット		

元の画面に戻り、「表示セット」欄の「▼」をクリックすると、登録したセット名称が追加されます。

🛑 検査結果									
検査センター		•	G	長 棄	斤10件まで)				
表示セット		-	(t2)	ット	登録 セット 経	編集	.		
項目名骨塩定	量セット			-	2016/11/30		2016/09/28	1	2015/04/04
総蛋白(TP) 肝機能				Ν	6.8	Ν	7.8		
アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	ŀ	Н	6.9	н	6.5		
蛋白分画									
ALB	60.2 - 71.4	%	1	Ν	60.6	Ν	60.6		
α1-ヴロブリン	1.9 - 3.2	%	1	Ν	2.9	Ν	2.5		
α2-5°ロブリン	5.8 - 9.6	%	1	Ν	6.8	Ν	6.3		
β - クロブリン	7 - 10.5	%	1	Ν	8.2	Ν	9.7		
アークロブリン	10.6 - 20.5	%	1	Ν	11.7	Ν	12.2		
A/G	1.5 - 2.5	%	1	N	1.6	Ν	1.8		
骨塩定量(CXD法)									
m-BMD		mmAl							2.43
YAM%		%							87.5
同年齢%		%							108.8

「表示セット」欄で表示したいセット名を選択すると登録したセット項目のみ表示することができます。

•	検査結果							
ħ	後査センター		•	(最新	f10件まで)			
	表示セット 肝機能は	291-	•	セット	登録 セットお	羅集		
Г	項目名	基準値	単位	:	2016/11/30	1	2016/09/28	2015/04/04
纐	3蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	N	6.8	Ν	7.8	
AI	_8	60.2 - 71.4	%	N	60.6	Ν	60.6	
α	1-9'07'リン	1.9 - 3.2	%	N	2.9	Ν	2.5	
α	2-グロブリン	5.8 - 9.6	%	N	6.8	Ν	6.3	
ß	ークロフリン	7 - 10.5	%	N	8.2	Ν	9.7	
Ĩ	ークロフリン	10.6 - 20.5	%	N	11.7	Ν	12.2	
	日付・依頼ごと表示	グラフ表	示]				閉じる

7-1-5-2 セット編集

既に登録済みの表示セットを編集することができます。

〔検査結果〕画面で [セット編集] ボタンをクリックします。

🔴 検査結果							- • •
検査センター		•	(最新	昕10件まで)			
表示セット		- I	マット	登録 セット 編	編集	ŧ	
項目名	基準値	単位	Т	2016/11/30		2016/09/28	2015/04/04
総蛋白(TP)	6.7 - 8.3	g/dL	N	6.8	N	7.8	
アルブミン(Alb)	3.8 - 5.2	g/dL	н	6.9	н	6.5	
蛋白分画					Γ		
ALB	60.2 - 71.4	%	N	60.6	Ν	60.6	
α1-ヴロブリン	1.9 - 3.2	%	N	2.9	Ν	2.5	
α2-かロプリン	5.8 - 9.6	%	N	6.8	Ν	6.3	
β ークロブリン	7 - 10.5	%	Ν	8.2	Ν	9.7	
	10.6 - 20.5	%	N	11.7	Ν	12.2	
A/G	1.5 - 2.5	%	N	1.6	Ν	1.8	
骨塩定量(CXD法)							
m-BMD		mmAl					2.43
YAM%		%					87.5
同年齡%		%					1 08.8
日付・佐頼ごと表示	лара,	. 					BUG
	J	CAR					1910.0

〔検査表示セット編集〕画面が表示されます。

検査表示セット編集					X
セット一覧	セットで定義されている検査項目一覧				
セット名	検査会社 項目名 項目コード	検査会社	項目名	項目コード	~
肝機能セット		検査センターB	総蛋白(TP)	1010200	
		検査センターB	中性脂肪(TG)	1 0301 0200	
		検査センターB	AST(GOT)	11020200	
		検査センターB	血中脂肪酸	117430200	
		検査センターB	シホモーアーリノ	117430201	
		検査センターB	アラキトン酸	117430202	
		検査センターB	エイコサヘシタエン	117430203	
		検査センターB	ドコサヘキサエン酸	117430204	
		検査センターB	EPA/AA比	117430205	
		検査センターB	ALT(GPT)	14020200	
		検査センターB	アルプミン(AI	201 0200	
		検査センターB	蛋白分画	4260200	
		検査センターB	ALB	4260201	
		検査センターB	α1-5°07'リン	4260202	
		検査センター日	α2-ウ゚ロプリン	4260203	
		検査センターR	<i>8 ー</i> ゲロフリン	4260204	Ŧ
セット名変更 セット内容更	新セット削除			閉じる	

「セット一覧」欄で、編集したいセットを選択すると「セットで定義されている検査項目一覧」欄に選択したセット として登録されている検査項目の内訳が表示されます。画面の右側に表示されている検査項目は、MI_CAN に登録済み の検査項目一覧です。

🔴 検査表示セット編集							×
セット一覧	セットで定義され	ている検査項目・	一覧				
セット名	検査会社	項目名	項目コード	検査会社	項目名	項目コード	<u></u>
肝機能セット	検査会社A	総蛋白(TP)	1010200	検査センターB	総蛋白(TP)	1010200	
	検査会社A	ALB	4260201	検査センターB	中性脂肪(TG)	103010200	=
	検査会社A	α1-ヴロブリン	4260202	検査センターB	AST(GOT)	11020200	
	検査会社A	α2-グロブリン	4260203	検査センターB	血中脂肪酸	117430200	
	検査会社A	β ークロプリン	4260204	検査センターB	ジホモーアーリノ	117430201	
	検査会社A	γ −ク°ロプリン	4260205	検査センターB	アラキドン酸	117430202	
				検査センターB	エイコサヘンタエン	117430203	
				検査センターB	トコサヘキサエン酸	117430204	
				検査センターB	EPA/AA比	117430205	
				検査センターB	ALT(GPT)	14020200	
				検査センターB	アルブミン(AL	201 0200	
				検査センターB	蛋白分画	4260200	
				検査センターB	ALB	4260201	
				検査センターB	α1-ウ゚ロプリン	4260202	
				検査センターB	α2-ヴロブリン	4260203	
				検査ヤンターB	<i>& -</i> ゲロフリン	4260204	-
セット名変更 セット内容更	新 セット 岸	顺余				開じる	

「セットで定義されている検査項目一覧」欄と右側の検査項目一覧のタイトル欄はそれぞれタイトル名をクリックする毎に、昇順、降順で並び替えることができます。並び替えはタイトル名の右側の「▲」又は「▼」で判別します。

								×
l	セットで定義されて	こいる検査項目-	→覧					
	検査会社	項目名	項目コード		検査会社	項目名 🔺	項目コード	
	検査会社A	総蛋白(TP)	1 01 02 00		検査センターB	A/G	4260206	
L								

〔検査表示セット編集〕画面でセットの名称のみ変更する場合は、「セット一覧」欄で、名称を変更したいセットを 選択して[セット名変更]ボタンをクリックします。

セット名変更	セット内容更新	セット削除

〔セット名変更〕画面が表示されます。

セット名変更	X
選択されているセット名を変更します 新しいセット名を入力してください	OK キャンセル
月刊機能セット	

変更するセット名称を入力し、 [OK] ボタンをクリックします。

セット名変更	—
選択されているセット名を変更します 新しいセット名を入力してください	 (キャンセル
肝機能セット_A	

元の画面に戻り、「セット一覧」欄の名称が変更した表示セットに変更されます。

🔴 検査表示セット編集								x
セット一覧	セットで定義され	ている検査項目・	一覧					
セット名	検査会社	項目名	項目コード		検査会社	項目名	項目コード	<u>^</u>
肝機能セット_A	検査会社A	総蛋白(TP)	1010200		検査センターB	総蛋白(TP)	1010200	
	検査会社A	ALB	4260201	5	検査センターB	中性脂肪(TG)	103010200	=
	検査会社A	α1-グロブリン	4260202		検査センターB	AST(GOT)	11020200	
	検査会社A	α2-クロプリン	4260203	_	検査センターB	血中脂肪酸	117430200	
	検査会社A	β ークロフリン	4260204		検査センターB	ジホモー ン゙ーリノ	117430201	
	検査会社A	アークロブリン	4260205		検査センターB	アラキドン酸	117430202	
					検査センターB	エイコサヘシタエン	117430203	
					検査センターB	トコサヘキサエン酸	117430204	
					検査センターB	EPA/AA比	117430205	
					検査センターB	ALT(GPT)	14020200	
					検査センターB	アルブミン(Al	201 0200	
					検査センターB	蛋白分画	4260200	
					検査センターB	ALB	4260201	
					検査センターB	α1-ウ゚ロブリン	4260202	
					検査センターB	α 2-5 በንካን	4260203	
					検査センター日	<i>らー</i> がロブリン	4260204	-
セット名変更 セット内容更	ミ新 セット肖	峒余					19 03	

セットの内容を修正したい場合は、修正したいセット名を「セット一覧」欄で選択します。

セット一覧	セットで定義され	にいる検査項目	一覧				
セット名 <u></u>	検査会社	項目名	項目コード	検査会社	項目名	項目コード	
肝機能セット_A	検査会社A	総蛋白(TP)	1010200	検査センターB	総蛋白(TP)	1010200	
	検査会社A	ALB	4260201	検査センターB	中性脂肪(TG)	103010200	
	検査会社A	α1-ゲロプリン	4260202	検査センターB	AST(GOT)	11020200	
	検査会社A	α 2-グロブリン	4260203	検査センターB	血中脂肪酸	117430200	
	検査会社A	β ークロプリン	4260204	検査センターB	ジホモー ン゙ーリノ	117430201	
	検査会社A	アークロブリン	4260205	検査センターB	アラキドン酸	117430202	
				検査センターB	エイコサヘシタエン	117430203	
				検査センターB	トコサヘキサエン酸	117430204	
				検査センターB	EPA/AA比	117430205	
				検査センターB	ALT(GPT)	14020200	
				検査センターB	アルブミン(Al	201 0200	
				検査センターB	蛋白分画	4260200	
				検査センターB	ALB	4260201	
				検査センターB	α1-ウ゚ロプリン	4260202	
				検査センターB	α 2-5 ロブリン	4260203	
				検査センター日	<i>らー</i> がロブリン	4260204	_

表示されたセットの内訳の中から検査項目を削除する場合は、削除したい検査項目を選択して、 [▶] ボタンをクリ ックします。

● 検査表示セット編集				
セット一覧	セットで定義され	ている検査項目・	一覧	
セット名	検査会社	項目名	項目コード	
肝機能セット_A	検査会社A	総蛋白(TP)	1010200	
	検査会社A	ALB	4260201	
	検査会社A	<u>α1-5'07'02</u>	4260202	
	使宜会任A	a2-91/92	4260203	
	検査会社A	γ - f'07'UV	4260204	-
	Decar av 1271	1. / 8/ //	1.00000	-

セットに登録されている検査項目を追加したい場合は、右側の検査項目一覧から追加したい検査項目を選択して、 [▲] ボタンをクリックします。

で完美な	ている絵を項日	-57							セットで定義	いんしょう ほうしん おうしん おうしん おうしん おうしん しんしん おうしん しんしん しん	一覧			
(本金社	項目名	111日コード			抽茶会社	項日夕	項目コード		検査会社	項目名	項目コード・	検査会社	項目名	1
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	(10) (10)	1010200		•	検査会社会	(内住野時(TC))	102010200	-	検査会社A	 総蛋白(TP) 	1010200	検査会社A	中性脂肪(TG)	
	(i) (1-)(17)	4260202			按直云11A 按高合24A	ACT(COT)	1103010200		検査会社A	アルプミン(AL	2010200	検査会社A	AST(GOT)	
표고 11 A 종송화 A	a 2-5'07'll'y	4260202			検査会社A	かの時時時	117420200	-	検査会社A	 α1-がロブリン 	4260202	検査会社A	血中脂肪酸	
5-0-2+A	A-h/n3/11/	4260203	_		検査会社A	ローナル目の感	117430200		検査会社4	 α2-ケロアリン 	4260203	検査会社A	シホモーアーリノ	
표 조건가 종수차 /	2 =5'07'11'	4260204	_		被索会社A	75\$10,68	117430201	-	検査会社4	A -ケロフリン	4260204	検査会社A	フラキトン酸	
	1 7 47 77	14200200			検索会社A	アノコサムためエン	117430202		检查会社/	x -5°07'UV	4260205	检查会社A	エイコサヘシタエン	
					検査会社A	L'14/11/12/12/	117430203		0.000 00.000			検査会社A	トコサヘキサエン酸	
					検索会社A	EDA/AAH	117430205					検査会社A	FPA/AAH	
					検査会社A	ALT(GPT)	14020200					検査会社A	ALT(GPT)	
					検索会社会	TRUESS/(AL	201.0200	8				油漆会社ム	711352/AL	
					絵茶会社A	蛋白分面	4260200					検査会社人	蛋白分面	ł

編集が完了したら、 [セット内容更新] ボタンをクリックします。

セッ	ト名変更	セット内容更新	セット削除

セット内容更新のメッセージが表示されますので [はい] ボタンをクリックします。

セット内容更新	ß
設定されている内容でセット内容を更新します	、よろしいですか?
(±0	ヽ(Y) いいえ(N)

更新完了のメッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。

セット内容更新 🔜	1
更新しました	
ок	

登録している表示セットを削除したい場合は、削除するセット名称を「セット一覧」欄で選択します。

ット一覧	セットで定義され	ている検査項目	一覧			
!ット 名	検査会社	項目名	項目コード	検査会社	項目名	項目コード
F機能セット	検査会社A	総蛋白(TP)	1 01 0200	検査センターB	総蛋白(TP)	1 01 0200
	検査会社A	ALB	4260201	検査センターB	中性脂肪(TG)	103010200
	検査会社A	α1-ヴロブリン	4260202	検査センターB	AST(GOT)	11020200
	検査会社A	α2-ケロブリン	4260203	検査センターB	血中脂肪酸	117430200
	検査会社A	β - ケロブリン	4260204	検査センターB	ジホモーアーリノ	117430201
	検査会社A		4260205	検査センターB	アラキドン酸	117430202
				検査センターB	エイコサヘシタエン	117430203
				検査センターB	トコサヘキサエン酸	117430204
				検査センターB	EPA/AA比	117430205
				検査センターB	ALT(GPT)	14020200
				検査センターB	アルブミン(AL	201 0200
				検査センターB	蛋白分画	4260200
				検査センターB	ALB	4260201
				検査センターB	α1-ウ゚ロプリン	4260202
				検査センターB	α2-ታከንግን	4260203
				検査センターB	<i>A</i> ークロフリン	4260204

「セットで定義されている検査項目一覧」欄に表示されたセットの内容を確認し、 [セット削除] ボタンをクリック します。

セット名変更	セット内容更新	セット削除	

セット削除の確認メッセージが表示されますので、 [はい] ボタンをクリックします。

セット削除 🛛 🔀
違択されているセットを削除しますか?
(はい(Y) いいえ(N)

セット削除の確認メッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。

セット削除 🛛 💌	
削除しました	
ОК	

元の画面に戻り、「セット一覧」欄から表示セットが削除されます。

検査表示セット編集						×
セット一覧	セットで定義されている検査項目ー	·覧				
セット 名	検査会社 項目名	項目コード 🗠	検査会社	項目名	項目コード	~
			検査会社A	中性脂肪(TG)	1 0301 0200	
			検査会社A	AST(GOT)	11020200	
			検査会社A	血中脂肪酸	117430200	
			検査会社A	ジホモー ン゙ーリノ	117430201	
			検査会社A	アラキトン酸	117430202	
			検査会社A	エイコサヘシタエン	117430203	
			検査会社A	トコサヘキサエン酸	117430204	
			検査会社A	EPA/AA比	117430205	
			検査会社A	ALT(GPT)	14020200	
			検査会社A	アルプミン(AL	201 0200	
			検査会社A	蛋白分画	4260200	
			検査会社A	ALB	4260201	
			検査会社A	α1-5°07'リン	4260202	
			検査会社A	α2-ヴロブリン	4260203	
			検査会社A	/8 ークロフリン	4260204	
			検査会社A	<i>𝓪 −ウ′</i> ロフ [™]	4260205	÷
セット名変更 セット内容更	(新 セット 育師家				MUS	

7-1-6 紹介状、診断書作成時のテキストフォントの変更設定を追加

紹介状や診断書を作成する時のテキストボックスのフォントを、印刷時と同じフォントで表示するようにしました。

7-1-6-1 帳票印刷設定

〔MI_CAN (メインメニュー)〕 画面の「システム設定」から「帳票印刷設定」を選択します。



〔帳票印刷設定〕画面でフォントの[変更]ボタンから印刷時に使用するフォントへ変更して[OK]ボタンをクリックします。

● 帳票印刷設定	
紹介状	診断書
タイトル 診療情報提供書	タイトル 診断書
フォント	フォント
選択中のフォント HG丸コシックM-PRO	選択中のフォント MS ゴシック
	サイズ 12
Aaあぁアァ亜宇 _{変更}	ねあぁア 7 亜字 変更
医療機関数称 副中	自院情報を上に表示
医颌胶杯 先生 仰机下	ファイル流付 💌 する 📀 しない
ファイルが甘 ● する ○ しない	保存先2+ルダ
(25km) 2 10 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	C.XMEDAN, DATAVPDP, sindariv
C:#MICAN_DATA#PDF,syoukal#	サブタイトルのフォント(共通)
	選択中のフォント MS ゴシック
	94X 12
	Aaあぁアッ亜字 変更
	OK キャンセル

7-1-6-2 帳票作成

〔帳票作成〕画面を表示させ、テキストボックスに入力すると、設定したフォントで表示されます。また、PDF出力 も設定したフォントで作成されます。

● 張興作成		- 0 -
	紹介状 診断書 紹介状(XML)	
	紹介内容	
	■傷病名:	^
	■既往歷 · 家族歷:	

	診療情報提供書		
		平成 283	年12月24日
紹介先医療機関等名 御中 担当医先生 御机下	紹 章 東 王 王 丁	介元医療機関の所在地及乙 113-0021 京都文京区本駒込2-8- 憲法人 ORCAクリニッ 三:03-3942-69 日 (X	Y名称 -16 -ク :03-3942-0
	B	師氏名 admin	Ę
思者氏名:事例 一種 性形 思者住所東京都豊島区池及1 電話番号03-1111-0000 生年月日:S 35年01月01日	医 11(男) 234 年齢(56歳) 眼	師氏名 admin 業:	Ę

7-1-7 紹介状、診断書の画像編集機能を追加

紹介状及び診断書に貼付した画像を編集することができる機能が追加されました。画像自体を編集することはできま せんが、強調したい部分に印を付ける、テキストを追加するなどの処理を行うことができます。

ただし、紹介状(XML)を作成する場合は、画像を出力することはできません。画像を除く XML データが指定のフォ ルダに出力されます。

〔帳票作成〕画面で画像を貼付後、編集したい画像の上で右クリックすると「画像編集」のポップアップが表示され ます。



「画像編集」をクリックすると〔画像編集〕画面が表示されます。画面サイズが小さいときは、マウスでドラッグして変更することができます。





アイコンの説明は以下のとおりです。

アイコン	説明	内容
	ペン	画面上にフリーハンドで線を引くことができ
		ます。
~	マーカー	画面上の強調したい部分にマーカーを引くこ
		とができます。
•	線の消去	画面上に追加した線を消去します。
S		
	ペンの色	ペンやマーカーの色を指定します。
		アイコンをクリックすると〔色の設定〕画面
-		が表示されますので、使用したい色を選択し
		て変更します。
Ŧ	ペンの幅	ペンやマーカーの線の幅を指定します。
т •		
	テキスト追加	画面上にテキストを追加します。
T		アイコンをクリックして画面上でクリックす
		るとテキスト入力欄が配置されます。
	フォント種別	画面上のテキストのフォントを変更します。
MS ゴシック		アイコンをクリックすると〔フォント設定〕
		画面が表示されます。
24	全消去	処理中の画面に追加された線やテキストを全
212		て消去します。

7-1-7-1 $~\sim \sim$

ペンの色とペンの幅を指定した後、ペンのアイコンをクリックします。ペンのアイコンが強調され、カーソルの形が 変わったら、フリーハンドで線を引くことが可能になります。



7-1-7-2 マーカー

ペンの色とペンの幅を指定した後、マーカーのアイコンをクリックします。マーカーのアイコンが強調され、カーソ ルの形が変わったら、フリーハンドでマーカーを引くことが可能になります。



7-1-7-3 線の消去

線の消去のアイコンをクリックすると、アイコンが強調されカーソルの形が変わります。消去したい線の上にマウス を合わせクリックすると線を消去することができます。入力を反映したテキストは消去できません。



7-1-7-4 ペンの色

ペンの色のアイコンをクリックすると、〔色の設定〕画面が表示されます。任意の色に変更します。

色の設定							
基本色(B):							
作成した色(C):							
色の作成(D) >>							
EUN F F X (D) //							

変更後は、アイコンの色が変更した色に変わります。



7-1-7-5 ペンの幅

ペンの幅の「▼」をクリックすると選択候補が表示されます。指定可能なサイズは、「極細」「細」「中」「太」及び「極太」の5種類です。設定した幅は、ペンとマーカーに反映されます。



7-1-7-6 テキスト追加

テキスト追加のアイコンをクリックすると、アイコンが強調され、カーソルの形が変わります。

● 画像編集								
🖌 🖉 🎴 極太 🛛 T M S ゴシック 🔆								
19.8								
115								

テキストを追加したい位置にカーソルを移動し、クリックするとテキスト入力欄が配置されます。



テキストを入力します。



再度テキストのアイコンをクリックするか、テキストの入力欄以外の画像部分をクリックすると入力した内容が反映 されます。



テキストのアイコンが強調されていない状態で、画像に反映されたテキストをクリックすると、カーソルの形が変わ りテキストの入力欄の枠が表示されます。そのままドラッグするとテキストの位置を移動することができます。



既に画像に反映されたテキストの位置で右クリックするとポップアップメニューが表示され、編集が可能になりま す。



編集できる項目は以下のとおりです。

項目	説明	画面
テキスト編集 フォント変更	 入力している内容を編集することができます。 選択すると、入力欄が表示されます。 入力しているフォントを変更することができます。 選択すると〔フォント設定〕画面が表示されます。 	画像編集 ク ク ● ● ● ● T MS ゴシック 次 123 15 15 16 7カント設定 マオント名 7カント設定 マオント名 7カント名 7カント名 7カント名 7カント名 7カント名 7カント名 7カント名 7カントの漫訳 7カントカラーの漫訳 7カントカラーの漫訳 7カントカラーの漫訳 7カントカラーの漫訳
テキスト削除	入力しているテキストを削除し ます。 確認メッセージは表示されませ ん。	

7-1-7-7 フォント種別

フォント種別のアイコンをクリックすると〔フォント設定〕画面が表示されます。〔フォント設定〕画面でフォント の種類、スタイル、フォントサイズ及びフォントカラーを変更することができます。



「テキストを枠で囲む」のチェックボックスにチェックすると、設定したフォントカラーと同色でテキストが枠で囲 まれた状態になります。

● 画像編集	😑 画像編集
★ 父 ◇ ■ 極紙 ・ T HGS創英角は 97 体 ※	★ ☆ ● ■ 極紙 - T HGS創英角は、97 体 ※

7-1-7-8 全消去

全消去のアイコンをクリックすると、編集内容を消去する確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリッ クすると、画像に追加した線やテキストが全て消去されます。



7-1-7-9 設定適用

画像に追加する内容が全て完了したら、[適用]ボタンをクリックします。元の画面に戻り、追加した内容が画像に 反映されています。



7-1-8 デフォルト定型文に対応

紹介や診断書を作成する場合に、〔帳票作成〕画面を開くと予め指定した定型文が入力欄にセットされる機能が追加 されました。デフォルト定型文として設定可能な定型文は、紹介状と診断書それぞれ1つの定型文のみです。

デフォルト定型文は、〔定型文編集〕画面で設定します。

〔定型文編集〕画面は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の「DB メンテナンス」から「各種データ管理」へ進んで 表示される「定型文」を選択して表示します。

e MI_CAN(メイン:	メニュー) [ログイン:医師 太郎]
システム設定(S)	DBメンテナンス(D) データ出力(O) データ取込(G) バージョン(V)
検索	マスタCSV取込(C) 患者情報編集(P)
患者番号	ORCA基本情報一括取得(A) 文書管理(M)
	各種データ管理(V)
	DB初期化(I) データ出力フォーマット(O) DB1/1 An分子情報(D)
a l	かさたなはまや

また、〔診療情報〕画面の「定型」タブにある[編集]ボタンをクリックしても表示させることができます。

🔴 診療情	 診療情報 											
紹介先	病名	診療	投業	検査	注射	禁忌	バイタル	定型	メモ1	メモ2	データ出力	
■傷病	■ 傷病名:											
いつもお世話になっております。												
御高診	のほどよ	ろしくおい	願い申し	上げます	•	•						
	編集											
										ſ	ES	
										L		

7-1-8-1 デフォルト定型文の指定

デフォルト定型文は、〔定型文編集〕画面に表示されている登録済みの定型文の中から紹介状用の定型文と診断書用 の定型文をそれぞれ1つずつ選択して指定します。

🔴 定型	文編集	×
規	内容 ■備用名: いたお世話になっております。 上記備病により○○日が通路加速を要します。 高度なの点でとれてた時期に出したます。	
	間間を必須たよういなない子りています。	削除
		追加
		CSV取込
		CSV出力
		ORCAから取得
 「別 「別 「別 デファ 	Ⅲ 見」のセルをクリックするとデフォルド定型文のマークが付きます。 お小状用のデフォルト定型文で参加該者用のデフォルド定型文です。 ルト定型文は文件応時に自動でご認定されます。	OK キャンセル

デフォルト定型文として指定したい文言の「規」のセルをクリックすると、クリックする毎に「●」「◆」「空欄」 の順に変わります。紹介状に指定する場合は、「●」、診断書に指定する場合は「◆」のマークを選択します。



指定が済んだら [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

次回以降紹介状と診断書の作成時、〔帳票作成〕画面を開くと、指定したデフォルト定型文がセットされています。

		• seet	
##### 程介状[論新書] 紹介校2044])9/546田朝 紹介校習 ■##1951: ##1951: ##1951	(a) a) 2	● 30.00 日 介抜 約 時 ● 通介統(3MAL) 2×64日前 1 年 名 小市 1.19代によい000-85.00(10110-177.	
■ffrour: bo4:	>		
Din uitr Hao		R0 R0 R0	
427 P.P.1191	772	267 TOP 199	

7-1-9 紹介先選択・禁忌情報のスクロール表示を追加

〔診療情報〕画面の「紹介先」タブと「禁忌」タブのスクロール表示に対応しました。

7-1-9-1 紹介先タブ

〔診療情報〕画面の「紹介先」タブで紹介先施設名の選択欄にスクロールバーを追加しました。

昭介先	病名	診療	投薬	検査	注射	禁忌	パイタル	定型	メモ1	メモ2	データ出力	
文書発	行日	20175	F 5月:	27日,	·						選択クリア	紹介先管理
医師桃	索			検索								
紹介先	情報				_							
医療機	開名					TEL						
						FAX						
83	源料					Mail						
ß	即名					慵考						
種別		8	療機関	名								<u> </u>
		地	城医療	支援病	完1							
		地	城医療	支援病	完2							
		元 作	地広原	文体所研究	9E3	.lb.						
		B	東医科	大学病	院	U						+ ¹
診療科	ł	検査1	枝	査2	検	査 3	検査	4	検査			
医師名	6	4	話番号	F	AX番号		メールアドレ	/ス	備考			

7-1-9-2 禁忌タブ

〔診療情報〕画面の「禁忌」タブにスクロールバーを追加しました。

🔴 診療情報	服												×
紹介先	病名	診療	投薬	検査	注射	禁忌	バイタル	定型	メモ1	XE2	データ出力		
- 患者?	察忌情幸 忌	服 禁忌	・ピリン										Â
🗏 7 l	ノルギー	スギ											
■感	染症												
= =:	メント					I							
フリー, ロフリ	入力 リー入力												
												戻る	

7-1-10 ラベル印刷の画像印刷対応

ラベル印刷時に画像を印刷する機能が追加されました。画像の追加及び編集は、〔帳票作成〕画面の「ラベル印刷」 タブで「画像」タブを選択して行います。

ラベル印刷の設定及び操作方法は、別途 MI_CAN の追加マニュアル(MI_CAN 操作マニュアル追加機能説明 ver1.6.5.2 ver1.7.0)を参照してください。

7-1-10-1 画像タブ

ラベル印刷で「画像」タブを開きます。



画面上部に操作メニューのアイコンが表示されています。画像が追加されていない場合は、「ファイルを開く」アイ コンのみ選択可能となっています。

紹介状	診断書	紹介状(XM	L) ラベル印刷
テキスト 画	Ī像		
		[MSゴシック 🕺	<

「ファイルを開く」のアイコンをクリックすると、〔画像ファイルを選択してください〕画面が表示されます。

追加したい画像ファイルが保存されているフォルダからファイルを選択して[開く]ボタンをクリックします。



元の画面に戻り、選択した画像が追加されます。



画像が追加されると、メニューのアイコンが操作可能な状態に変更されます。

紹介状	診断書	紹介状(XML)	ラベル印刷			
テキスト 画	Ī像					
		Fмsゴシック 渋				
アイコン	説明	内容				
---------	--------------------	---	--	--	--	--
	ファイルを開く	追加したい画像の保存先を開きます。				
	$\sim \mathcal{V}$	画面上にフリーハンドで線を引くことがで きます。				
ø	マーカー	画面上の強調したい部分にマーカーを引く ことができます。				
Ø	線の消去	画面上に追加した線を消去します。				
	ペンの色	ペンやマーカーの色を指定します。 アイコンをクリックすると〔色の設定〕画 面が表示されますので、使用したい色を選 択して変更します。				
中 •	ペンの幅	ペンやマーカーの線の幅を指定します。				
Т	テキスト追加	画面上にテキストを追加します。 アイコンをクリックして画面上でクリック するとテキスト入力欄が配置されます。				
MS ゴシック	フォント種別	画面上のテキストのフォントを変更しま す。 アイコンをクリックすると〔フォント設 定〕画面が表示されます。				
米	全消去	処理中の画面に追加された線やテキストを 全て消去します。				

操作方法は、前述の紹介状、診断書の画像編集機能を参照してください。

テキストを追加したい場合は、「テキスト」タブをクリックして編集することができます。

🔴 帳票作成						
	紹介状 診断書 紹介状(XML) ラベル印刷					
	▶ / / ◇ ■ 中 · T MSゴシック ☆					

ラベルの印刷に必要な内容の入力が完了したら、[ラベル印刷]ボタンをクリックします。

指定したプリンタからラベルが印刷されます。ラベルの画像印刷はラベルプリンタで出力することを考慮および画像 をはっきり表示させるためにカラー画像が貼付されていても白黒に変換して出力されます。また、テキストと画像は 別々のラベルに印刷されます。



7-2 仕様変更

ver2.0では、仕様も一部変更されています。MI_CANで変更された仕様について説明します。

7-2-1 起動パラメータによる動作制御

MI_CAN を起動する際に、パラメータを設定することによって自動的に処理を行うようにしました。パラメータを設定 することで、MI_CAN と連携したアプリケーション等から、MI_CAN を別途起動することなく、指定した患者の紹介状 作成画面を表示する、指定した処理を行う等の操作が可能になります。

7-2-1-1 パラメータの設定

パラメータの記述方法は次のとおりです。スペースで区切って指定してください。(▲はスペースです。)

C:¥MICAN_BIN¥MI_CAN. exe▲-c▲ [ログイン ID] ▲ [パスワード] ▲ [患者番号] ▲ [処理コード]

「-c」は制御開始文字です。パラメータによる制御を行う際は、必ず一番目に記述してください。

各項目の説明は以下のとおりです。

項目	説明			
ログイン ID	ログインするユーザのログイン ID を指定します。			
パスワード	ログインするユーザのパスワードを指定します。			
患者番号	処理対象の患者番号を指定します。			
処理コード	実施したい処理の処理コードを指定します。			
	現状は紹介状作成、診断書作成、			
	検査結果の単回表示と時系列表示のみです。			
	紹介状作成:syokai			
	診断書作成: sindan			
	検査結果単回表示: tankai			
	検査結果時系列表示 : jikeiretsu			
	空の場合はデフォルトとして紹介状作成になります。			

7-2-1-2 使用例

例えば、MI_CAN を起動し、admin でログインし、患者番号「00001」の紹介状画面を開く場合は以下のように記述します。(▲はスペースです。)

C:¥MICAN_BIN¥MI_CAN. exe▲-c▲admin▲admin▲00001▲syokai

既に MI_CAN が起動中の場合は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面だけが表示されている場合のみ実行されます。 別の画面が表示されている場合は、メッセージを表示して命令を破棄します。

起動パラメータの処理コードが間違っていた場合は、確認メッセージが表示されますので[OK]ボタンをクリックします。記述したパラメータの内容をご確認ください。



7-2-2 二重起動の抑止

前述のパラメータによる処理の対応追加に伴って、MI_CAN が複数起動されないように仕様を変更しました。

7-2-3 プロパティの名称変更

インストーラ及び EXE ファイルのプロパティを日本医師会 ORCA 管理機構に変更しました。

7-2-4 患者一覧表示ロジックの変更による高速化

患者一覧を表示する際のロジックを見直し、一覧表示が完了するまでのスピードを高速化しました。

7-3 不具合修正

本バージョンでは前バージョン以降に発生した不具合が修正されています。

7-3-1 Windows10 で帳票作成時にウインドウの間に隙間ができる問題を修正

Windows10 で MI_CAN を動作させると帳票作成時に〔患者基本情報〕画面と〔診療情報〕画面、及び〔帳票作成〕画面の間に隙間ができる不具合を修正しました。

7-3-2 頭書き取込の不具合修正

別途作成した CSV ファイル等から患者基本情報を取り込むと、正しく取り込めない場合が発生する不具合を修正しました。

7-4 その他

その他の仕様変更について説明します。

7-4-1 DataMonitor によるデータ取込時の病名データ取得を追加 (ver1.8.6)

DataMonitor によるデータ取込時に、病名データも取得するように仕様を変更しました。(ver1.8.6 で実施済み)

MI_CAN ver2.0.1.0 で追加された機能について説明します。

本バージョンでは、MI_CANの機能追加の他、仕様変更及び不具合の修正が行われています。なお、従来の機能に関する操作については、「MI_CAN 操作マニュアル(詳細版)」を参照してください。

項目	No	追加機能	説明	
MI_CAN		患者リスト表示設定に選	〔MI_CAN(メインメニュー)〕 画面に表示	
	1	択行の背景色と選択行の	されている患者リストで選択した行の背景	
	1	文字色の設定を追加	色を任意の色に、文字色を白色又は黒色の	
			どちらかに選択できます。	
		帳票印刷設定に連携用出	本バージョンで MICAN_TERMINAL に追加さ	
	0	力の設定を追加	れた HumanBridge 及び ID-Link との連携機	
	2		能を利用する場合に、MI_CAN で作成した帳	
			票の処理を設定します。	
		患者情報編集画面に地域	〔患者情報編集〕画面に連携 ID 管理タブ	
		ID 設定を追加	を追加して地域 ID を最大 20 個まで登録で	
	2		きるようにしました。	
	ა		日医標準レセプトソフト(以下日レセ)と	
			連携している場合は、日レセに登録された	
			内容を自動で MI_CAN に取得します。	
	4	起動時の更新チェック設	バージョンアップの更新チェックを MI_CAN	
	4	定を追加	起動時に自動で行う設定を追加しました。	
MICAN_TERMINAL		HumanBridge ^{※1} に対応	HumanBridge に対応しました。また、デー	
	1		タの出力対象に紹介状/診断書/画像	
			(PDF/JPG) の項目を追加しました。	
	0	ID-Link ^{※2} に対応	ID-Link に対応し、連携設定用の画面を追	
	2		加しました。	

【追加された主な機能】

- ※1 HumanBridge は、富士通株式会社の登録商標です。MI_CAN 連携先である HumanBridge 側の詳細については、別途 HumanBridge の説明書を参照してください。
- ※2 ID-Link は株式会社エスイーシーの登録商標です。MI_CAN 連携先である ID-Link 側の詳細については、別途 ID-Link の説明書を参照してください。

【仕様変更項目】

項目	No	仕様変更	説明		
MI_CAN	1	患者基本情報の保険情報	患者基本情報の患者保険情報欄に本人家族		
	1	に本人家族区分を追加	区分の項目を追加しました。		
		検査取込時に患者名が空	検査結果ファイル取込時、患者名の項目に		
	2	文字の場合、カナ文字を	データがない場合、患者カナ名をセットす		
		使うように対応	るようにしました。		
	0	ORCA からのデーター括取	ORCA 連携でデータを一括取得する際の取込		
	3	得のスピードアップ	処理の速度を見直しました。		

【不具合修正】

項目	No	不具合修正	説明		
MI_CAN		CSV 出力でデータが出力さ	住所欄に入力されたデータが、CSV 形式で		
	1	れない場合がある不具合	出力される際に抜け落ちてしまう不具合を		
		を修正	修正しました。		

8-1 MI_CAN の追加機能

MI_CAN で追加された機能を説明します。

8-1-1 患者リスト表示設定に選択行の背景色と選択行の文字色の設定を追加

〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の患者リストで患者を選択したときに選択行の文字の色を変更する設定を追加しました。文字の色は、白色又は黒色のどちらかを選択できます。また、文字を太字に変更することもできます。

8-1-1-1 選択行の背景色

選択行の背景色の設定は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面のシステム設定から「患者リスト表示設定」を選択して表示される画面で設定します。



「患者リスト表示設定」を選択すると、〔患者リスト表示設定〕画面が表示されます。

「表示方法の設定」欄で「選択行の背景色」右側の[色の選択]ボタンをクリックします。

 ● 患者リスト表示設定 				
表示方法の設定				
□ 一行ごとに背景色を変更				
選択行の背景色				
選択行の文字色 ◎ 白 ◎ 黒 □太字				
生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ◎ yy.mm.dd				
項目表示順の設定				
同意 患者番号 患者名 力ナ氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日				
L ※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください ※Noは左端固定です				
OK キャンセル				

設定できる内容は以下のとおりです。

項目	説明
色の選択	〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面に表示されている患
	者リストで患者を選択したときの選択行の背景色を任意
	の色に設定します。
初期化	設定した色を初期化して元の状態に戻します。

[色の選択] ボタンをクリックすると〔色の設定〕画面が表示されます。任意の色を選択して[OK] ボタンをクリックします。



元の画面に戻ると、背景色の表示の色が変更されています。 [OK] ボタンをクリックします。

 患者リスト表示設定 				
表示方法の設定				
◎ 一行ごとに背景色を変更				
選択行の背景色 ●の選択 初期化				
選択行の文字色 ◎ 白 ◎ 黒 □ 太字				
生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ◎ yy.mm.dd				
項目表示順の設定				
同意 患者番号 患者名 力ナ氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日				
L ※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください ※Noは左端固定です				
OK キャンセル				

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面の患者リストで患者を選択すると設定した背景色に変更されます。

● MI_CAN(メイン	メニュー) (ログイ)	>: admin]								
システム設定(S)	DBメンテナンス	(D) データ出力(C)) データ取込	(G) バージョン	(V)					
検索										
患者番号		カナ氏名			性別		生年月	8		1A =
						•				梗 案
あかさたなはまやらわ ABC ALL										
										一覧クリア
No F	同意 患者	番号 患	者名	カナ氏名		生年月	B	年齢	性別	最終診療日
-	•	00001 実例	_	5 Ju 1		15年0	5	14歲	99	H27.05.25
2	•	00009 事例	九	ジレイ	8	3 53年0	5	39歳	男	
3	•	00005 事例	n	ジレイ	1 8	20年0	0	7 乙 頭見	男	

変更した背景色を元の状態に戻したい場合は、〔初期化〕ボタンをクリックします。

● 患者リスト表示設定				
表示方法の設定				
□ 一行ごとに背景色を変更 ●の選択				
選択行の背景色				
選択行の文字色 ◎白◎黒 □太字				
生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ◎ yy.mm.dd				
項目表示順の設定				
同意 患者番号 患者名 力ナ氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日				
∟ ※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください ※Noは左端固定です				
ОК ++>>セル				

変更した背景色が MI_CAN の初期設定時の色に戻ります。

🔴 患者リスト表示設定		🔴 患者リスト表示設定		
表示方法の設定	-	表示方法の設定		
□ 一行ごとに背景色を変更		□ 一行ごとに背景色を変更 ● ●の選択		
選択行の背景色 色の選択 初期化		選択行の背景色		

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面の患者リストで患者を選択すると設定した背景色も元に戻ります。

No	同意	患者番号	患者名	No	同意	患者番号	患者名
1	•	00001	事例 一	1	•	00001	事例 一
2	•	00009	事例 九	2	•	00009	事例 九
3	•	00005	事例 五	3	•	00005	事例 五
4		00003	事例 三	4	•	00003	事例 三

8-1-1-2 選択行の文字色

選択行の文字の色は、〔患者リスト表示設定〕画面の「表示方法の設定」欄で設定します。



設定できる内容は以下のとおりです。

項目	説明
山 一	〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面に表示されている患者リストで
	患者を選択したときの選択行の文字の色を白色に設定します。
黒	〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面に表示されている患者リストで
	患者を選択したときの選択行の文字の色を黒色に設定します。
太字	〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面に表示されている患者リストで
	患者を選択したときの選択行の文字を太字に設定します。

設定したい文字色のラジオボタンをチェックします。太字にしたい場合は、チェックボックスにチェックします。設 定が完了したら、 [OK] ボタンをクリックします。

 ● 患者リスト表示設定 										
表示方法の設定										
□ 一行ごとに背景色を変更 ● ●の選択										
選択行の背景色 初期化										
選択行の文字色 ◎ 白 ◎ 黒 ☑ 太字										
生年月日の表示形式 ◎ yy年mm月dd日 ◎ yy.mm.dd										
項目表示順の設定										
同意 患者番号 患者名 为ナ氏名 生年月日 年齢 性別 最終診療日										
↓ L ※表示順を変更したい項目をマウスで選択後、ドラッグして位置を変更してください ※Noは左端固定です										
ОК ++>>セル										

[MI_CAN (メインメニュー)] 画面の患者リストの表示が、設定した背景色と文字色に反映されます。

No	同意	患者番号	患者名
1	•	00001	事例 一
2	•	00009	事例 九
3	•	00005	事例 五
《背	景色: 黄	黄色、文字色:	:黒、太字》

「一行ごとに背景色を変更」の設定と組み合わせて、任意の表示色へ変更することができます。

No	同意	患者番号	患者名	カナ氏名	生年月日	年齢	性別
1	•	00001	事例 一	ジレイ イチ	Н 15年05月05日	14歳	男
2	•	00009	事例 九	ジレイ キュウ	S 53年05月23日	39歳	男
3	•	00005	事例 五	ジレイ ゴ	S 20年06月15日	72歳	男
4	•	00003	事例 三	ジレイ サン	S 40年08月10日	52歳	女
5	•	00004	事例 四	ジレイ シー	S 38年02月18日	54歳	男
6	•	00010	事例 十	ジレイ ジュウ	S 22年10月12日	70歳	女

8-1-2 帳票印刷設定に連携用出力の設定を追加

本バージョンで MICAN_TERMINAL に追加された HumanBridge 及び ID-Link との連携機能を利用する場合に、MI_CAN で 作成した帳票の処理方法を設定します。HumanBridge 及び ID-Link のどちらも同様の設定です。

〔MI_CAN (メインメニュー)〕画面のシステム設定から「帳票印刷設定」を選択します。



「帳票印刷設定」を選択すると〔帳票印刷設定〕画面が表示されます。「連携用出力(共通)」欄で印刷した帳票の処理方法を設定します。

● 帳票印刷設定	
紹介状	診断書
タイトル 診療情報提供書	タイトル 診断書
· フォント	
選択中のフォント MS ゴシック	選択中のフォント MS ゴシック
サイズ 12	サイズ 12
Aaあぁアヮ亜宇 変更	Aaあぁアァ亜宇 変更 変更
医療機関敬称 御中	📃 自院情報を上に表示
医施勒族 先生 御却下	ファイル添付 💿 する 💿 しない
	保存先フォルダ
ファイル添付 💿 する 💿 しない	C:¥MICAN_DATA¥PDF_sindan¥ 参照
保存先フォルダ	サゴカノト 川 の コュント (井) (井) (
C:¥MICAN_DATA¥PDF_syoukai¥ 参照	9 ジタイドルのジオンドへ (大)(血) 資源中のコットント Mic ゴシック
連携用出力(共通)	サイズ 12
□ 印刷した帳票を連携用フォルダにも保存	
連携用保存先フォルダ	
C:¥MICAN_DATA¥PDF_renke¥ 参照	
	OK キャンセル

「印刷した帳票を連携用フォルダにも保存」のチェックボックスにチェックします。「連携用保存先フォルダ」欄が 入力可能になります。

連携用出力(共通)
☑ 印刷した帳票を連携用フォルダにも保存
連携用保存先フォルダ
C:¥MICAN_DATA¥PDF_renkei¥ 参照
-

初期設定で出力先フォルダが設定されています。変更がなければ [OK] ボタンをクリックします。出力先を変更する 場合は [参照] ボタンをクリックして表示される [フォルダーの参照] 画面で出力先フォルダを指定します。指定が 完了したら [OK] ボタンをクリックします。

初期設定の出力先フォルダは、「C:¥MICAN_DATA¥PDF_renkei¥」です。



設定後に MI_CAN で帳票を出力すると、同時に指定したフォルダへ PDF ファイルが出力されます。

8-1-3 患者情報編集画面に地域 ID 設定を追加

〔患者情報編集〕画面に連携 ID 管理タブを追加して地域 ID を最大 20 個まで登録できるようにしました。

MI_CANの画面上から地域連携用の ID を入力して登録することができますが、日レセと連携している場合は、日レセの〔患者登録一患者登録〕画面の「その他」タブにある「ID 番号」に登録された内容を自動で取得して表示します。

● ◎ ◎ (P02)患者登錄	-患者登録-医療法人	日レセクリニック [ormaster]						
00002	事例	2	男	S22.12.10	前回:H28.	8.9	旧姓	
受付 基本情報	保険組合せ履歴	連絡先等 所得者情報 入力履歴 ?	特記事	項・レセプト分割	その他			
地域連携ID		情報提供 1 同意する	:	番号 ID識別	ID番号		備考	
電子版お薬手帳 デ	QRコード ータフォーマット	1 出力する 1 Ver.1.0	:					
日医版連携 デ	ータフォーマット	1 Ver.0.9	•					
介護保険情報 番号保険者都	番号 被保険者番号	有効開始日 有効終了日 保	除者	 名	陈			更新

<日レセ 〔患者登録―患者登録〕画面 「その他」タブ>

地域 ID は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面の DB メンテナンスから「患者情報編集」を選択して登録します。

● MI_CAN(メインメニュー) [ログイン:admin]								
システム設定(S)	DBメンテナンス(D) データ出力(O) データ取込(O)	3)						
检击	マスタCSV取込(C)							
快彩	患者情報編集(P)							
患者番号	ORCA基本情報-括取得(A) 文書管理(M) 各種データ管理(V) ▶							
DB初期化(I) DBリストア(R)								

「患者情報編集」を選択すると〔患者情報編集〕画面が表示されます。

🔴 患者情報編集			
患者番号	ORCAから最新データ取得		
基本情報		禁忌・アレルギー・県	8染症
カナ氏名		禁忌1	
氏名		葉忌2	
作別		アレルギー1	
件 午月口	R.W.	アレルギー2	
1470	41.1%	感染症1	
血液型	• RH •	感染症2	
住所		コメント1	
郵便番号		그/기사도	
住所		その他 連携ID管理	
		入例区分	- 赤植
電話番号		180	1882.0
携帯電話		入院日	退死 日
28.67.8-		基本入院科	
進起元		地城連携ID	
-649		情報提供	•
郵便留号		介護保険番号	
住所		波风险未采号	
		100 111 100 100 100 10	T RF
電話番号			
携帯電話		府 /印余	登録 終了

画面右下のタブで、「連携 ID 管理」タブを選択します。

その他 連携ID管:	
入外区分	▼ 病棟
入院日	退院日
基本入院料	
地域連携ID	
情報提供	•
介護保険番号	
被保険者番号	要介護度
	🔲 死亡
削除	登録終了

「連携 ID 管理」タブに切り替わります。

地域連携 ID を入力します。全ての入力が完了したら [登録] ボタンをクリックして登録した内容を反映させます。

その他 遵	重携ID管理			
No ID讀		ID番号	備考	
ID識別				追加
ID番号				更新
備考				削除
		71.43		44-7
自川	PF.	全球		#č]

設定する項目は以下のとおりです。

項目	説明		
ID 識別	地域連携で使用する ID 識別番号を入力します。		
	ID 識別欄の入力は必須です。		
	※日レセと連携している場合は、日レセに設定されてい		
	る内容を自動取得して表示します。		
ID 番号	地域連携で使用する ID 識別番号を入力します。		
	ID 番号欄の入力は必須です。		
	※日レセと連携している場合は、日レセに設定されてい		
	る内容を自動取得して表示します。		
備考	設定した内容の説明を入力します。		
	備考欄の入力は任意です。		
	※日レセと連携している場合は、日レセに設定されてい		
	る内容を自動取得して表示します。		

8-1-3-1 日レセ連携

日レセと連携している場合に地域 ID を登録するには、日レセの「12 登録」の〔患者登録一患者登録〕画面で地域 ID を登録する患者を表示させ、「その他」タブを開きます。

○○○ (P02)患者登録 -	患者音録-医療法人	日レセクリニック [ormaster]					
00002	事例	=	男	\$22.12.10	前回:H28.8.9	旧姓	
受付 基本情報	保険組合せ履歴	連絡先等所得者情報入力履展	歴 特記事	項・レセプト分割	その他		
地域連携ID		情報提供 1 同意する	:	番号 ID識別	ID番号	備考	
電子版お薬手帳	QR⊐−ド	1 出力する	:				
デー	・タフォーマット	1 Ver.1.0	:				
日医版連携 デー	・タフォーマット	1 Ver.0.9	:				
介護保険情報				间日	除		更新
番号 保険者番	号 被保険者番号	有効開始日 有効終了日	保険者名	5			

画面右上の入力欄に登録する ID を入力して [更新] ボタンをクリックします。 [更新] ボタンをクリックすると入力した内容がリストに追加されます。

S22.12.10 前回:H28. 8. 9 旧姓 頃・レセプト分割 その他	 S22.12.10 前回:H28. 8. 9
番号 ID識別 ID番号 備考	番号 ID満別 ID番号 備考 1 aaa 123 テスト用
aaa 〕123	

入力が完了したら[登録(F12)]ボタンをクリックして追加した内容を確定します。

連携している MI_CAN の「連携 ID 管理」タブを表示させると、日レセで登録した内容が追加されています。

F01	也 連携ID管理			
No	ID識別	ID番号	備考	
1	ааа	123	テスト用	
ID	戦 另」		;	自加
ID≹	昏号			更新
Ű	崩考		i i	削除

8-1-3-2 連携 ID 追加

MI_CAN 側で地域 ID を追加する場合は、「連携 ID 管理」タブで各入力欄に地域連携で指定された内容を入力し、[追加] ボタンをクリックします。

その他 連	「携ID管理			
No ID識	別	ID番号	備考	
で識別	aaa			追加
ID番号	123			更新
備考	テスト用			削除

[追加] ボタンをクリックすると入力した内容がリストに追加されます。複数の ID を追加する必要がある場合は、 同様の操作をおこないます。最大で 20 個の ID を追加することができます。

_ そ の1	他連携ID管理			
No	ID識別	ID番号	備考	
1	aaa	123	テスト用	
ID	截別			追加
ID∄	番号			更新
Ű	備考			削除

8-1-3-3 連携 ID 更新

入力した内容の修正や変更をおこなうことができます。リストに表示されている中から修正したい ID をクリックすると入力欄に設定済みの内容が表示されます。

その他連携	新D管理			
No ID識別	IJ	ID番号	備考	
1 aaa		123	テスト用	
ID識別 aa	a			追加
ID番号 12	23			更新
備考テ	スト用			削除

内容を修正後[更新]ボタンをクリックします。

その他 ĭ	連携ID管理			
No IDã	我另小	ID番号	備考	
1 aaa		123	テスト用	
口識別	aaab			ié tu
ID BX JU	aaab			
ID番号	1234			史新 🛛
備考	テスト用			削除

修正した内容がリストに反映されます。

その他 連携ID管理						
No	ID請	发房川	ID番号	備考		
	aaak)	1234	テスト用		
ID	識別					10
ID	番号				更新	Sf 1
	備考				肖那	余

8-1-3-4 連携 ID 削除

登録済みの ID を削除することができます。

リストに表示されている中から削除したい ID をクリックすると入力欄に設定済みの内容が表示されますので、内容 を確認後、[削除] ボタンをクリックします。

その他う	連携ID管理			
No ID	戠 別	ID番号	備考	
1 aaa		123	テスト用	
ID識別	aaa			追加
ID番号	123			更新
備考	テスト用			削除

確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックします。

83 選択した行を削除してよろしいですか?
(はい(Y) いいえ(N)

「連携 ID 管理」タブのリストから削除されます。

その他道	連携ID管理			
No ID請	发別	ID番号	備考	
				1
ID識別				追加
ID番号				更新
備考				削除

※日レセと連携している場合には、日レセ側のデータが反映されます。MI_CAN 側で「追加」「更新」「削除」等の編集をおこなってもデータ更新等で日レセの登録内容に更新されますのでご注意ください。

8-1-4 起動時の更新チェック設定を追加

バージョンアップの更新チェックを MI_CAN 起動時に自動でおこなう設定を追加しました。

設定は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面のバージョンから「起動時に更新チェックをおこなう」にチェックして 設定します。



「起動時に更新チェックをおこなう」にチェックすると確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。次回 MI_CAN を起動すると、自動で更新チェックがおこなわれます。

次回起動時から有効になります	
ОК]

8-2 MICAN_TERMINAL の追加機能

MICAN_TERMINAL で追加された機能を説明します。

MICAN_TERMINAL は、〔MI_CAN(メインメニュー)〕画面のデータ出力で「HL7 準拠出力」にチェックすると表示される[データ出力呼出] ボタンをクリックすると起動することができます。

● MI_CAN(メインメニュー) [ログィ	(ン:admin]
システム設定(S) DBメンテナンス 検索 患者番号	
MI_CAN データ出力 Ver1.3.0.0	データ出力ツール呼出
メニュー(M) マスタメンテナンス(S) バージ ・出力条件 対象期間 ・ 対象患者 すべて ・ 「同意患者のみ ・ 出力対象患者り入りの?	⇒⇒>(V) 表者 出力対象患者リスト確認
_	

8-2-1 HumanBridge 対応を追加

MICAN_TERMINAL に HumanBridge 対応を追加しました。また、データの出力対象に紹介状/診断書/画像(PDF/JPG)の 項目を追加しました。

8-2-1-1 HumanBridge 準拠のデータ出力設定

HumanBridge 準拠のデータ出力は、〔MI_CAN データ出力 Ver1.3.0.0〕画面のメニューから「動作設定」を選択して 設定します。

🙁 MI_CAN データ出力 Ver1.3.0.0				
メニュー(M) マスタメンテナンス(S)				
動作設定(S)				
終了(X)				
対象期間				

〔動作設定〕画面が表示されます。全ての設定が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

· 助作設定						
データ出力設定			自動出力設定			
出力形式	● JAHDS連携 ● SS-MD/2 Vert 2連携 ● HumanBridge連携 ● ID-Link連携		 一定開展で出力 出力開降(3分~3600分) 180日 分 			
出力対象	●通道本博報 AD1-68 アントルキーテ AD1-68 死らら環境コメント) 0PP-01 気気ガオータ 0PP-01 気気ガオータ 0PP-02 定着常常通知 0PP-02 定着常常通知 0PP-02 定着常常通知 0PP-02 化物体を登録環道知 0PP-02 人授業報道剤 AD1-01 退使実報通知 AD1-01 以使大火化酸素層医使 PD7-0P0		 指定時間に出力 計算法 注意 注意 注意 注意 注意 注意 記録時に自転出が評判する 			
PDF文書フォルダ		参照	R ATT R VIEW			
エンコード種別	● Shift-JIS O UTF-8 BOM有一 ● JIS		患者番号ゼロ処理 思者番号のゼロ処理をおこなう			
改行コード OR LF OR+LF メッセージ区切り文字(FS)			 ● 岩番号桁数 ● 岩番号が指定桁未満の場合に付加する文字 ● ゼロ ● ハイフン ● スパース ● その他 			
データ出力先フォル	以設定		付加支系位置			
出力先フォルタ C.¥Users¥Desk	to pVSS-MD/2	参照	 前に付加 後3に付加 			
 年月日(YYY) SS-MEX2課題 トランザクション 処理示状番号 医療施術 	YNMDD3のサブフォルダを作成 風のフォルダ構成でフォルダ作成 メストレージ構成でフォルダ作成 号 41111 DI 1234567890 診療科コード -		ок 4%/±//			

HumanBridge 準拠のデータ出力は、「データ出力設定」欄で HumanBridge 準拠にチェックします。

😳 動作設定		
データ出力設定-		
出力形式	● JAHIS準拠 ● SS- ● HumanBridge準拠(MIX2 Ver1.2準拠 〕ID−Link準拠
出力対象	悪アに病の ま本ギー 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	AD T-00 AD T-61 PPR-01 OMP-01 OMP-12 OMP-12 OML-01 OML-11 AD T-03 PDF/JPG

出力対象として紹介状、診断書及び画像を指定する場合は、PDF 文書フォルダを設定します。指定は[参照] ボタン をクリックして表示される〔フォルダーの参照〕画面から指定します。

PDF文書フォルダ	参照	フォルダーの参照 文書が総納されているフォルダを指定してください。	×
エンコード種別	● Shift-JIS ○ UTF-8 BOM有 🔽 〇 JIS	▲ (= コンピューター ▲ (= ローカル ディスク (C:) > = B	-
改行コード	● CR ● LF ● CR+LF	DATA → DiedAl → DiedAl_Backup	
🔲 メッセージ区切	的文字 <fs><cr>を出力</cr></fs>	>]} F >]} Ikensyo2.5	~
☑ アレルギーを薬	剤アレルギーとして出力する	新しいフォルダーの作成い0 OK キャン	121

エンコード種別でUTF-8 にチェックする場合は、BOMの有無を選択します。

PDF文書フォルダ					参照
エンコード種別	⊙ Shift-JIS	UTF-8	BOM有 🔻	Þ	JIS
改行コード	OCR OL	F 💿 CR+	BOM有 BOM無		

次に「データ出力先フォルダ設定」欄で出力先フォルダを設定します。出力先フォルダは[参照] ボタンをクリック して表示される〔フォルダーの参照〕画面からおこないます。



注意点として、HumanBridge 準拠の出力形式を選択している場合に、設定の変更ができない項目があります。

ſ	データ出力先フォルダ設定
	出力 ☆ データ出力形式で「HumanBridge準拠」が選択されています C:¥U この設定は変更出来ません
	 年月 (ハハハハMDD)のサブフォルダを作成
	■ SS-MIX2準拠のフォルが構成でフォルが作成

設定の変更ができない項目は以下のとおりです。

設定	設定変更不可
データ出力設定	メッセージ区切り文字〈FS〉〈CR〉を出力
データ出力先フォルダ 設定	年月日(YYYYMMDD)のサブフォルダを作成
	トランザクションストレージ構成でファイルおよびフォ ルダ作成

MICAN_TERMINAL に ID-Link 対応を追加し、ID-Link 専用の画面で設定をおこなえるようにしました。

8-2-2-1 ID-Link 準拠のデータ出力設定

ID-Link 準拠のデータ出力は、〔MI_CAN データ出力 Ver1.3.0.0〕画面のメニューから「動作設定」を選択して設定 します。

- い MI_CAN データ出力 Ver1.3.0.0				
メニュー(M) マスタメンテナンス(S)				
動作設定(S)				
終了(X)				
対象期間				

〔動作設定〕画面が表示されます。全ての設定が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

0 80/F12/2			8
データ出力設定			自動出力設定
出力形式	● JAHIS連携 ● SS-MIX2 Vert 2連携 ● HumanBridge準備 ● ID-Link準務		 一定間隔で出力 出力間隔(3分~3600分) 180÷分
出力対象	構成方で一ダー (#F-01) 現式方面(#A = 1) 定封データー 0#F-02 使数字の2 使数字の2 通数にたれたいます。 2 0 2 - チータルカ)後CID-Liek(アッガロード ID-Liek 連携設定		 指定時間に広力 時の指定につまり 約定 1 ・ ・
PDE文書つけ14名		8 8	21 起動が行に目動の出力でMRS 9 6
エンコード種別	O SHIR-JIS O UTF-8 BOM/# - ●	JIS	 患者番号ゼロ処理 患者番号のゼロ処理をれこなう
改行コード ・ メッセージ区々 ・ アレルギーを見	 CR UF ● CR+UF 切り文字 FS><cr>を出力</cr> 範則アレルギーとして出力する 		患者番号指数 10 桁 患者番号が指定桁未満の場合に付加する文字
データ出力先フォノ	成故定		● ゼロ ・ハイフン スペース その他
出力先フォルダ		¢Н.	付加する位置 ・ 前に付加 ・ 後ろに付加
 年月日(YYY SS-M0X2準) トランザクション 処理示就参 医療施設 	YNWDD100サラフォルダを作成 振のフォルダ構成でフォルダ作成 ンストレージ構成でファイルおよびフォルダ作成 号 41111 10 1234567880 診療科コード -		ок * +520/

ID-Link 準拠のデータ出力は、「データ出力設定」欄で ID-Link 準拠にチェックします。ID-Link 準拠にチェックすると出力対象欄が ID-Link 用の設定項目に切り替わります。



「データ出力後に ID-Link にアップロード」のチェックボックスにチェックすると [ID-Link 連携設定] ボタンが操作可能となります。

6	動作設定		
	データ出力設定		
	出力形式	● JAHIS準拠 ● SS-MIX2 Ver1.2準掛 ● HumanBridge準拠 ● ID-Link準拠	処
	出力対象	処方オーダ 0MP-01 処方実施通知 0MP-01 注射オーダ 0MP-02 注射実施通知 0MP-12 検体検査結果通知 0ML-11 紹介状/診断書 PDF	
		☑ データ出力後にID−Linkにアップロード	
		ID-Link 連携設定	

[ID-Link 連携設定] ボタンをクリックします。

出力対象	処方オーダ 処方実施通知 注射オーダ 注射実施通知 検研技/診断書 20 データ出力後にID-Link	0MP-01 0MP-11 0MP-02 0MP-12 0ML-11 PDF	
	ID-Link 連携設	定	

〔ID-Link 連携設定〕画面が表示されます。ID-Linkの設定内容に従って各入力欄に内容を入力します。

全ての内容の入力が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

😵 ID-Link 連携設定						×
接続設定				施設情報		
● オンデマンド VPI	N接続 💿 SSL接続	証明書登録		施設ID		
URL http	o://www.mykarte.com	n/ws/services/St	oreSer	職員ID		
ベンダーコード				ーログインユーザー	-情報	
プロキシサーバ設定	2			ログインID		
ホスト名		ポート番号		パスワード		
証明書パスワード						
					ОК	キャンセル

※「接続設定」欄では、初期値として URL が表示されていますが、ご利用の環境により内容が異なる場合がありま す。SSL 接続の「証明書登録情報」も合わせて、ID-Link で必要となる設定内容の詳細は、ID-Link から提供される資 料又は、説明書を参照してください。 [OK] ボタンをクリックすると元の画面に戻りますので、引き続き設定をおこないます。出力対象として紹介状、診断書を指定する場合は、PDF 文書フォルダを設定します。指定は [参照] ボタンをクリックして表示される [フォルダーの参照] 画面から指定します。



次に「データ出力先フォルダ設定」欄で出力先フォルダを設定します。出力先フォルダは[参照] ボタンをクリック して表示される〔フォルダーの参照〕画面からおこないます。



注意点として、ID-Link 準拠の出力形式を選択している場合に、設定の変更ができない項目があります。

出力先フォルダ
± 17
□ 年月 □ 年月 □ 年月 □ この設定は変更出来ません
SS-Mtx משטידאינגערידאערדאגעראראע
□トランザクションストレージ構成でファイルおよびフォルダ作成

設定の変更ができない項目は以下のとおりです。

設定	設定変更不可	
データ出力設定	エンコード種別 : Shift-JIS	
	UTF-8	
	JIS	
	アレルギーを薬剤アレルギーとして出力する	
データ出力先フォルダ	トランザクションストレージ構成でファイルおよびフォ	
設定	ルダ作成	

8-3 仕様変更

ver2.0.1.0では、仕様も一部変更されています。MI_CANで変更された仕様について説明します。

8-3-1 患者基本情報の保険情報に本人家族区分を追加

患者基本情報の患者保険情報欄に本人家族区分の項目を追加しました。

8-3-2 検査取込時に患者名が空文字の場合、カナ文字を使うように対応

検査結果ファイル取込時、患者名の項目にデータがない場合、患者カナ名をセットするようにしました。

8-3-3 ORCA からのデーター括取得のスピードアップ

ORCA 連携でデータを一括取得する際の取込処理の速度を見直しました。

8-4 不具合修正

本バージョンでは前バージョン以降に発生した不具合が修正されています。

8-4-1 CSV 出力でデータが出力されない場合がある不具合を修正

住所欄に入力されたデータが、CSV 形式で出力される際に抜け落ちてしまう不具合を修正しました。

※本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本文中および図中では、TM、Rなどのマークを記載していない場合があります。

日本医師会ORCA管理機構

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-1-21 コロナ社第3ビル 6F